

平成 31 年 2 月 24 日

看護必要度ステップアップ研修

患者評価データの活用と入退院支援による臨床看護マネジメント

～看護師のマネジメント能力を高める～

収集した H ファイルに関する報告書

(分析ツールの活用方法を含む)

令和元年 7 月 3 日

日本臨床看護マネジメント学会

目次

1. データの状況	3
1-1. 目的	3
1-2. データ収集方法	3
1-3. データ概要	4
2. 分析ツール	7
2-1. システム概要	7
2-2. 本研修の H ファイルでの活用	8
2-3. グラフの種類	8
3. 「日別」の状況	9
3-1. 「日別」のデータ	9
3-2. 分析ツールによる分析結果	10
1) 対象者数と必要度基準の発生割合	10
2) 対象者数と必要度基準の条件別発生割合	12
3) 対象者数と各得点の発生割合	14
4) 対象者数と ABC 項目の平均得点	16
5) 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合	18
6) 対象者数と A 項目 (A7①~⑩) の発生割合	20
7) 対象者数と B 項目得点毎の発生割合	22
8) 対象者数と C 項目の発生割合	24
9) 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合	26
4. ある日の評価状況	28
4-1. ある評価日のデータ	28
4-2. A 項目の得点状況	29
4-3. B 項目の得点状況	29
4-4. C 項目の得点状況	29
4-5. 合計の得点状況	30
4-6. 入院日数の状況	31
4-7. 退院日数の状況	32
5. 「入院経過」の状況	33
5-1. 「入院経過」のデータ	33
5-2. 分析ツールによる分析結果	34
1) 対象者数と必要度基準の発生割合	34
2) 対象者数と必要度基準の条件別発生割合	36
3) 対象者数と各得点の発生割合	38
4) 対象者数と ABC 項目の平均得点	40
5) 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合	42

6) 対象者数と A 項目 (A7①~⑩) の発生割合	44
7) 対象者数と B 項目得点毎の発生割合	46
8) 対象者数と C 項目の発生割合	48
9) 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合	50
6. 「退院経過」の状況	52
6-1. 「退院経過」のデータ	52
6-2. 分析ツールによる分析結果	53
1) 対象者数と必要度基準の発生割合	53
2) 対象者数と必要度基準の条件別発生割合	55
3) 対象者数と各得点の発生割合	57
4) 対象者数と ABC 項目の平均得点	59
5) 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合	61
6) 対象者数と A 項目 (A7①~⑩) の発生割合	63
7) 対象者数と B 項目得点毎の発生割合	65
8) 対象者数と C 項目の発生割合	67
9) 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合	69
7. まとめ	71

＜資料編＞

資料 1: 匿名化された「H ファイル」データ提供の案内	73
資料 2: 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度 I に係る評価票	74
資料 3: 分析ツール画面	76

1. データの状況

1-1. 目的

看護必要度ステップアップ研修「患者評価データの活用と入退院支援による臨床看護マネジメント」～看護師のマネジメント能力を高める～では、看護必要度の患者評価データを活用したマネジメントに関する集合研修(平成31年2月24日実施)だけでなく、事前に課題を課すとともに、事後にも課題を追加することで効果の高い研修を目指した。加えて、本研修で示したHファイルによる評価マネジメントを自病院の実データで試行していただくことを目的に、研修後に病棟プロファイリングシステム(Hファイルによる)(以下、「分析ツール」という)を配布することとした。しかし、分析ツールを使用して分析しても、当該分析結果の評価が容易ではないという課題が存在した。

一般に分析結果の評価は、他との比較により把握が容易になる。しかし、分析ツールを使用することで、病棟間の相違や経年的な変化を読み取ることは可能になるが、他病院の状況との比較をすることはできない。

そこで、本研修に参加した病院から収集したHファイルを活用し、分析ツールと同様な分析をすることを考えた。結果として、多くの病院の平均的な状況が分かることで、各病院の評価において他病院との比較が可能になり、自病院の評価結果の理解がさらに容易になると考えられる。

本報告書では、本研修で収集したHファイルの状況をまとめるとともに、分析ツールによる分析結果を示すことで、分析ツールの理解も併せて向上することを目的とする。

1-2. データ収集方法

Hファイルは、国に提出するデータであり、個人を特定されないよう、患者情報はデータ識別番号に置き換えているデータではあるが、複合的に捉えることで個人を特定することが不可能ではない。そこで、本研修では、個人を特定できない工夫をすると共に、資料1(匿名化された「Hファイル」データ提供の案内)のような案内を提示し、協力いただける病院からのみデータ収集を行うこととした。

データ収集は、本研修の課題確認等に使用したネットワークシステムを活用した。当該ネットワークシステムでは、Hファイルを匿名化するツールを協力病院に配布した。当該匿名化ツールには、病院、病棟、患者の全てを意味のない数字に置き換える匿名化処理を行う機能がある。

各病院では、病院内で匿名化後のHファイルを提出することの確認を取っていただき、特定の1カ月分のHファイルを当該匿名化ツールにより匿名化後、当該ネットワークを通じてアップロードしてもらった。当該ネットワークでは、匿名化済データを暗号化して受け取ると共に、病院が特定できなくなる関係から、病院規模と病院タイプの2種類の区分情報を併せてアップロードしてもらった。

本学会では、本研修終了後、Hファイルのデータ収集が完了した段階で、アップロードされた全ファイルを受け取り、暗号化されたデータを復号化し、ネット接続されていない環境でデータ分析を行った。ただし、暗号化したデータを復号化しても、Hファイルのデータは匿名化された状態であり、病院、病棟、患者が分からず、病院のデータ単位で、病院規模と病院タイプが分かるだけである。つまり、多数の病院の複数病棟のデータが混在することから、本データは、個人を特定できないデータとなっている。

1-3. データ概要

H ファイルは、2018年10月（以下、「評価月」という）のデータを病院毎に1ファイルをアップロードしてもらったが、極めて稀ではあるが、誤ったデータ（評価月と異なる月のデータ）や不完全なデータが存在していたため、入手したデータは、5,849,295レコードであったが、本分析に使用できたのは、5,769,968レコードであった。ビッグデータであり、作為的な病院抽出を行っておらず、一般化するのに十分なデータ量であった。

H ファイルは、病棟種類別の評価項目種類（A、B、C）別のデータであるため、病院、病棟、患者、入院日単位別の評価日別のデータに集約したところ、以下のデータ状況であった。

表 1-1 データ概要

項目	件数
病院数	290
病棟数	1,650
平均病棟数／病院数	5.69
患者数（病院単位）	146,197
延患者数（病棟単位）	168,977
平均延患者数／病棟数	102.41
評価数	1,483,561
平均評価数／患者数	10.15
平均評価数／延患者数	8.78

患者数は、病院での入院単位であり、同一患者が当該評価月に退院して入院した場合は、異なる患者としてカウントした患者数である。延患者数は、病棟毎にカウントし、転棟した場合に異なる患者としてカウントした。評価数は、評価日の日数と同じであり、評価項目種類の違いはまとめて1日分の評価としてカウントしている。平均評価数／患者数は、H ファイルの対象月内の件数であり、平均在院日数とは異なる。また、外泊等で評価データが無い場合、退院日は、評価日当日に入院して退院した場合を除いて評価データが無い（一部病院では、入院日ではない退院日の評価データを格納している場合があった）の違いがある。平均評価数／延患者数は、延患者数により同様に計算した。

入手した H ファイルの病棟種類は、以下であった。

表 1-2 病棟種類

種類	件数	割合
一般病棟（必要度Ⅰの評価）	1,243	75.33%
一般病棟（必要度Ⅱの評価）	99	6.00%
地域包括ケア病棟	112	6.79%
特定集中治療室	107	6.48%
ハイケアユニット	89	5.39%
合計	1,650	100.00%

評価対象病院の一般病棟の内、必要度Ⅰの割合は、92.62%（1,243／（1,243+99））であった。

データ収集に協力してくださった病院の種類と規模の関係は、以下のような状況であった。

表 1-3 病院種類・規模

	民間病院	公的病院	公益等法人	学校法人	公立病院	国立	その他	合計
20～49床	10	0	2	0	1	0	0	13
50～99床	18	1	4	0	5	0	0	28
100～149床	21	2	5	0	7	0	0	35
150～199床	29	7	7	0	5	1	1	50
200～299床	17	10	13	0	8	4	1	53
300～399床	16	8	9	1	13	4	1	52
400～499床	7	11	5	1	6	2	0	32
500～599床	3	4	1	0	2	0	0	10
600～699床	0	3	1	0	0	4	0	8
700～799床	1	0	0	0	0	1	0	2
800～899床	0	0	0	0	2	0	0	2
900床以上	1	0	0	3	1	0	0	5
合計	123	46	47	5	50	16	3	290

民間病院が 123 と多く、公的病院・公益等法人・公立病院が次に多かった。病床数は、150 床以上 400 床未満が多かった。

病院の病棟の状況は、以下のような状況であった。

表 1-4 病院毎の病棟数

	民間病院	公的病院	公益等法人	学校法人	公立病院	国立	その他	合計
20～49床	病棟数	12		3		1		16
	平均病棟数	1.20		1.50		1.00		1.23
50～99床	病棟数	28	1	9		9		47
	平均病棟数	1.56	1.00	2.25		1.80		1.68
100～149床	病棟数	48	4	16		18		86
	平均病棟数	2.29	2.00	3.20		2.57		2.46
150～199床	病棟数	82	24	18		17	5	150
	平均病棟数	2.83	3.43	2.57		3.40	5.00	3.00
200～299床	病棟数	81	53	66		43	23	271
	平均病棟数	4.76	5.30	5.08		5.38	5.75	5.11
300～399床	病棟数	106	54	61	9	99	26	362
	平均病棟数	6.63	6.75	6.78	9.00	7.62	6.50	7.00
400～499床	病棟数	75	118	49	11	64	19	336
	平均病棟数	10.71	10.73	9.80	11.00	10.67	9.50	10.50
500～599床	病棟数	35	53	10		14		112
	平均病棟数	11.67	13.25	10.00		7.00		11.20
600～699床	病棟数		38	17			60	115
	平均病棟数		12.67	17.00			15.00	14.38
700～799床	病棟数	15					16	31
	平均病棟数	15.00					16.00	15.50
800～899床	病棟数					40		40
	平均病棟数					20.00		20.00
900床以上	病棟数	15			53	16		84
	平均病棟数	15.00			17.67	16.00		16.80
合計	病棟数	497	345	249	73	321	149	1650
	平均病棟数	4.04	7.50	5.30	14.60	6.42	9.31	5.33

病院の平均病棟数は 5.69 病棟であり、規模が大きいほど病棟が増えるのは当然であるが、800 床以上 900 床未満が最も多かった。また、学校法人の平均病棟数が多かった。

データ種類別の件数は、以下であった。

表 1-5 データ種類別の件数

種類	件数	備考
ASS0010	1,339,390	一般病棟等の A 項目
ASS0020	1,319,834	一般病棟等の B 項目
ASS0030	1,339,390	一般病棟等の C 項目
ASS0040	21,941	特定集中治療室等の A 項目
ASS0050	21,941	特定集中治療室等の B 項目
ASS0060	13,231	ハイケアユニットの A 項目
ASS0070	13,231	ハイケアユニットの B 項目
TAR0010	1,701,010	判定対象
合計	5,769,968	

データ種別が、判定対象レコード (TAR0010) の種類情報の内容は、以下であった。

表 1-6 判定対象レコードの種類情報

内容	件数
重症度、医療・看護必要度判定対象	1,490,268
短期滞在手術等基本料算定症例	22,137
年齢が 15 歳未満	51,756
産科の患者	36,488
外泊日 (0 時から 24 時の間の外泊)	2,109
退院日 (入院した日に退院した場合は除く)	98,252
合計	1,701,010

退院日に限った場合は、以下であった。

表 1-7 退院日の判定対象レコードの種類情報

内容	件数
重症度、医療・看護必要度判定対象	1,475
短期滞在手術等基本料算定症例	7,143
年齢が 15 歳未満	6,601
産科の患者	3,699
外泊日 (0 時から 24 時の間の外泊)	2
退院日 (入院した日に退院した場合は除く)	97,686
合計	116,606

2. 分析ツール

2-1. システム概要

分析ツールは、Microsoft Excel (Microsoft Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。) により開発されており、Microsoft Excel が導入されていないパソコンでは稼働しない。また、Microsoft Excel については、多くのバージョンが存在するが、動作環境に制限があり、分析ツールの操作説明書に記載されている動作環境でのみ稼働することに留意する必要がある。

分析ツールは、連続した 3 カ月分の H ファイルを入力データとして、「日別」「入院経過」「退院経過」の 3 種類の分析が行える (資料 3 参照)。ただし、H ファイルには、「一般病棟用の重症度、医療・看護必要度 I に係る評価票」(以下、「一般病棟用の評価票」という) (資料 2 参照)、「特定集中治療室用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票」、「ハイケアユニット用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票」の 3 種類の評価票に対するデータが存在するが、分析ツールでは、一般病棟用の評価票のデータだけが分析対象となっており、他の 2 種類の評価票のデータは無視される。また、地域包括ケア病棟入院料 1~4、又は地域包括ケア入院医療管理料 1~4 を算定する場合は、一般病棟用の評価票を使用するが、A 項目と C 項目だけのデータであり、分析対象に含めることはできるが、重症度、医療・看護必要度に係る基準については、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度に関わる基準で判定されることに注意が必要である。

操作方法は、操作説明書に詳細に説明されているが、基本的には、①H ファイル指定、②病棟指定、③分析指定の 3 ステップで行う。H ファイル指定では、連続する 3 カ月の H ファイルを早い月から順に指定する。病棟指定は、指定した H ファイルに含まれている一般病棟用の評価票を使用する全病棟の中から分析対象となる病棟を指定する。1 つの病棟を指定しても良いし、複数の病棟を指定しても良い。複数の病棟を指定した場合は、指定した病棟を 1 つとして分析する。病棟毎に分析した結果ではなく、指定した全病棟のデータを 1 つにした場合の必要度に関する分析が行われることになる。指定する病棟を変えて、分析指定を何度でも行うことができる。

分析指定では、「日別」「入院経過」「退院経過」の 3 種類の分析が行える。それぞれ、9 種類のグラフと当該グラフの元となるデータが表形式でまとめられている。当該表は、2 種類存在し、件数で示したものと割合で示したものがある。割合で示した値が、各グラフに使用されている値であり、グラフでは値が読み取りにくい場合は、最後の割合で示した表を参照することができ、全グラフの各割合を一覧で比較することができる。

「日別」は、入院日別の状況であり、H ファイルが 3 カ月分であることから、グラフと表が各月毎に並べて表示される。各月毎の評価日毎に必要な度がどのような状況であったかを示すものであり、分析結果の理解が容易であると思われる。

「入院経過」は、全患者の入院日からの状況の変化を分析したものである。全ての入院患者は、入院日から何日目かが分かる。そこで、「日別」が評価日毎に分析したのに対して、「入院経過」では、入院日からの経過日数毎に分析する。例えば、入院の経過日の 1 日目のデータは、全ての評価対象データから 1 日目のデータだけを抽出して分析する。全ての入院患者は入院 1 日目があり、1 日で退院した患者には入院 2 日目が無いということから、入院 1 日目の対象患者数が 1 番多くなり、経過日数毎の対象者数は、必ず減少傾向を辿ることになる。

「退院経過」は、退院した日を退院 1 日目とし、退院前日を退院 2 日目として分析する。「入院経過」との違いは、入院日から換算した日か、退院日から換算した日かの違いだけである。ただし、全ての入院患者に入院日は存在するが、退院していない患者には退院日が無い。H ファイルは、当該月の月末時点で作成され、退院した患者に退院日が入るといふ決まりがあることから、退院予定日が決まっても、当該月に退院していない患者には退院日が無いため、「退院経過」の分析対象には含まれない。ただし、分析ツールでは、3 カ月の H ファイルの中で退院日が定まった患者に対しては、退院日を補って分析する機能がある。つまり、連続する 3 カ月の H ファイルにおいて、1 月目、2 月目の H ファイルにおいて退院日が定まっていなくても、複数月にまたがる入院患者で、2 月目、3 月目で退院した場合は、退院日が補足されて分析対象に含まれるという事である。

2-2. 本研修の H ファイルでの活用

本報告書では、本研修で収集した H ファイルに対して、分析ツールを活用して分析した結果を説明する。ただし、分析ツールは、3 カ月分の H ファイルを必要とするが、本研修で収集したのは 1 カ月分であるため、1 カ月分のデータを 3 カ月分のデータであるかのように疑似的に処理した結果を説明する。病棟指定はしておらず、収集した全病棟に対して、一般病棟の必要度 I の全病棟 (1,243 病棟) を 1 つのデータ (以下、「分析データ」という) として扱った。分析データは、全データに対して病棟割合で、75.33%であった。分析データの評価件数は、1,210,558 件であり、全データの評価件数 (1,483,561 件) の 81.60%であった。

「日別」においては、本来は分析結果のグラフ毎に月毎の 3 種類のグラフを示すのであるが、本報告書では、グラフ毎に 1 カ月分の処理結果だけを示す。「入院経過」においては、本来は 3 カ月分の中から入院 1 日目から入院 60 日目までの状況を示すのであるが、本報告書では、1 カ月の中から入院 1 日目から入院 60 日目までの状況を示す。「退院経過」においては、本来は 3 カ月分の中から退院 1 日目から退院 60 日目までの状況を示すのであるが、本報告書では、1 カ月の中から退院 1 日目から退院 31 日目までの状況を示す。収集した H ファイルの評価月が 10 月であったため、退院 31 日目が存在するが、1 カ月分のデータでは、退院 32 日目以降のデータは存在しない。結果として、退院 32 日目以降の対象者数が 0 人の分析結果となっている。

1 カ月分のデータであるため、分析結果の表示に前述の制限はあるが、多くの病院のデータであり、評価日毎の平均対象者数は、3 万 8 千人を超え、入院 1 日目については、8 万 7 千人を超えるデータである。つまり、「日別」の状況は、3 万 8 千人を超える患者の平均的な結果を示すものであり、「入院経過」「退院経過」についても、圧倒的に多いデータの平均的な結果を示すものとなっている。つまり、各病院において、分析ツールを使用した結果の状況は、本報告書の分析結果の状況と比較することにより、自病院又は自病棟の特徴を評価することができるものと考えている。

2-3. グラフの種類

グラフの種類は、「日別」「入院経過」「退院経過」で違いは無く、以下の 9 種類である。必要度の状況を徐々にブレイクダウンする方式を採っている。

- 1) 対象者数と必要度基準の発生割合
- 2) 対象者数と必要度基準の条件別発生割合
- 3) 対象者数と各得点の発生割合
- 4) 対象者数と ABC 項目の平均得点
- 5) 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合
- 6) 対象者数と A 項目 (A7①~⑩) の発生割合
- 7) 対象者数と B 項目得点毎の発生割合
- 8) 対象者数と C 項目の発生割合
- 9) 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合

表については、9 種類のグラフに使用されるデータを 1 つの表にして示す。ただし、表は、件数で示した表と割合で示した表の 2 種類に分けて示す。ただし、4 つ目のグラフのデータに関しては、件数ではなく合計得点を示し、割合ではなく平均得点を示している。

グラフの値が読み取りにくい場合は、割合で示した表の値を参照してくれば良い。また、割合は小数点 1 桁までしか表示していないが、詳細な数値が知りたい場合は、当該項目の件数 (得点) を対象者数で除することにより、割合 (平均点) を自分で計算することができる。

3. 「日別」の状況

3-1. 「日別」のデータ

日別のデータは、患者毎の評価日毎に存在し、資料 2（一般病棟用の重症度、医療・看護必要度 I に係る評価票）の評価票により、A 項目（モニタリング及び処置等）、B 項目（患者の状況等）、C 項目（手術等の医学的状況）の 3 種類の合計 22 項目で評価されている。各評価項目は、配点が異なり、一部の評価項目については、複数の評価項目で構成（親子関係）されている。親子関係の評価項目は、子供の評価項目が 1 項目でも評価対象になった場合に親の評価項目が評価されることになり、子供の評価項目の評価数に関わらず、親項目に設定された配点の点数が加算されることになっている。また、本データは、親の評価結果だけでなく、子供の評価結果が判断できる。

本項では、分析データを評価日毎に集計している。ただし、本来は、評価月の評価データを収集する予定であったが、一部の病院では、異なる月の評価データを送付してきたため、本項では、評価月の評価データに限って評価日別の分析を進めることにする。

評価月の日別のデータは、下表に示す通り、延 1,179,481 件であった。

表 3-1 日別のデータ件数

日付	件数	日付	件数	日付	件数
1 (月)	37,742	11 (木)	38,760	21 (日)	36,721
2 (火)	38,482	12 (金)	37,970	22 (月)	38,714
3 (水)	38,797	13 (土)	36,170	23 (火)	39,289
4 (木)	38,842	14 (日)	36,406	24 (水)	39,525
5 (金)	37,853	15 (月)	38,591	25 (木)	39,326
6 (土)	36,212	16 (火)	39,267	26 (金)	38,458
7 (日)	35,713	17 (水)	39,423	27 (土)	36,649
8 (月)	36,673	18 (木)	39,419	28 (日)	36,852
9 (火)	38,416	19 (金)	38,535	29 (月)	38,469
10 (水)	38,772	20 (土)	36,705	30 (火)	38,660
				31 (水)	38,070

評価日毎に入院患者数は異なるが、全病院の評価日の平均患者数は、38,047.77 人であった。土日祝の患者数が平日に比べて若干少ないが、退院日には、通常は評価データが作成されないことが影響していると考えられる。つまり、入院患者はいても、退院日にはデータが存在しない（入院した日に退院した場合を除く）ため、データ件数が少なく見えるということである。

3-2. 分析ツールによる分析結果

9種類のグラフに準じて説明する。

尚、割合（平均）の表は、分析ツールでは、9種類のグラフ別ではなく、全ての値を一覧で最後に表示しているが、本報告書では、紙幅の関係で全ての値を一覧表示することが困難なため、グラフ毎にグラフに関する値だけを抽出した表をそれぞれのグラフの後に示すことにする。本説明方法は、「日別」「入院経過」「退院経過」共通である。

1) 対象者数と必要度基準の発生割合

対象者数と必要度の状況は、基本的に一定であり、大きな差異は無い。しかし、対象者数は、前述の通り、週末になると減少する傾向にあり、必要度も対象者数の状況に応じて減少する傾向がある。退院に応じて必要度も下がっていることが推察される。

尚、ここで示している必要度は、発生割合であり、対象者数の増減には影響されないことに注意する。この考え方は、他のグラフの割合（平均）においても同様である。

図 3-1 対象者数と必要度基準の発生割合

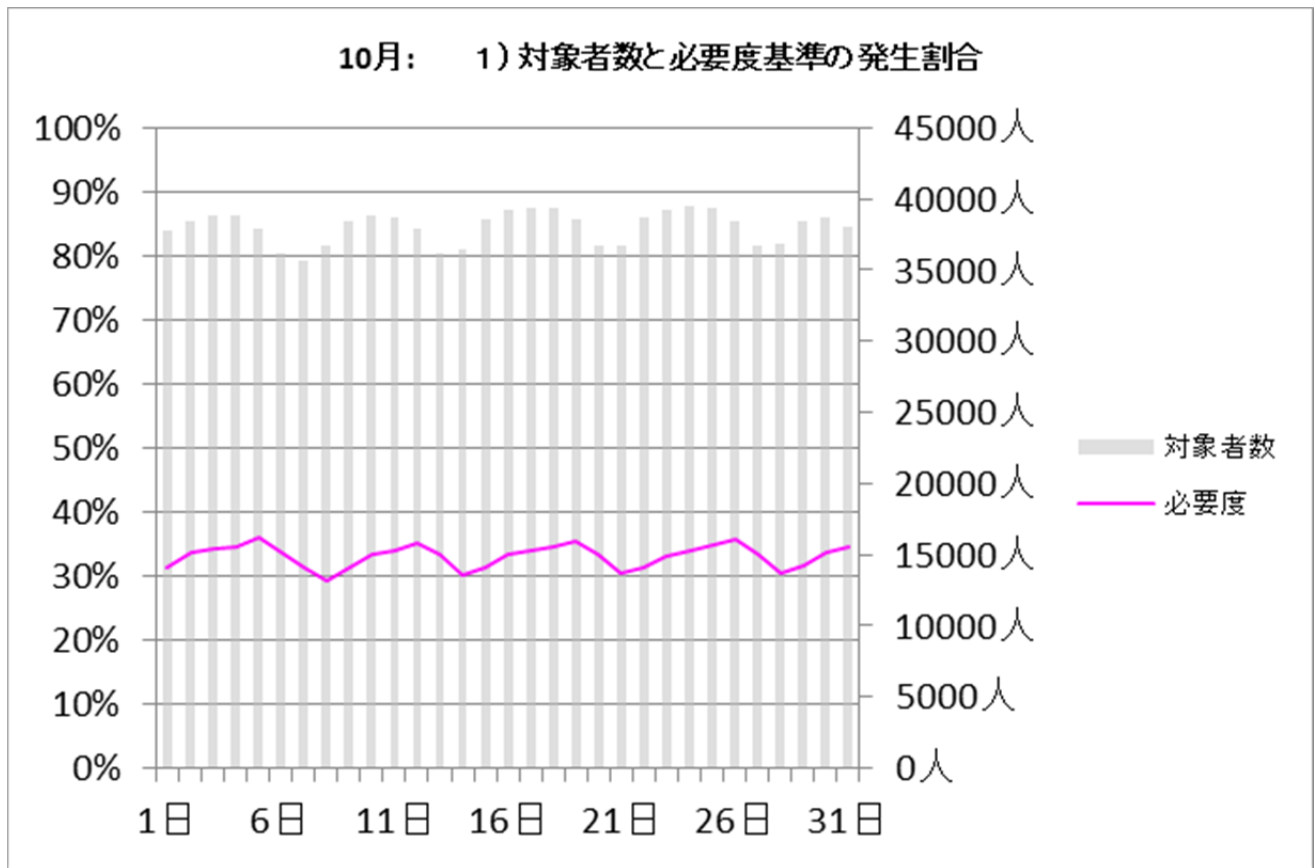


表 3-2 対象者数と必要度基準の発生割合

日付	対象者数	必要度数	必要度割合
10月1日	37,742	11,793	31.2%
10月2日	38,482	12,944	33.6%
10月3日	38,797	13,236	34.1%
10月4日	38,842	13,471	34.7%
10月5日	37,853	13,658	36.1%
10月6日	36,212	12,215	33.7%
10月7日	35,713	11,199	31.4%
10月8日	36,673	10,760	29.3%
10月9日	38,416	12,070	31.4%
10月10日	38,772	12,905	33.3%
10月11日	38,760	13,195	34.0%
10月12日	37,970	13,349	35.2%
10月13日	36,170	12,088	33.4%
10月14日	36,406	11,006	30.2%
10月15日	38,591	12,088	31.3%
10月16日	39,267	13,048	33.2%
10月17日	39,423	13,342	33.8%
10月18日	39,419	13,593	34.5%
10月19日	38,535	13,693	35.5%
10月20日	36,705	12,215	33.3%
10月21日	36,721	11,146	30.4%
10月22日	38,714	12,122	31.3%
10月23日	39,289	13,015	33.1%
10月24日	39,525	13,444	34.0%
10月25日	39,326	13,645	34.7%
10月26日	38,458	13,712	35.7%
10月27日	36,649	12,235	33.4%
10月28日	36,852	11,212	30.4%
10月29日	38,469	12,139	31.6%
10月30日	38,660	12,977	33.6%
10月31日	38,070	13,168	34.6%

2) 対象者数と必要度基準の条件別発生割合

必要度に一番影響を与えているのは、A2B3点以上の条件であり、C1点以上の条件が一番少ないことが分かる。また、必要度の増減に合わせて、各条件も増減しているが、A1B3点（B14・15）の条件だけは、あまり増減していない様である。

図 3-2 対象者数と必要度基準の条件別発生割合

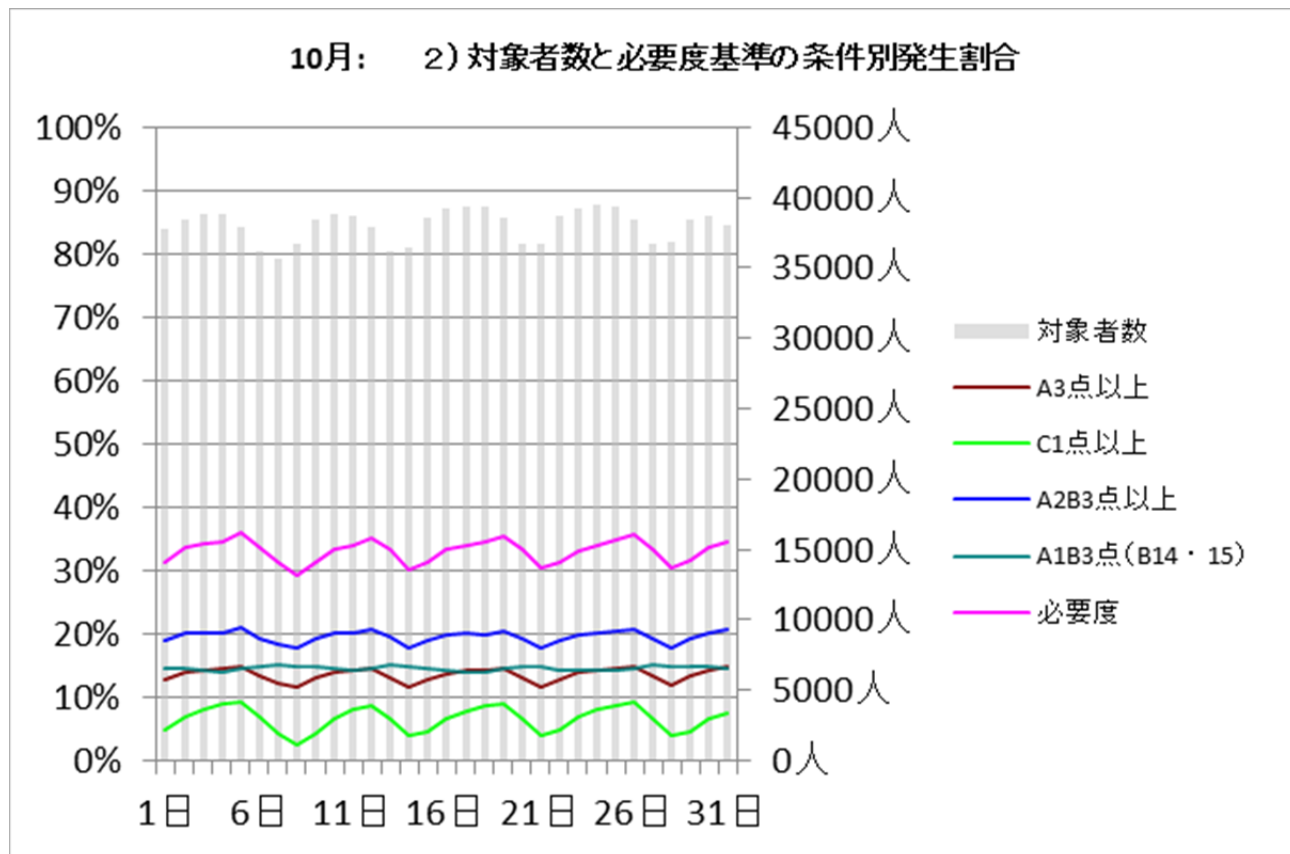


表 3-3 対象者数と必要度基準の条件別発生割合

日付	A3点以上	C1点以上	A2B3点	A1B3点(B14・15)	必要度
10月1日	12.9%	4.7%	19.1%	14.5%	31.2%
10月2日	14.1%	6.9%	20.2%	14.4%	33.6%
10月3日	14.4%	8.0%	20.1%	14.2%	34.1%
10月4日	14.4%	8.9%	20.1%	14.0%	34.7%
10月5日	14.8%	9.4%	20.9%	14.4%	36.1%
10月6日	13.5%	7.0%	19.4%	14.8%	33.7%
10月7日	12.3%	4.2%	18.3%	15.1%	31.4%
10月8日	11.6%	2.4%	17.6%	14.8%	29.3%
10月9日	13.2%	4.2%	19.2%	14.7%	31.4%
10月10日	14.0%	6.6%	20.2%	14.5%	33.3%
10月11日	14.2%	8.0%	20.1%	14.4%	34.0%
10月12日	14.6%	8.7%	20.8%	14.6%	35.2%
10月13日	13.2%	6.7%	19.4%	15.0%	33.4%
10月14日	11.6%	3.9%	17.7%	14.9%	30.2%
10月15日	12.9%	4.7%	18.9%	14.5%	31.3%
10月16日	13.8%	6.8%	19.9%	14.3%	33.2%
10月17日	14.2%	7.8%	20.0%	14.0%	33.8%
10月18日	14.3%	8.6%	19.9%	14.0%	34.5%
10月19日	14.5%	9.0%	20.5%	14.4%	35.5%
10月20日	13.1%	6.6%	19.4%	14.9%	33.3%
10月21日	11.7%	3.9%	17.7%	14.9%	30.4%
10月22日	12.9%	4.8%	18.8%	14.4%	31.3%
10月23日	14.0%	6.9%	19.8%	14.3%	33.1%
10月24日	14.4%	8.0%	20.1%	14.2%	34.0%
10月25日	14.5%	8.7%	20.4%	14.2%	34.7%
10月26日	14.8%	9.2%	20.6%	14.5%	35.7%
10月27日	13.4%	6.6%	19.1%	15.1%	33.4%
10月28日	12.0%	3.9%	17.8%	14.9%	30.4%
10月29日	13.3%	4.6%	19.3%	14.7%	31.6%
10月30日	14.2%	6.6%	20.1%	14.8%	33.6%
10月31日	14.8%	7.6%	20.6%	14.7%	34.6%

3) 対象者数と各得点の発生割合

ここで示しているのは、各得点ではなく、各得点に該当した患者の割合である。B3 点以上の患者が多く、C1 点以上の患者が少ないこと分かる。

図 3-3 対象者数と各得点の発生割合

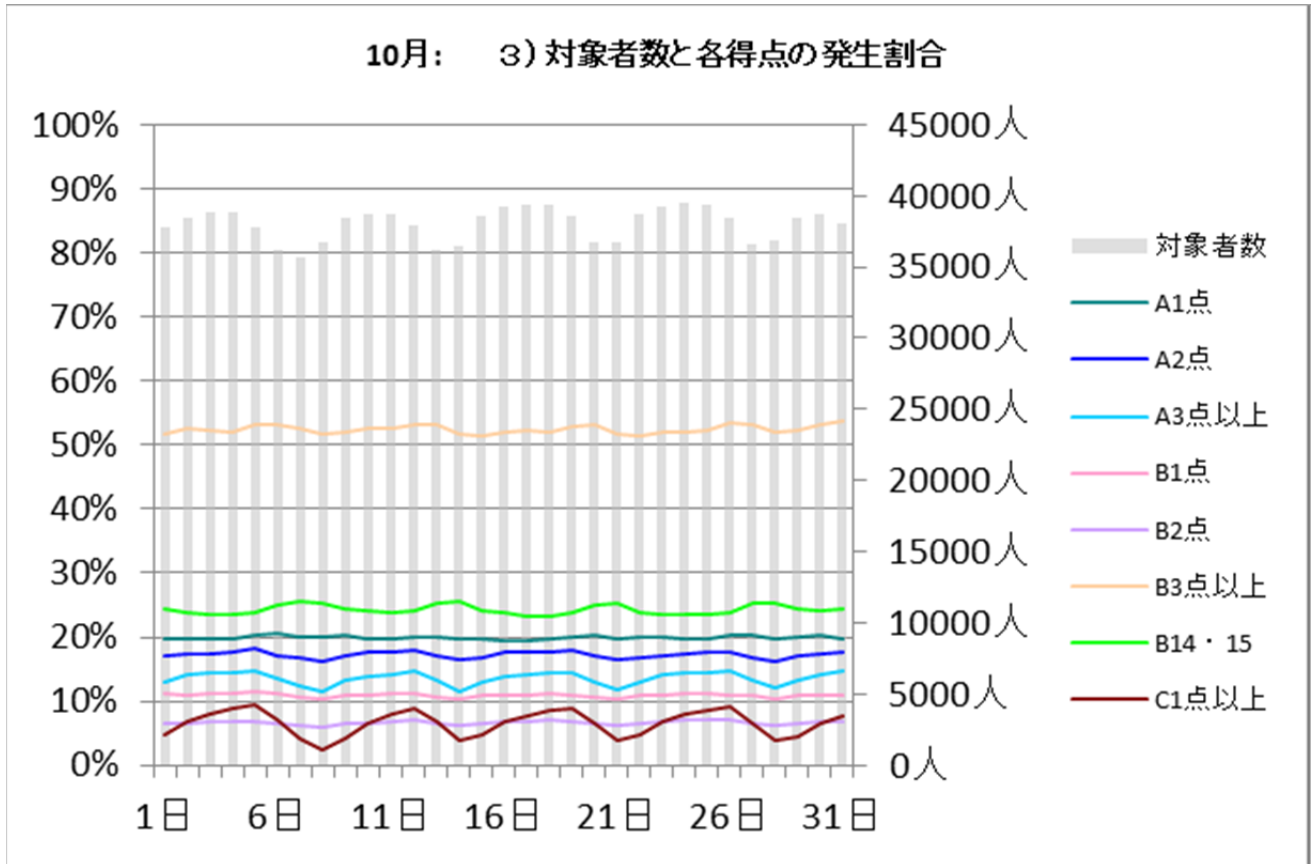


表 3-4 対象者数と各得点の発生割合

日付	A1点	A2点	A3点以上	B1点	B2点	B3点以上	B14・15	C1点以上
10月1日	19.7%	17.0%	12.9%	11.1%	6.4%	51.6%	24.4%	4.7%
10月2日	19.6%	17.5%	14.1%	10.9%	6.4%	52.6%	24.0%	6.9%
10月3日	19.8%	17.5%	14.4%	11.1%	6.7%	52.2%	23.6%	8.0%
10月4日	19.7%	17.7%	14.4%	11.3%	6.8%	52.0%	23.4%	8.9%
10月5日	20.2%	18.1%	14.8%	11.4%	6.9%	53.2%	23.8%	9.4%
10月6日	20.6%	17.1%	13.5%	11.2%	6.5%	53.1%	24.9%	7.0%
10月7日	20.1%	16.8%	12.3%	10.6%	6.3%	52.6%	25.7%	4.2%
10月8日	20.0%	16.3%	11.6%	10.5%	6.0%	51.7%	25.3%	2.4%
10月9日	20.3%	17.1%	13.2%	10.8%	6.5%	52.0%	24.3%	4.2%
10月10日	19.8%	17.6%	14.0%	10.9%	6.6%	52.6%	24.0%	6.6%
10月11日	19.9%	17.7%	14.2%	11.2%	6.7%	52.7%	23.8%	8.0%
10月12日	20.1%	18.0%	14.6%	11.3%	7.1%	53.3%	24.1%	8.7%
10月13日	20.0%	17.2%	13.2%	10.7%	6.4%	53.3%	25.4%	6.7%
10月14日	19.6%	16.6%	11.6%	10.3%	6.2%	51.8%	25.6%	3.9%
10月15日	19.7%	16.9%	12.9%	10.8%	6.6%	51.4%	24.2%	4.7%
10月16日	19.5%	17.5%	13.8%	10.8%	6.9%	52.1%	23.8%	6.8%
10月17日	19.6%	17.7%	14.2%	10.8%	6.8%	52.2%	23.2%	7.8%
10月18日	19.6%	17.7%	14.3%	11.3%	7.0%	51.9%	23.2%	8.6%
10月19日	20.1%	18.0%	14.5%	11.0%	6.9%	53.0%	23.7%	9.0%
10月20日	20.2%	17.0%	13.1%	10.6%	6.4%	53.1%	25.0%	6.6%
10月21日	19.6%	16.4%	11.7%	10.4%	6.1%	51.6%	25.4%	3.9%
10月22日	20.0%	16.8%	12.9%	10.9%	6.5%	51.5%	23.9%	4.8%
10月23日	19.9%	17.1%	14.0%	10.9%	6.7%	52.1%	23.6%	6.9%
10月24日	19.6%	17.3%	14.4%	11.1%	7.0%	51.9%	23.5%	8.0%
10月25日	19.7%	17.8%	14.5%	11.1%	7.0%	52.3%	23.5%	8.7%
10月26日	20.2%	17.8%	14.8%	10.8%	7.1%	53.4%	23.9%	9.2%
10月27日	20.2%	16.7%	13.4%	10.9%	6.6%	53.2%	25.2%	6.6%
10月28日	19.7%	16.1%	12.0%	10.4%	6.2%	52.1%	25.3%	3.9%
10月29日	20.1%	17.0%	13.3%	11.0%	6.4%	52.3%	24.4%	4.6%
10月30日	20.2%	17.4%	14.2%	10.8%	6.8%	53.2%	24.2%	6.6%
10月31日	19.9%	17.5%	14.8%	11.0%	6.7%	53.6%	24.3%	7.6%

4) 対象者数とABC項目の平均得点

必要度の得点は、B得点が大きく、次いでA得点であり、C得点が一番小さいことが分かる。各平均得点においては、週末の増減には無関係であることも分かる。

図 3-4 対象者数とABC項目の平均得点

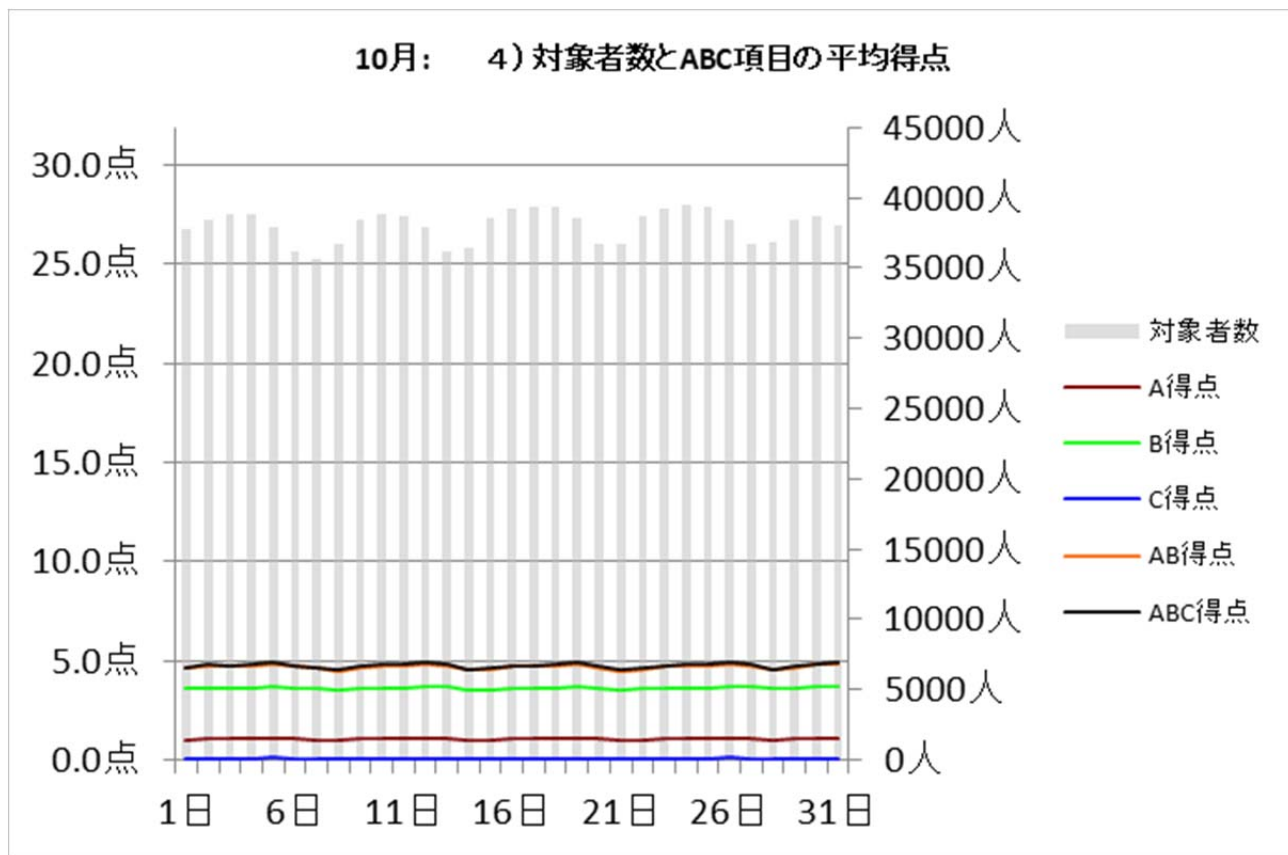


表 3-5 対象者数と ABC 項目の平均得点

日付	A得点	B得点	C得点	AB得点	ABC得点
10月1日	1.0	3.6	0.0	4.6	4.7
10月2日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月3日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月4日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月5日	1.1	3.7	0.1	4.8	4.9
10月6日	1.1	3.7	0.1	4.7	4.8
10月7日	1.0	3.6	0.0	4.6	4.7
10月8日	1.0	3.5	0.0	4.5	4.5
10月9日	1.0	3.6	0.0	4.7	4.7
10月10日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月11日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月12日	1.1	3.7	0.1	4.8	4.9
10月13日	1.0	3.7	0.1	4.7	4.8
10月14日	1.0	3.6	0.0	4.5	4.6
10月15日	1.0	3.6	0.0	4.6	4.6
10月16日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月17日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月18日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月19日	1.1	3.7	0.1	4.8	4.9
10月20日	1.0	3.7	0.1	4.7	4.8
10月21日	1.0	3.5	0.0	4.5	4.5
10月22日	1.0	3.6	0.0	4.6	4.6
10月23日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月24日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月25日	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
10月26日	1.1	3.7	0.1	4.8	4.9
10月27日	1.0	3.7	0.1	4.7	4.8
10月28日	1.0	3.6	0.0	4.5	4.6
10月29日	1.0	3.6	0.0	4.7	4.7
10月30日	1.1	3.7	0.1	4.8	4.9
10月31日	1.1	3.7	0.1	4.8	4.9

5) 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合

A 項目の中の比較では、心電図の発生割合が一番高く、次に専門的と呼吸ケアが高い。但し、ここで示した値は、発生割合であり、各項目の配点には無関係であることに注意する。もし、点数で比較したとすると、専門的は 2 点で、心電図は 1 点であることから、A 得点に一番影響があるのは、専門的の項目であることになる。

図 3-5 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合

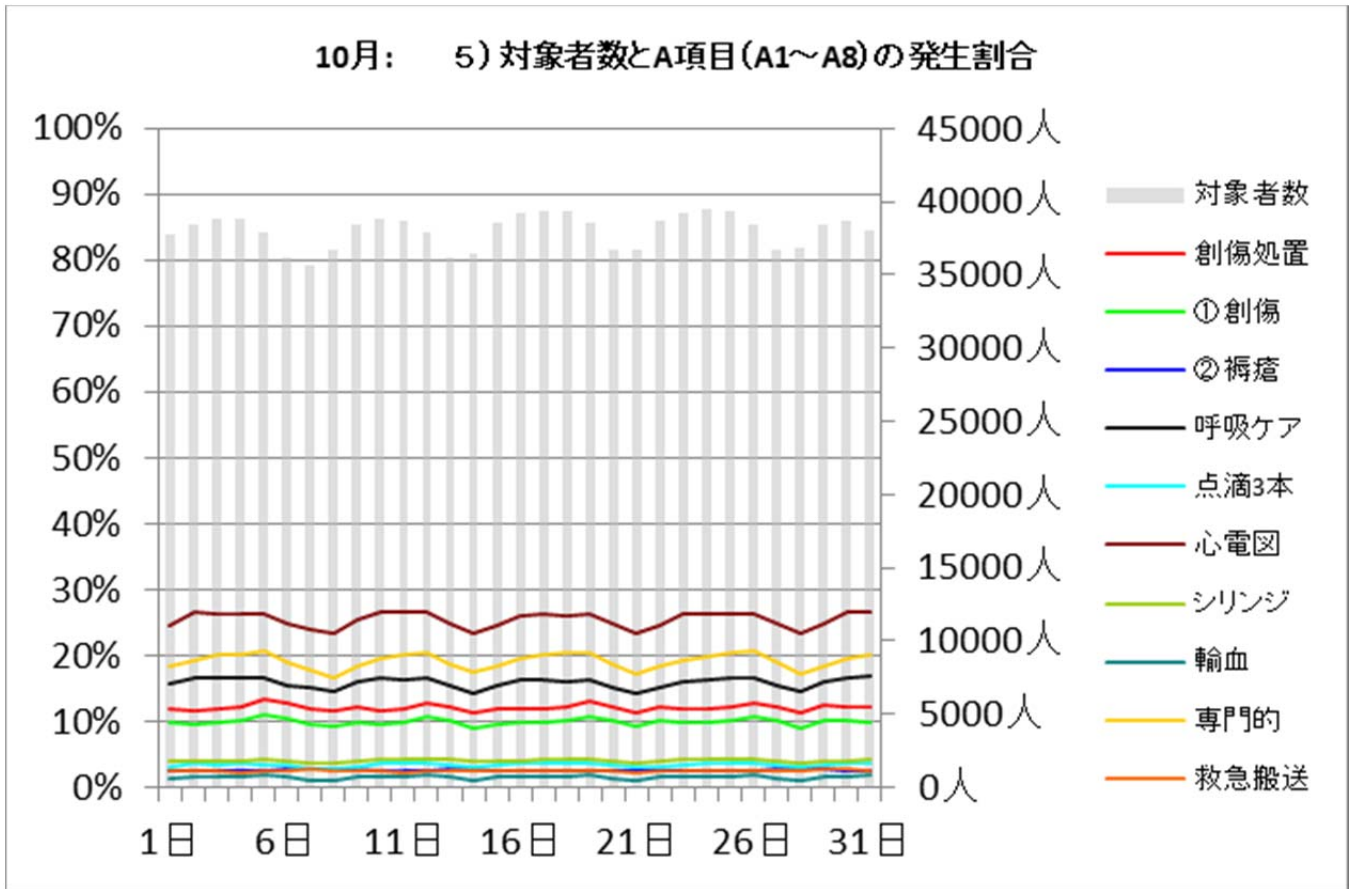


表 3-6 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合

日付	創傷処置	①創傷	②褥瘡	呼吸ケア	点滴3本	心電図	シリンジ	輸血	専門的	救急搬送
10月1日	11.9%	9.8%	2.5%	15.8%	3.2%	24.6%	3.9%	1.5%	18.4%	2.4%
10月2日	11.7%	9.6%	2.5%	16.7%	3.5%	26.5%	4.1%	1.6%	19.4%	2.6%
10月3日	11.8%	9.7%	2.4%	16.5%	3.5%	26.4%	4.1%	1.7%	20.0%	2.4%
10月4日	12.2%	10.1%	2.4%	16.5%	3.6%	26.3%	4.1%	1.7%	20.2%	2.3%
10月5日	13.3%	11.1%	2.6%	16.7%	3.5%	26.4%	4.2%	1.9%	20.6%	2.5%
10月6日	12.8%	10.6%	2.6%	15.5%	3.4%	25.0%	4.0%	1.5%	19.0%	2.6%
10月7日	12.0%	9.7%	2.7%	15.0%	2.9%	23.9%	3.7%	1.2%	17.8%	2.7%
10月8日	11.6%	9.3%	2.7%	14.6%	2.8%	23.3%	3.7%	1.0%	16.7%	2.6%
10月9日	12.1%	9.8%	2.7%	16.0%	3.2%	25.3%	3.9%	1.5%	18.4%	2.6%
10月10日	11.7%	9.5%	2.5%	16.6%	3.5%	26.5%	4.1%	1.6%	19.6%	2.5%
10月11日	12.0%	9.8%	2.6%	16.4%	3.7%	26.5%	4.2%	1.7%	20.1%	2.3%
10月12日	12.8%	10.7%	2.6%	16.6%	3.8%	26.7%	4.3%	1.9%	20.3%	2.5%
10月13日	12.3%	10.0%	2.7%	15.3%	3.4%	24.9%	4.2%	1.6%	18.8%	2.6%
10月14日	11.3%	9.1%	2.6%	14.2%	3.1%	23.4%	3.9%	1.0%	17.4%	2.5%
10月15日	11.9%	9.7%	2.6%	15.4%	3.4%	24.7%	4.0%	1.5%	18.4%	2.6%
10月16日	11.9%	9.8%	2.5%	16.2%	3.6%	26.0%	4.1%	1.6%	19.5%	2.5%
10月17日	11.9%	9.8%	2.5%	16.2%	3.8%	26.2%	4.2%	1.6%	20.2%	2.4%
10月18日	12.1%	10.0%	2.5%	16.1%	3.6%	26.1%	4.2%	1.5%	20.4%	2.4%
10月19日	13.0%	10.8%	2.6%	16.4%	3.6%	26.3%	4.2%	1.9%	20.5%	2.4%
10月20日	12.3%	10.1%	2.6%	15.0%	3.5%	24.8%	4.1%	1.4%	18.7%	2.4%
10月21日	11.3%	9.1%	2.6%	14.2%	2.9%	23.4%	3.7%	1.0%	17.3%	2.3%
10月22日	12.2%	10.1%	2.5%	15.1%	3.2%	24.7%	3.8%	1.6%	18.3%	2.4%
10月23日	12.0%	9.9%	2.5%	16.1%	3.5%	26.4%	4.1%	1.5%	19.3%	2.5%
10月24日	11.9%	9.8%	2.5%	16.3%	3.7%	26.3%	4.3%	1.7%	19.9%	2.5%
10月25日	12.3%	10.2%	2.5%	16.6%	3.8%	26.4%	4.2%	1.7%	20.3%	2.5%
10月26日	12.9%	10.7%	2.6%	16.6%	3.7%	26.2%	4.2%	2.0%	20.7%	2.4%
10月27日	12.3%	10.1%	2.7%	15.5%	3.4%	24.8%	4.1%	1.4%	18.9%	2.4%
10月28日	11.3%	9.0%	2.7%	14.7%	3.0%	23.4%	3.8%	0.9%	17.3%	2.6%
10月29日	12.4%	10.1%	2.6%	15.9%	3.3%	25.0%	3.9%	1.6%	18.5%	2.7%
10月30日	12.3%	10.1%	2.6%	16.7%	3.7%	26.5%	4.0%	1.7%	19.5%	2.7%
10月31日	12.1%	10.0%	2.6%	16.8%	3.8%	26.6%	4.2%	1.8%	20.2%	2.5%

6) 対象者数と A 項目 (A7①~⑪) の発生割合

前項の専門的の評価項目の子供の評価項目となる 11 種類の評価項目の発生割合であるが、ドレナージの発生割合が一番高く、免疫抑制と麻薬内服がそれに次ぐ発生割合であることが分かる。

図 3-6 対象者数と A 項目 (A7①~⑪) の発生割合

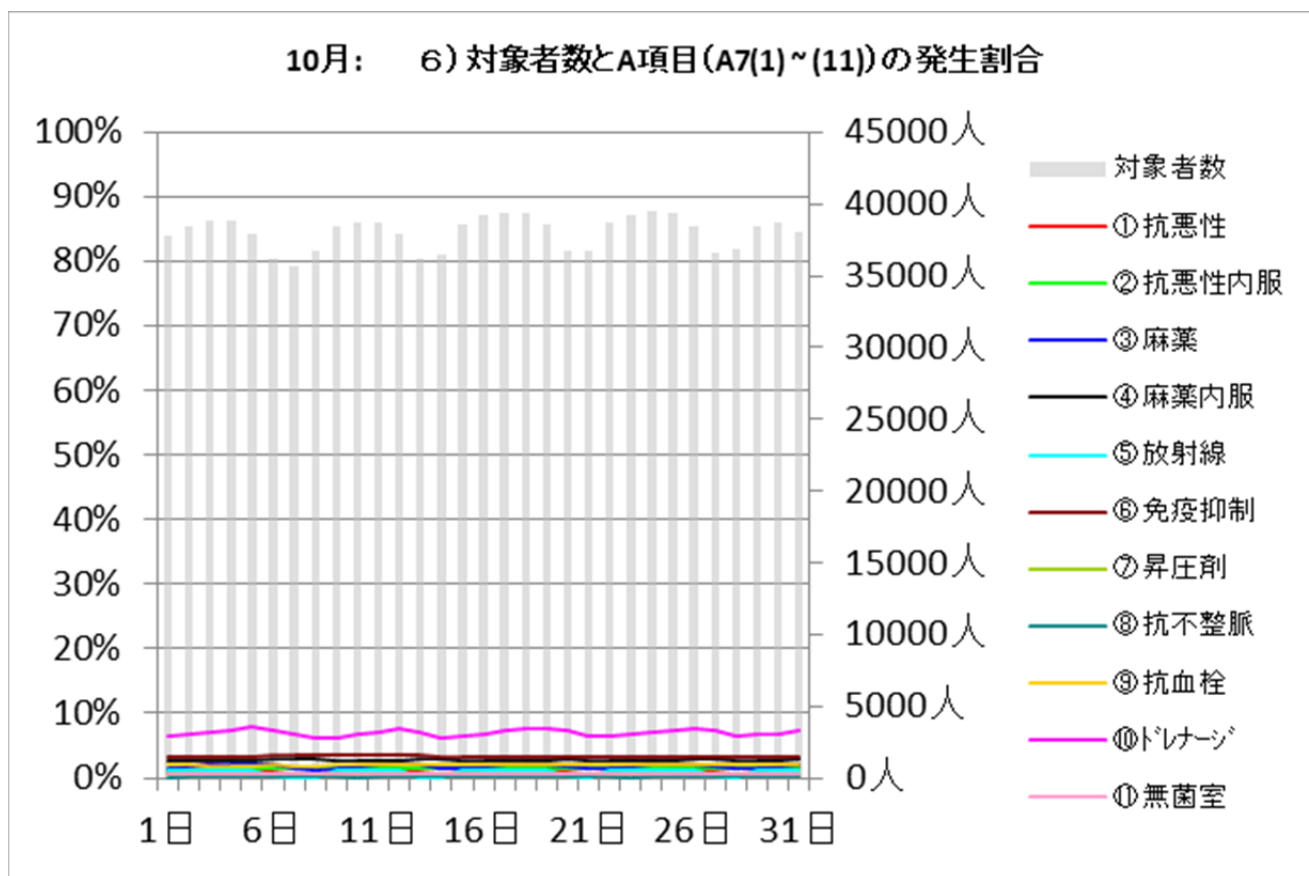


表 3-7 対象者数と A 項目 (A7①~⑪) の発生割合

日付	①抗悪性	②抗悪性内服	③麻薬	④麻薬内服	⑤放射線	⑥免疫抑制	⑦昇圧剤	⑧抗不整脈	⑨抗血栓	⑩ドレーン	⑪無菌室
10月1日	0.9%	1.3%	1.6%	2.7%	1.2%	3.3%	0.6%	0.1%	2.0%	6.6%	0.7%
10月2日	1.8%	1.3%	1.9%	2.7%	1.3%	3.2%	0.6%	0.2%	1.9%	6.7%	0.7%
10月3日	2.0%	1.4%	2.1%	2.7%	1.3%	3.3%	0.6%	0.2%	1.9%	7.1%	0.7%
10月4日	1.9%	1.4%	2.1%	2.7%	1.3%	3.3%	0.6%	0.2%	1.8%	7.4%	0.6%
10月5日	1.6%	1.4%	2.2%	2.7%	1.3%	3.4%	0.6%	0.2%	1.9%	7.8%	0.7%
10月6日	0.8%	1.4%	1.9%	2.8%	0.2%	3.5%	0.7%	0.2%	1.9%	7.3%	0.7%
10月7日	0.5%	1.4%	1.4%	2.8%	0.1%	3.5%	0.7%	0.2%	1.9%	6.6%	0.7%
10月8日	0.3%	1.4%	1.2%	2.8%	0.1%	3.4%	0.6%	0.2%	1.9%	6.0%	0.6%
10月9日	1.1%	1.4%	1.5%	2.8%	1.1%	3.5%	0.6%	0.2%	2.0%	6.3%	0.6%
10月10日	1.8%	1.4%	1.9%	2.8%	1.2%	3.5%	0.6%	0.1%	2.0%	6.7%	0.6%
10月11日	1.7%	1.5%	2.2%	2.8%	1.2%	3.4%	0.6%	0.2%	2.0%	7.2%	0.7%
10月12日	1.5%	1.5%	2.3%	2.8%	1.2%	3.4%	0.7%	0.2%	2.0%	7.5%	0.6%
10月13日	0.7%	1.5%	1.9%	2.8%	0.1%	3.4%	0.7%	0.2%	2.0%	7.1%	0.7%
10月14日	0.5%	1.4%	1.5%	2.8%	0.0%	3.3%	0.7%	0.2%	2.1%	6.2%	0.6%
10月15日	0.8%	1.4%	1.5%	2.7%	1.0%	3.2%	0.7%	0.2%	2.1%	6.5%	0.6%
10月16日	1.6%	1.4%	1.8%	2.7%	1.2%	3.2%	0.7%	0.2%	2.1%	6.8%	0.6%
10月17日	1.9%	1.4%	2.0%	2.7%	1.3%	3.3%	0.7%	0.2%	2.0%	7.3%	0.6%
10月18日	1.7%	1.5%	2.1%	2.7%	1.3%	3.2%	0.7%	0.2%	1.9%	7.6%	0.6%
10月19日	1.5%	1.6%	2.1%	2.8%	1.3%	3.3%	0.7%	0.2%	2.0%	7.7%	0.6%
10月20日	0.7%	1.5%	1.8%	2.8%	0.2%	3.3%	0.7%	0.2%	2.0%	7.2%	0.6%
10月21日	0.5%	1.5%	1.4%	2.8%	0.0%	3.3%	0.7%	0.2%	2.0%	6.4%	0.6%
10月22日	1.0%	1.4%	1.5%	2.7%	1.1%	3.1%	0.6%	0.2%	2.0%	6.6%	0.6%
10月23日	1.7%	1.5%	1.9%	2.7%	1.2%	3.2%	0.7%	0.1%	2.0%	6.8%	0.6%
10月24日	1.9%	1.5%	2.1%	2.8%	1.2%	3.1%	0.7%	0.2%	2.0%	7.1%	0.6%
10月25日	1.8%	1.5%	2.2%	2.8%	1.2%	3.2%	0.7%	0.2%	2.0%	7.5%	0.6%
10月26日	1.6%	1.5%	2.2%	2.8%	1.2%	3.2%	0.7%	0.2%	2.1%	7.7%	0.7%
10月27日	0.8%	1.5%	1.9%	2.8%	0.2%	3.3%	0.7%	0.2%	2.1%	7.2%	0.6%
10月28日	0.5%	1.4%	1.4%	2.7%	0.1%	3.3%	0.7%	0.2%	2.1%	6.4%	0.6%
10月29日	0.9%	1.4%	1.5%	2.7%	1.1%	3.2%	0.7%	0.2%	2.1%	6.6%	0.6%
10月30日	1.7%	1.4%	1.9%	2.8%	1.3%	3.2%	0.7%	0.2%	2.0%	6.8%	0.6%
10月31日	1.8%	1.4%	2.1%	2.8%	1.2%	3.2%	0.6%	0.2%	2.0%	7.4%	0.6%

7) 対象者数と B 項目得点毎の発生割合

B 項目の得点毎の発生割合を比較したのが本グラフである。寝返り、移乗、食事、衣服の 4 項目は、配点が 0 点、1 点、2 点となっているため、1 点と 2 点の発生割合を分けて示した。グラフでは、口腔清潔の発生割合が高いが、寝返り 1 と寝返り 2 の合計の発生割合、衣服 1 と衣服 2 の合計の発生割合は、口腔清潔の発生割合より高い数値となり、寝返りや衣服の方が口腔清潔より発生割合が高いことに注意する必要がある。

図 3-7 対象者数と B 項目得点毎の発生割合

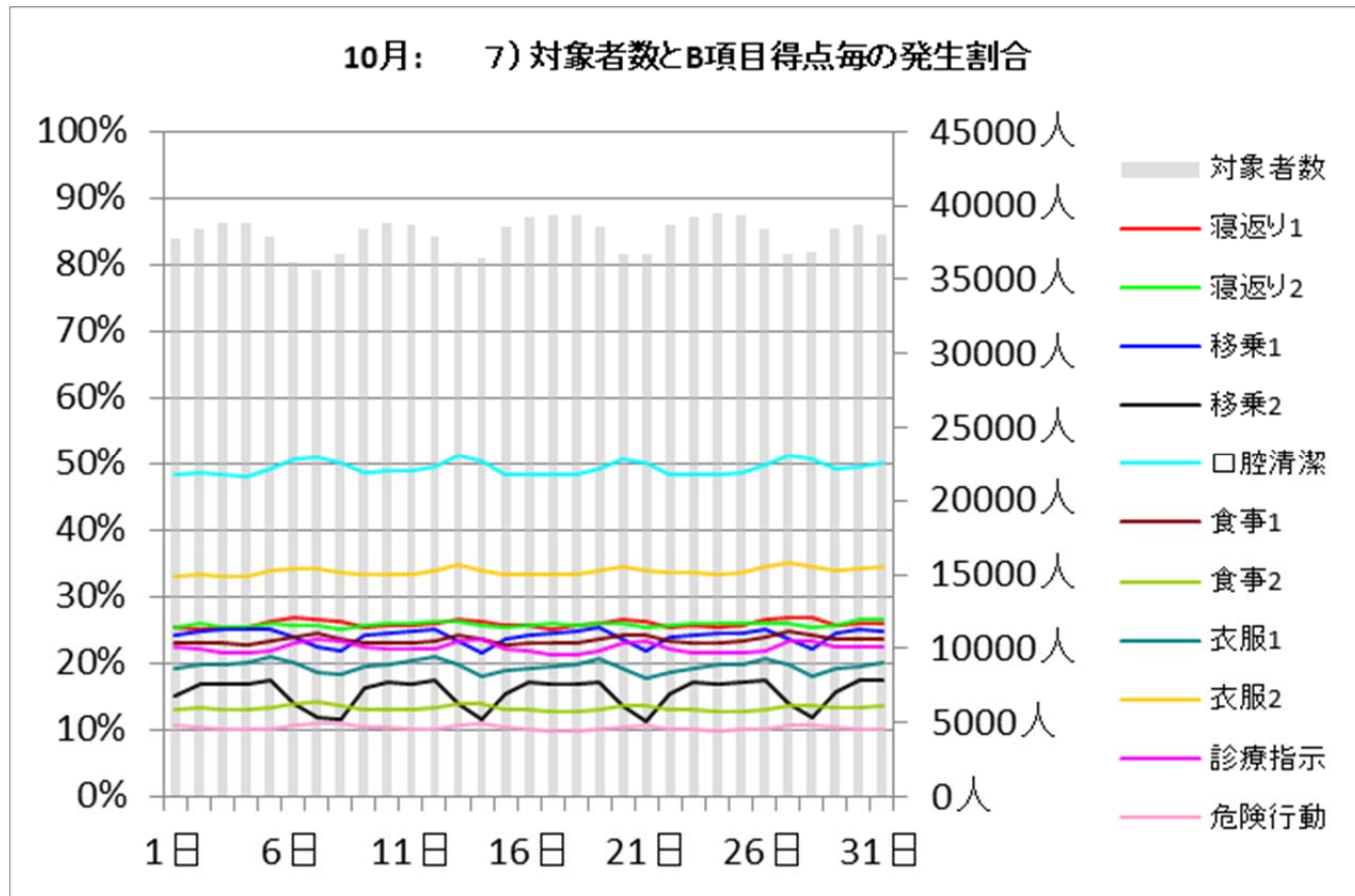


表 3-8 対象者数と B 項目得点毎の発生割合

日付	寝返り1	寝返り2	移乗1	移乗2	口腔清潔	食事摂取1	食事摂取2	衣服1	衣服2	診療指示	危険行動
10月1日	25.4%	25.4%	24.3%	15.1%	48.5%	23.1%	13.2%	19.2%	33.1%	22.5%	10.6%
10月2日	25.3%	25.9%	24.9%	17.0%	48.6%	23.0%	13.3%	19.8%	33.5%	22.1%	10.4%
10月3日	25.5%	25.5%	25.0%	16.9%	48.3%	23.1%	13.1%	19.9%	33.2%	21.7%	10.1%
10月4日	25.5%	25.5%	25.0%	16.8%	48.2%	22.9%	13.1%	20.0%	33.0%	21.5%	10.1%
10月5日	26.3%	26.0%	25.2%	17.6%	49.2%	23.3%	13.4%	20.9%	33.9%	21.9%	10.1%
10月6日	26.8%	25.7%	23.9%	13.8%	50.6%	24.0%	14.0%	20.2%	34.3%	23.0%	10.6%
10月7日	26.7%	25.7%	22.5%	11.8%	51.1%	24.4%	14.2%	18.7%	34.1%	23.7%	11.1%
10月8日	26.3%	25.2%	21.8%	11.6%	50.2%	23.8%	13.8%	18.3%	33.7%	23.4%	11.0%
10月9日	25.6%	25.6%	24.3%	16.3%	48.8%	23.2%	13.2%	19.4%	33.3%	22.5%	10.4%
10月10日	25.6%	26.1%	24.5%	17.3%	48.9%	23.0%	13.2%	19.9%	33.5%	22.1%	10.3%
10月11日	25.7%	25.9%	24.9%	17.0%	48.8%	23.0%	13.1%	20.4%	33.4%	22.1%	10.1%
10月12日	25.9%	26.4%	25.0%	17.6%	49.6%	23.3%	13.4%	21.0%	34.0%	22.3%	10.2%
10月13日	26.6%	26.2%	23.2%	14.0%	51.2%	24.2%	14.0%	19.8%	34.8%	23.5%	10.8%
10月14日	26.2%	25.6%	21.6%	11.6%	50.5%	23.8%	13.9%	18.0%	33.9%	23.6%	11.0%
10月15日	25.6%	25.3%	23.7%	15.3%	48.2%	22.8%	13.1%	19.0%	33.3%	22.3%	10.3%
10月16日	25.7%	25.8%	24.1%	17.1%	48.3%	23.0%	13.0%	19.3%	33.4%	21.9%	10.2%
10月17日	25.3%	26.0%	24.6%	17.0%	48.5%	23.1%	12.8%	19.7%	33.5%	21.4%	9.9%
10月18日	25.6%	25.9%	24.9%	16.8%	48.4%	23.0%	12.9%	20.0%	33.3%	21.3%	9.8%
10月19日	25.9%	26.1%	25.3%	17.3%	49.2%	23.6%	13.1%	20.7%	34.0%	22.0%	10.0%
10月20日	26.6%	26.1%	23.7%	13.8%	50.7%	24.3%	13.6%	19.3%	34.7%	23.1%	10.5%
10月21日	26.3%	25.4%	21.9%	11.4%	50.0%	24.3%	13.6%	17.9%	34.0%	23.5%	10.8%
10月22日	25.4%	25.6%	24.0%	15.4%	48.4%	23.3%	13.0%	18.6%	33.6%	22.1%	10.1%
10月23日	25.6%	26.1%	24.2%	17.3%	48.5%	23.0%	13.0%	19.2%	33.6%	21.7%	10.1%
10月24日	25.5%	26.0%	24.6%	17.0%	48.3%	23.1%	12.9%	19.8%	33.3%	21.7%	10.0%
10月25日	25.7%	25.9%	24.6%	17.3%	48.8%	23.2%	12.9%	19.9%	33.7%	21.7%	10.0%
10月26日	26.5%	26.2%	25.2%	17.5%	49.8%	24.0%	13.0%	20.8%	34.5%	22.0%	10.1%
10月27日	27.0%	26.1%	23.6%	14.0%	51.3%	24.8%	13.7%	19.8%	35.0%	23.2%	10.7%
10月28日	26.9%	25.6%	22.1%	11.9%	50.7%	24.3%	13.7%	18.1%	34.5%	23.4%	10.7%
10月29日	25.7%	25.8%	24.5%	15.8%	49.2%	23.6%	13.2%	19.1%	34.0%	22.5%	10.4%
10月30日	25.9%	26.6%	25.0%	17.4%	49.7%	23.7%	13.2%	19.7%	34.4%	22.4%	10.1%
10月31日	26.1%	26.6%	25.0%	17.6%	50.1%	23.7%	13.6%	20.1%	34.6%	22.5%	10.1%

8) 対象者数と C 項目の発生割合

C 項目は、基本的に発生割合が低いことが分かる。グラフでは分かり難いが、表で見ると骨の手術と全身麻酔がこれらの中では発生率が高い方である。

図 3-8 対象者数と C 項目の発生割合

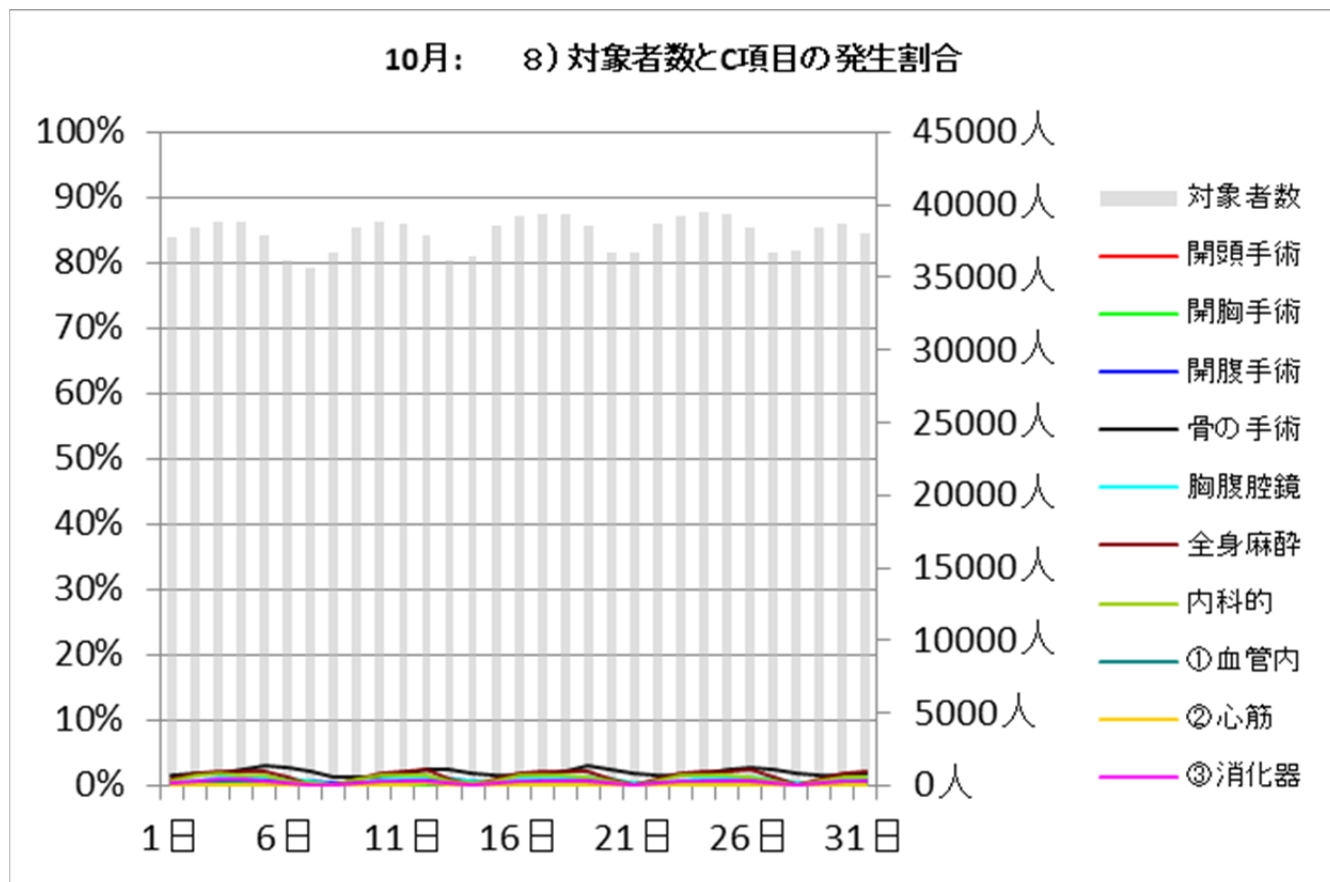


表 3-9 対象者数と C 項目の発生割合

日付	開頭手術	開胸手術	開腹手術	骨の手術	胸腹腔鏡	全身麻酔	内科的	①血管内	②心筋	③消化器
10月1日	0.2%	0.1%	0.6%	1.7%	0.4%	0.9%	0.8%	0.3%	0.1%	0.4%
10月2日	0.2%	0.1%	0.6%	1.8%	0.8%	2.0%	1.6%	0.6%	0.2%	0.8%
10月3日	0.2%	0.1%	0.8%	1.9%	1.2%	2.2%	1.8%	0.6%	0.2%	1.0%
10月4日	0.2%	0.2%	1.0%	2.4%	1.3%	2.2%	1.7%	0.6%	0.2%	0.9%
10月5日	0.2%	0.2%	1.0%	3.0%	1.3%	2.3%	1.6%	0.5%	0.2%	0.8%
10月6日	0.2%	0.2%	0.9%	2.7%	1.1%	1.2%	0.9%	0.2%	0.2%	0.5%
10月7日	0.2%	0.2%	0.6%	2.1%	0.6%	0.2%	0.3%	0.1%	0.0%	0.2%
10月8日	0.2%	0.1%	0.3%	1.4%	0.2%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%
10月9日	0.2%	0.1%	0.4%	1.3%	0.4%	1.0%	0.9%	0.3%	0.1%	0.5%
10月10日	0.1%	0.1%	0.6%	1.4%	0.9%	2.1%	1.6%	0.6%	0.2%	0.9%
10月11日	0.1%	0.1%	0.8%	1.9%	1.2%	2.3%	1.7%	0.5%	0.3%	0.9%
10月12日	0.1%	0.2%	1.1%	2.4%	1.3%	2.4%	1.5%	0.4%	0.3%	0.7%
10月13日	0.1%	0.2%	0.9%	2.5%	1.0%	1.2%	0.8%	0.2%	0.2%	0.4%
10月14日	0.1%	0.2%	0.7%	1.9%	0.6%	0.2%	0.3%	0.1%	0.1%	0.2%
10月15日	0.1%	0.2%	0.6%	1.7%	0.5%	0.9%	0.8%	0.3%	0.1%	0.4%
10月16日	0.1%	0.2%	0.5%	1.7%	0.9%	1.9%	1.6%	0.5%	0.2%	0.9%
10月17日	0.2%	0.2%	0.7%	1.8%	1.3%	2.3%	1.6%	0.6%	0.2%	0.8%
10月18日	0.2%	0.2%	0.9%	2.3%	1.3%	2.2%	1.6%	0.6%	0.2%	0.8%
10月19日	0.2%	0.1%	1.0%	3.0%	1.3%	2.2%	1.5%	0.5%	0.2%	0.8%
10月20日	0.2%	0.2%	0.8%	2.6%	1.0%	1.2%	0.8%	0.3%	0.1%	0.4%
10月21日	0.2%	0.2%	0.6%	2.0%	0.5%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
10月22日	0.2%	0.2%	0.5%	1.7%	0.5%	1.0%	0.8%	0.3%	0.1%	0.4%
10月23日	0.2%	0.2%	0.5%	1.7%	0.9%	2.0%	1.6%	0.5%	0.2%	0.8%
10月24日	0.2%	0.1%	0.8%	1.9%	1.3%	2.3%	1.7%	0.6%	0.2%	0.9%
10月25日	0.2%	0.2%	1.0%	2.4%	1.3%	2.3%	1.6%	0.4%	0.3%	0.9%
10月26日	0.2%	0.2%	1.0%	2.9%	1.4%	2.4%	1.4%	0.4%	0.3%	0.7%
10月27日	0.3%	0.2%	0.8%	2.5%	1.0%	1.2%	0.7%	0.2%	0.2%	0.4%
10月28日	0.2%	0.2%	0.5%	1.9%	0.6%	0.2%	0.3%	0.1%	0.0%	0.2%
10月29日	0.2%	0.2%	0.5%	1.7%	0.5%	1.0%	0.7%	0.2%	0.1%	0.4%
10月30日	0.2%	0.1%	0.6%	1.8%	0.8%	1.9%	1.3%	0.5%	0.2%	0.7%
10月31日	0.2%	0.1%	0.8%	1.9%	1.2%	2.1%	1.5%	0.5%	0.2%	0.7%

9) 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合

0 点の患者を比較したのが本グラフである。AB0 点と ABC0 点の患者はほとんど同じ傾向を示している。ABC0 点とは、A 得点、B 得点、C 得点の合計が 0 点の患者ということになる。C 得点が 0 点の患者は相当数いることが分かる。B 得点が 0 点の患者も 3 割近くいることになる。ただし、入院 1 日目だけではなく、検査が多いとか、外出している時間が多いという理由で看護必要度の評価自体ができていないという理由で得点が低くなる場合も含まれることに注意する。

尚、評価自体ができていない患者ということは、重症度が高い患者であっても、評価日を通して評価すると看護必要度の低い患者であったということになり、看護必要度の評価の正当性が損なわれるものではない。

図 3-9 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合

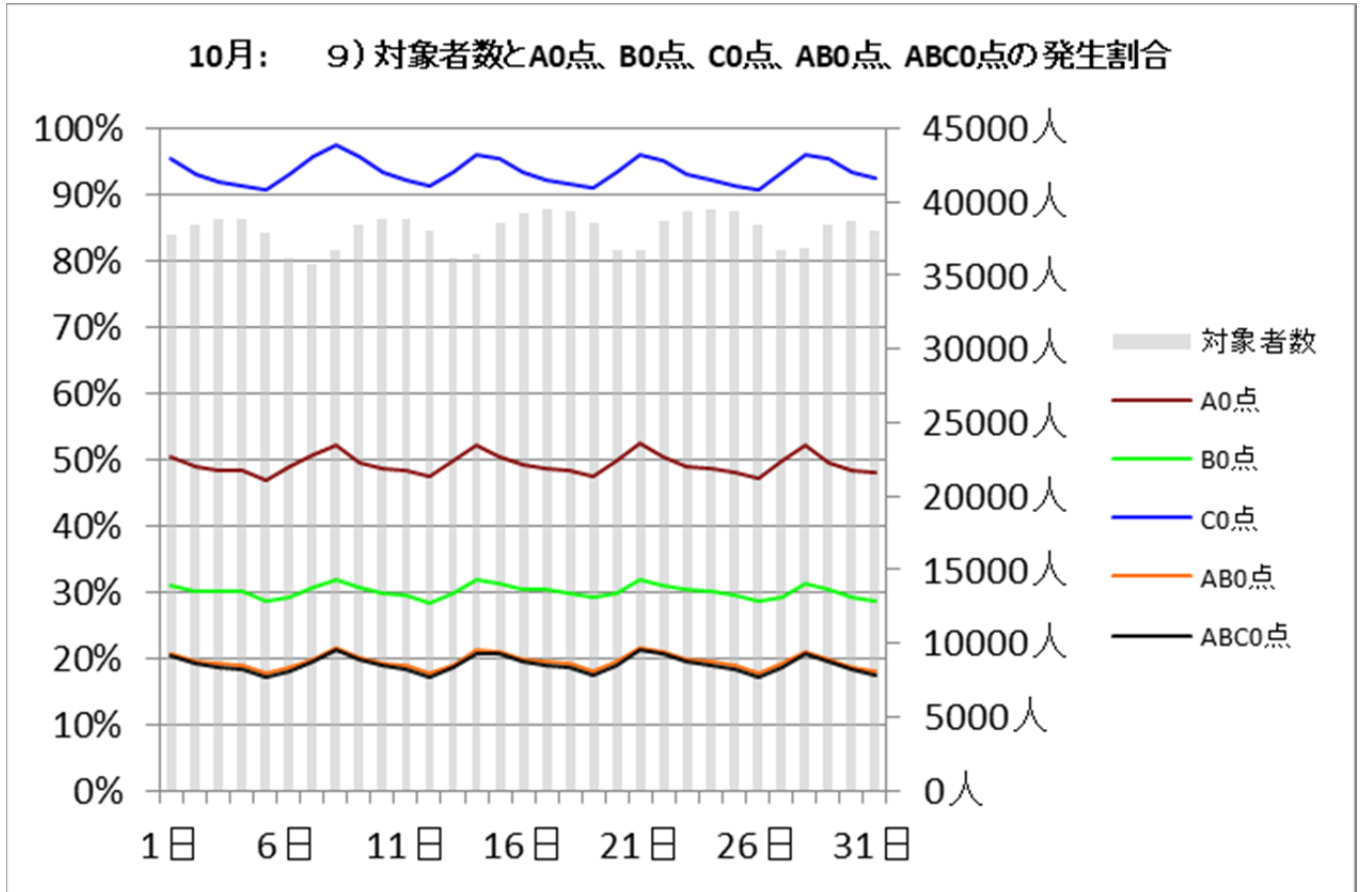


表 3-10 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合

日付	A0点	B0点	C0点	AB0点	ABC0点
10月1日	50.4%	30.9%	95.3%	20.6%	20.3%
10月2日	48.8%	30.1%	93.1%	19.5%	19.1%
10月3日	48.4%	30.1%	92.0%	19.2%	18.6%
10月4日	48.2%	29.9%	91.1%	19.0%	18.4%
10月5日	46.9%	28.5%	90.6%	17.7%	17.0%
10月6日	48.8%	29.2%	93.0%	18.7%	18.1%
10月7日	50.8%	30.5%	95.8%	19.8%	19.3%
10月8日	52.2%	31.9%	97.6%	21.4%	21.2%
10月9日	49.4%	30.7%	95.8%	19.9%	19.8%
10月10日	48.5%	29.9%	93.4%	19.3%	18.9%
10月11日	48.3%	29.4%	92.0%	18.8%	18.2%
10月12日	47.3%	28.4%	91.3%	17.7%	17.1%
10月13日	49.6%	29.6%	93.3%	19.0%	18.5%
10月14日	52.2%	31.7%	96.1%	21.2%	20.7%
10月15日	50.5%	31.2%	95.3%	20.8%	20.5%
10月16日	49.1%	30.2%	93.2%	19.7%	19.3%
10月17日	48.5%	30.2%	92.2%	19.4%	18.8%
10月18日	48.4%	29.8%	91.4%	19.1%	18.5%
10月19日	47.4%	29.1%	91.0%	18.1%	17.4%
10月20日	49.7%	29.9%	93.4%	19.5%	18.9%
10月21日	52.3%	31.9%	96.1%	21.6%	21.1%
10月22日	50.3%	31.1%	95.2%	20.8%	20.5%
10月23日	49.0%	30.4%	93.1%	19.8%	19.4%
10月24日	48.7%	30.0%	92.0%	19.3%	18.8%
10月25日	48.0%	29.5%	91.3%	18.8%	18.2%
10月26日	47.3%	28.7%	90.8%	17.7%	17.0%
10月27日	49.7%	29.3%	93.4%	19.1%	18.5%
10月28日	52.2%	31.3%	96.1%	21.1%	20.6%
10月29日	49.6%	30.3%	95.4%	19.8%	19.5%
10月30日	48.2%	29.2%	93.4%	18.7%	18.3%
10月31日	47.9%	28.7%	92.4%	18.0%	17.5%

4. ある日の評価状況

4-1. ある評価日のデータ

前項の「評価日別の状況」によれば、10月24日（火）の評価データ（以下、「当評価日」という）が、39,525件となっており、件数が一番多い。そこで、当評価日の状況を掘り下げて分析してみた。

前項の当評価日の結果は、以下であった。表4-1に示したのは、平均点であり、発生割合に配点が加味された値となっていることに注意する。

表 4-1 ある日の各評価項目の得点の状況

A項目親	平均点	A項目子供	平均点	B項目	平均点	C項目	平均点
創傷処置	0.119	①創傷	0.098	寝返り	0.774	開頭手術	0.002
呼吸ケア	0.163	②褥瘡	0.025	移乗	0.585	開胸手術	0.001
点滴3本	0.037	①抗悪性	0.019	口腔清潔	0.483	開腹手術	0.008
心電図	0.263	②抗悪性内服	0.015	食事摂取	0.488	骨の手術	0.019
シリンジ	0.043	③麻薬	0.021	衣服	0.863	胸腹腔鏡	0.013
輸血	0.017	④麻薬内服	0.028	診療指示	0.217	全身麻酔	0.023
専門的	0.399	⑤放射線	0.012	危険行動	0.199	内科的	0.017
救急搬送	0.050	⑥免疫抑制	0.031			①血管内	0.006
		⑦昇圧剤	0.007			②心筋	0.002
		⑧抗不整脈	0.002			③消化器	0.009
		⑨抗血栓	0.020				
		⑩ドレーズ	0.071				
		⑪無菌室	0.006				

表4-2に示したのは、平均点と発生割合が混在している。当たり前ではあるが、「日別」の状況と似た傾向の結果となっている。

表 4-2 ある日の得点の発生状況

合計得点	平均点	得点	発生割合	0点	発生割合	基準を満たす患者	発生割合
A得点	1.091	A1点	0.196	A0点	0.487	A2B3点以上	0.201
B得点	3.611	A2点	0.173	B0点	0.300	B特別A1B3点以上	0.142
C得点	0.082	A3点以上	0.144	C0点	0.920	A3点以上	0.144
AB得点	4.702	B1点	0.111	AB0点	0.193	C1点以上	0.080
ABC得点	4.784	B2点	0.070	ABC0点	0.188	基準	0.340
		B3点以上	0.519				
		B特別	0.235				
		C1点以上	0.080				

4-2. A項目の得点状況

ここでは、各項目の状況が分かり易いように評価項目毎の配点ごとの状況を発生件数で示した。

表 4-3 ある日の A 項目の得点

得点	創傷処置	呼吸ケア	点滴3本	心電図	シリンジ	輸血	専門的	救急搬送
0	34,812	33,083	38,049	29,131	37,832	38,847	31,647	38,533
1	4,713	6,442	1,476	10,394	1,693	678		
2							7,878	992
得点	①創傷	②褥瘡	①抗悪性	②抗悪性内服	③麻薬	④麻薬内服	⑤放射線	⑥免疫抑制
0	35,642	38,537	38,757	38,942	38,683	38,433	39,041	38,292
1	3,883	988	768	583	842	1,092	484	1,233
得点	⑦昇圧剤	⑧抗不整脈	⑨抗血栓	⑩ドレナージ	⑪無菌室			
0	39,260	39,458	38,745	36,724	39,280			
1	265	67	780	2,801	245			

4-3. B項目の得点状況

ここでは、各項目の状況が分かり易いように評価項目毎の配点ごとの状況を発生件数で示した。

表 4-4 ある日の B 項目の得点

得点	寝返り	移乗	口腔清潔	食事摂取	衣服	診療指示	危険行動
0	19,186	23,114	20,420	25,323	18,555	30,935	35,583
1	10,070	9,706	19,105	9,112	7,820	8,590	
2	10,269	6,705		5,090	13,150		3,942

4-4. C項目の得点状況

C項目は、全項目が0点又は1点である。0点と1点の発生状況が件数で理解できる。

表 4-5 ある日の C 項目の得点

得点	開頭手術	開胸手術	開腹手術	骨の手術	胸腹腔鏡	全身麻酔
0	39,449	39,467	39,226	38,786	39,028	38,630
1	76	58	299	739	497	895
得点	内科的	①血管内	②心筋	③消化器		
0	38,864	39,296	39,432	39,183		
1	661	229	93	342		

4-5. 合計の得点状況

各合計得点の状況を実際の点数の発生状況で示した。例えば、A0点、A1点、A2点の発生状況は、これまでの図表でも分かるが、A3点以上の内訳が分からない。ここでは、取り得た全ての点数の分布を明らかにした。C得点は、0点、1点、2点があり得るが、3点以上の患者は居なかった。7点のデータが1件存在するが、C項目は、最高が7点であり、全てのC項目が同時に発生したという事は考えづらく、本来は分析対象から外すべきデータと考えられる。ただし、膨大なデータで分析しており、この様なエラーデータは極めて少ないことから、割合で示される分析結果に影響は及ぼしていないと考えられる。

表 4-6 ある日の合計の得点

得点	A得点	B得点	C得点	AB得点	ABC得点
0	19,234	11,866	36,372	7,646	7,436
1	7,762	4,374	3,086	4,100	4,068
2	6,853	2,763	66	3,891	3,904
3	2,985	2,376		2,786	2,765
4	1,451	2,424		2,391	2,377
5	706	2,968		2,578	2,581
6	388	3,045		2,553	2,520
7	119	2,598	1	2,561	2,598
8	25	3,117		2,736	2,719
9	2	1,457		2,486	2,508
10		1,741		2,232	2,260
11		316		1,466	1,521
12		480		1,029	1,072
13				521	575
14				320	331
15				125	163
16				59	73
17				31	36
18				9	12
19				5	3
20					3

4-6. 入院日数の状況

入院経過の分析では、入院日数別の対象患者数は、1日目から順に減少している傾向があるが、これは膨大なデータで1カ月という長い期間で比較しているからであり、ある日の状況だけを切り取った場合には、その日の入院患者の状況に左右されることから、一律に減少傾向を示すには至っていないが、全体的には減少傾向が見て取れる結果となっている。

表 4-7 ある日の入院日数

日数	件数	日数	件数	日数	件数
1日	3,323	21日	581	41日	182
2日	3,180	22日	618	42日	169
3日	3,435	23日	605	43日	146
4日	967	24日	678	44日	177
5日	1,060	25日	152	45日	219
6日	1,767	26日	233	46日	68
7日	1,663	27日	404	47日	83
8日	1,701	28日	371	48日	154
9日	1,665	29日	390	49日	134
10日	1,902	30日	426	50日	138
11日	565	31日	164	51日	122
12日	634	32日	128	52日	189
13日	1,054	33日	149	53日	45
14日	987	34日	295	54日	59
15日	985	35日	270	55日	115
16日	1,210	36日	280	56日	76
17日	409	37日	340	57日	104
18日	316	38日	126	58日	83
19日	433	39日	72	59日	105
20日	692	40日	95	60日	33
				61日以上	2,799

4-7. 退院日数の状況

当評価日（10月24日）から月末（10月31日）までは、8日間しかないため、退院日数は、最大で8日となっている。11月に退院した患者は評価対象になっておらず、10月23日以前に退院した患者は10月24日には入院していない。つまり、10月31日に退院した患者の退院日数が8日となり、退院日数としては一番大きな値になる。退院1日目の件数が少ないのは、Hファイル特有の問題であり、退院した日は基本的に評価データが作成されないというのが理由である。

表 4-8 ある日の退院日数

日数	件数
1日	91
2日	3,074
3日	2,846
4日	2,295
5日	916
6日	1,955
7日	2,026
8日	2,144

5. 「入院経過」の状況

5-1. 「入院経過」のデータ

入手したデータは、基本的に評価月のデータであるが、当該月に入院している患者の入院日は様々である。評価月内で入院して退院した患者は、評価月内に入院1日目のデータがあり、入院2日目と続き、退院日までのデータが存在する。評価月内で入院して、評価月内で退院しなかった患者は、評価月内に入院1日目のデータがあり、入院2日目と続き、評価月末日までのデータが存在する。評価月以前に入院し評価月内に退院した患者は、評価月1日に入院何日目かのデータがあり、退院日までのデータが存在する。入院している全ての患者は、入院した日からの経過日数があることになる。

本項では、評価日には関わらず、入院日からの経過日数（以下、「入院日数」という）に着目し、入院日数毎の患者の状況を分析した。ただし、入院日から60日目までに限って分析することにする。分析対象データの評価件数は、1,210,558件であるが、88953件は、入院日数が61日以上であったため評価の対象から外すこととした。

尚、データ収集時に定めた評価月以外の月のデータ（以下、「対象外月データ」という）も若干ではあるがデータ収集しているが、対象外月データにおいても、入院日数別の評価においては、同様に評価可能であることから本項の分析に加えることとした。

入院経過別のデータは、下表に示す通り、1,121,605件であった。分析対象データの92.65%に相当する。入院日からの経過日数が61日以上データは、本項の分析対象ではない。

表 5-1 入院経過別のデータ件数

経過日数	件数	経過日数	件数	経過日数	件数
1日	87,092	21日	17,093	41日	5,514
2日	76,200	22日	16,075	42日	5,287
3日	67,940	23日	14,651	43日	5,099
4日	62,176	24日	13,305	44日	4,718
5日	58,918	25日	12,818	45日	4,348
6日	56,124	26日	12,285	46日	4,238
7日	52,706	27日	11,806	47日	4,122
8日	47,521	28日	11,168	48日	4,021
9日	42,243	29日	10,720	49日	3,882
10日	37,835	30日	9,834	50日	3,735
11日	34,538	31日	9,076	51日	3,513
12日	32,613	32日	8,441	52日	3,265
13日	30,988	33日	8,118	53日	3,100
14日	29,269	34日	7,842	54日	3,008
15日	26,495	35日	7,495	55日	2,981
16日	23,875	36日	7,197	56日	2,830
17日	21,744	37日	6,665	57日	2,744
18日	20,055	38日	6,125	58日	2,555
19日	19,095	39日	5,936	59日	2,402
20日	18,193	40日	5,728	60日	2,245

評価月以前の患者も含まれるが、評価の件数は、入院初日（経過日数が1）の件数が最も多く、87,092人の患者がおり、経過日数が増えるごとに患者数は必ず減少している。ある日の入院日数の様に逆転しているところは1つも無い。

5-2. 分析ツールによる分析結果

9種類のグラフに準じて説明する。

1) 対象者数と必要度基準の発生割合

必要度の発生割合は、入院から1日目は低いが、2日目が一番高く、その後に減少傾向を示し、2週間を経過したあたりから逆に増加傾向を示す。2週間以内に退院するような患者は、看護必要度も減少して退院していくが、2週間を超える長期入院の患者は、入院期間が長い患者程、平均的な看護必要度も高い患者であると推測できる。

図 5-1 対象者数と必要度基準の発生割合

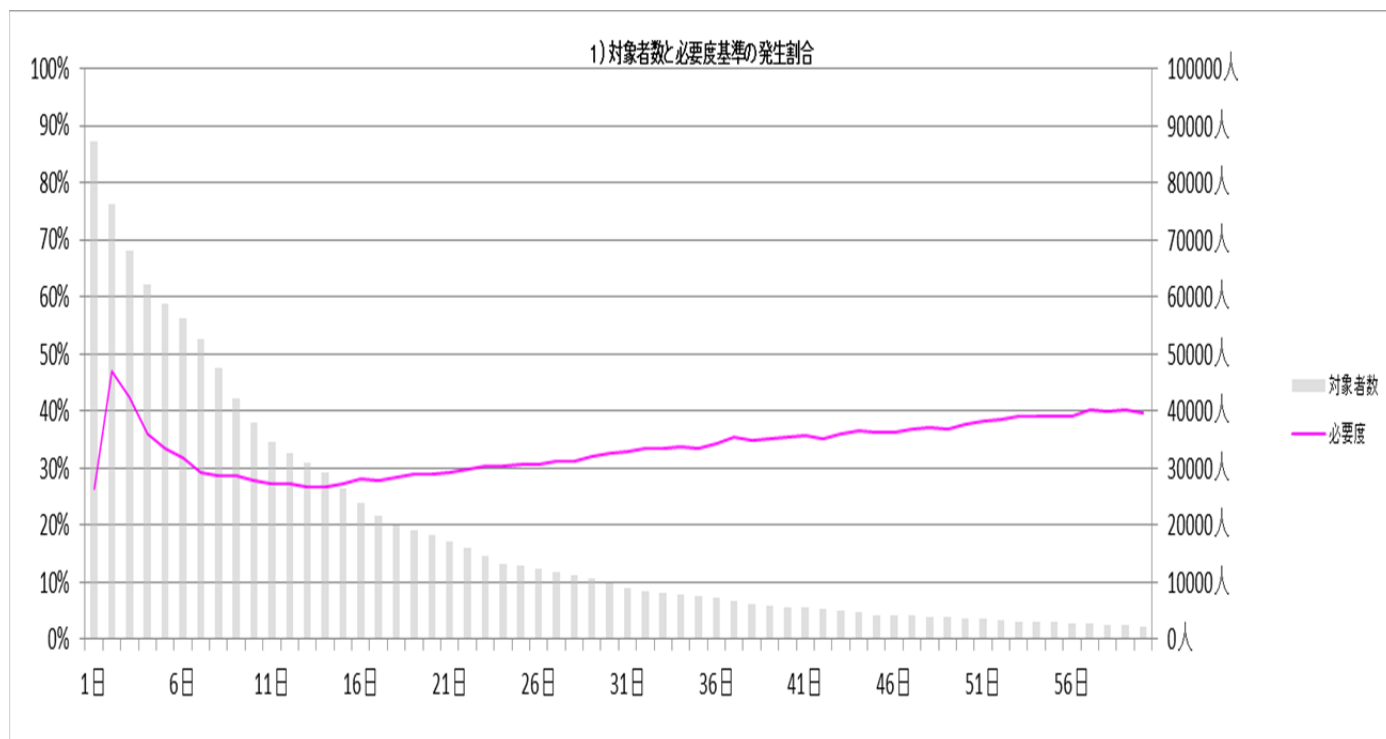


表 5-2 対象者数と必要度基準の発生割合

経過日数	対象者数	必要度数	必要度割合
1	87,092	22,917	26.3%
2	76,200	35,864	47.1%
3	67,940	28,940	42.6%
4	62,176	22,339	35.9%
5	58,918	19,701	33.4%
6	56,124	17,914	31.9%
7	52,706	15,402	29.2%
8	47,521	13,698	28.8%
9	42,243	12,116	28.7%
10	37,835	10,531	27.8%
11	34,538	9,408	27.2%
12	32,613	8,856	27.2%
13	30,988	8,286	26.7%
14	29,269	7,830	26.8%
15	26,495	7,256	27.4%
16	23,875	6,715	28.1%
17	21,744	6,062	27.9%
18	20,055	5,695	28.4%
19	19,095	5,507	28.8%
20	18,193	5,263	28.9%
21	17,093	4,987	29.2%
22	16,075	4,785	29.8%
23	14,651	4,437	30.3%
24	13,305	4,051	30.4%
25	12,818	3,926	30.6%
26	12,285	3,764	30.6%
27	11,806	3,672	31.1%
28	11,168	3,501	31.3%
29	10,720	3,428	32.0%
30	9,834	3,200	32.5%
31	9,076	2,979	32.8%
32	8,441	2,820	33.4%
33	8,118	2,716	33.5%
34	7,842	2,639	33.7%
35	7,495	2,505	33.4%
36	7,197	2,465	34.3%
37	6,665	2,363	35.5%
38	6,125	2,128	34.7%
39	5,936	2,081	35.1%
40	5,728	2,035	35.5%
41	5,514	1,971	35.7%
42	5,287	1,865	35.3%
43	5,099	1,829	35.9%
44	4,718	1,719	36.4%
45	4,348	1,580	36.3%
46	4,238	1,537	36.3%
47	4,122	1,524	37.0%
48	4,021	1,493	37.1%
49	3,882	1,432	36.9%
50	3,735	1,406	37.6%
51	3,513	1,344	38.3%
52	3,265	1,262	38.7%
53	3,100	1,214	39.2%
54	3,008	1,175	39.1%
55	2,981	1,163	39.0%
56	2,830	1,110	39.2%
57	2,744	1,104	40.2%
58	2,555	1,023	40.0%
59	2,402	963	40.1%
60	2,245	892	39.7%

2) 対象者数と必要度基準の条件別発生割合

必要度の各条件別の発生割合は、必要度の発生割合と同様の傾向を示すが、C 項目だけは、必要度の発生割合に関わらず、入院日からの経過に従って、一律に減少傾向を示している。入院期間が長い患者については、患者の状態が平均的に悪化する傾向があったとしても、手術の発生割合は減少するという事だと推測される。

図 5-2 対象者数と必要度基準の条件別発生割合

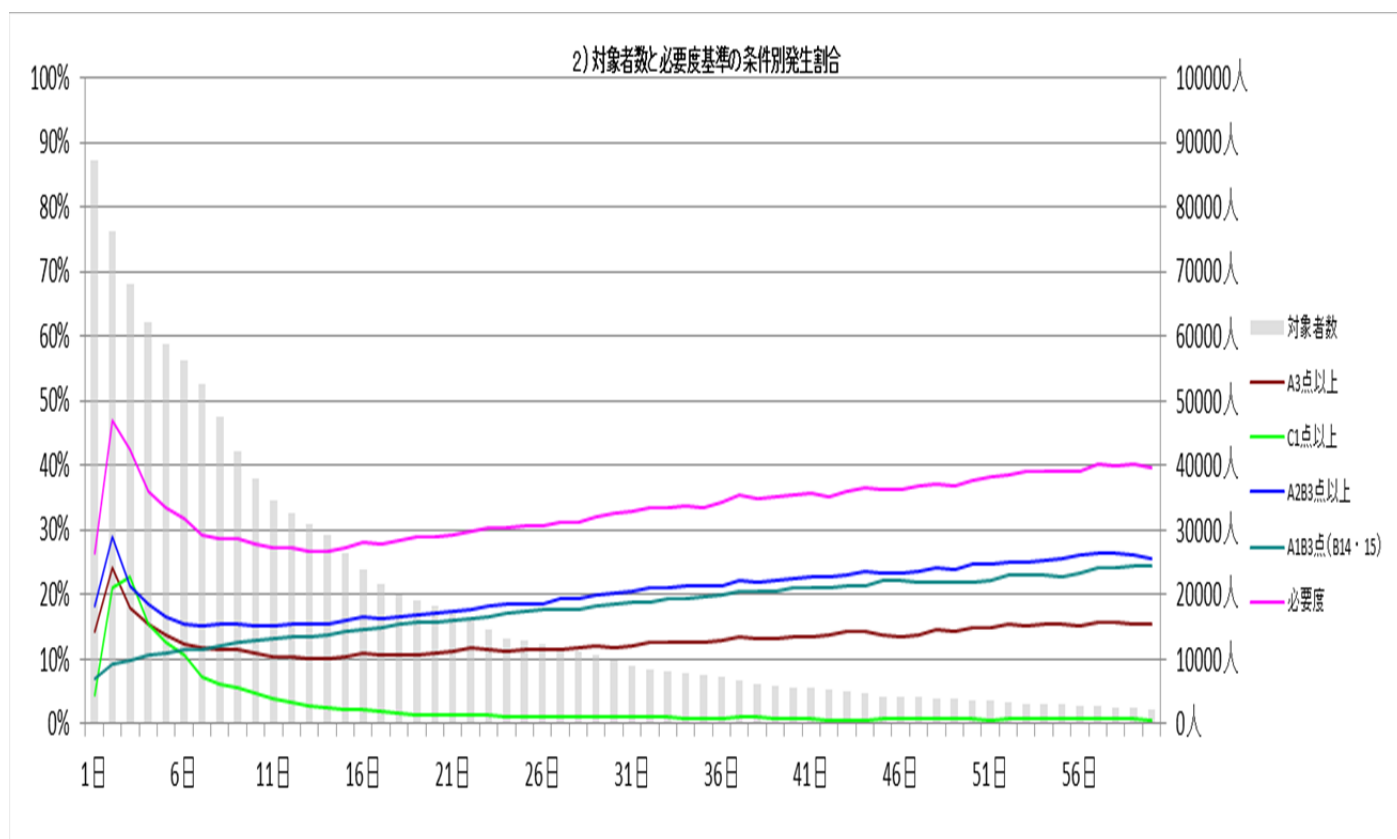


表 5-3 対象者数と必要度基準の条件別発生割合

経過日数	A3点以上	C1点以上	A2B3点	A1B3点(B14・15)	必要度
1	14.4%	4.5%	18.4%	6.9%	26.3%
2	24.1%	21.2%	28.8%	9.3%	47.1%
3	17.9%	22.9%	21.5%	9.8%	42.6%
4	15.4%	15.4%	18.6%	10.6%	35.9%
5	13.7%	12.8%	16.7%	11.1%	33.4%
6	12.4%	10.8%	15.6%	11.4%	31.9%
7	11.7%	7.4%	15.2%	11.6%	29.2%
8	11.6%	6.3%	15.5%	12.2%	28.8%
9	11.5%	5.6%	15.4%	12.6%	28.7%
10	10.9%	4.7%	15.2%	13.0%	27.8%
11	10.5%	3.9%	15.2%	13.3%	27.2%
12	10.4%	3.4%	15.5%	13.5%	27.2%
13	10.1%	2.8%	15.4%	13.6%	26.7%
14	10.1%	2.4%	15.4%	13.9%	26.8%
15	10.5%	2.2%	16.0%	14.3%	27.4%
16	11.0%	2.2%	16.5%	14.7%	28.1%
17	10.6%	1.9%	16.3%	15.0%	27.9%
18	10.7%	1.6%	16.6%	15.5%	28.4%
19	10.7%	1.5%	16.8%	15.7%	28.8%
20	10.9%	1.4%	17.2%	15.8%	28.9%
21	11.2%	1.4%	17.4%	15.9%	29.2%
22	11.8%	1.4%	17.8%	16.3%	29.8%
23	11.6%	1.5%	18.2%	16.7%	30.3%
24	11.4%	1.3%	18.5%	17.1%	30.4%
25	11.5%	1.3%	18.6%	17.4%	30.6%
26	11.4%	1.2%	18.6%	17.7%	30.6%
27	11.6%	1.1%	19.3%	17.7%	31.1%
28	11.9%	1.2%	19.5%	17.7%	31.3%
29	12.0%	1.2%	19.9%	18.2%	32.0%
30	11.8%	1.2%	20.1%	18.5%	32.5%
31	12.2%	1.2%	20.6%	18.8%	32.8%
32	12.5%	1.1%	21.1%	19.0%	33.4%
33	12.6%	1.1%	21.1%	19.3%	33.5%
34	12.6%	0.9%	21.3%	19.4%	33.7%
35	12.8%	0.7%	21.2%	19.5%	33.4%
36	13.1%	0.9%	21.5%	19.9%	34.3%
37	13.6%	1.1%	22.3%	20.6%	35.5%
38	13.2%	1.0%	22.1%	20.4%	34.7%
39	13.2%	0.9%	22.2%	20.4%	35.1%
40	13.5%	0.9%	22.5%	21.1%	35.5%
41	13.6%	0.8%	22.7%	21.1%	35.7%
42	13.7%	0.6%	22.8%	21.1%	35.3%
43	14.4%	0.5%	23.1%	21.2%	35.9%
44	14.2%	0.6%	23.7%	21.3%	36.4%
45	13.7%	0.8%	23.3%	22.1%	36.3%
46	13.6%	0.8%	23.3%	22.1%	36.3%
47	13.8%	0.9%	23.7%	22.0%	37.0%
48	14.5%	0.8%	24.1%	22.1%	37.1%
49	14.4%	0.8%	23.8%	21.9%	36.9%
50	14.9%	0.7%	24.7%	22.0%	37.6%
51	15.0%	0.7%	24.7%	22.3%	38.3%
52	15.4%	0.9%	25.1%	23.0%	38.7%
53	15.1%	0.8%	25.1%	23.1%	39.2%
54	15.5%	0.9%	25.3%	23.1%	39.1%
55	15.4%	0.8%	25.5%	22.8%	39.0%
56	15.2%	0.8%	26.0%	23.3%	39.2%
57	15.7%	0.8%	26.4%	24.3%	40.2%
58	15.7%	0.8%	26.5%	24.3%	40.0%
59	15.6%	0.9%	26.2%	24.6%	40.1%
60	15.4%	0.6%	25.6%	24.4%	39.7%

3) 対象者数と各得点の発生割合

ここで示しているのは、各得点ではなく、各得点に該当した患者の割合である。B3 点以上の患者が多く、C1 点以上の患者が少ないこと分かる。また、入院日から B3 点以上や B14・15 は増加傾向になり、B1 点、B2 点、C1 点以上は減少傾向になることが分かる。A1 点、A2 点、A3 点以上や C1 点以上は、入院直ぐに上昇する傾向があることも分かる。但し、入院 1 日目は、入院した時間帯によっては評価自体が難しく、各項目の得点が低くなる傾向があるとも考えられる。

図 5-3 対象者数と各得点の発生割合

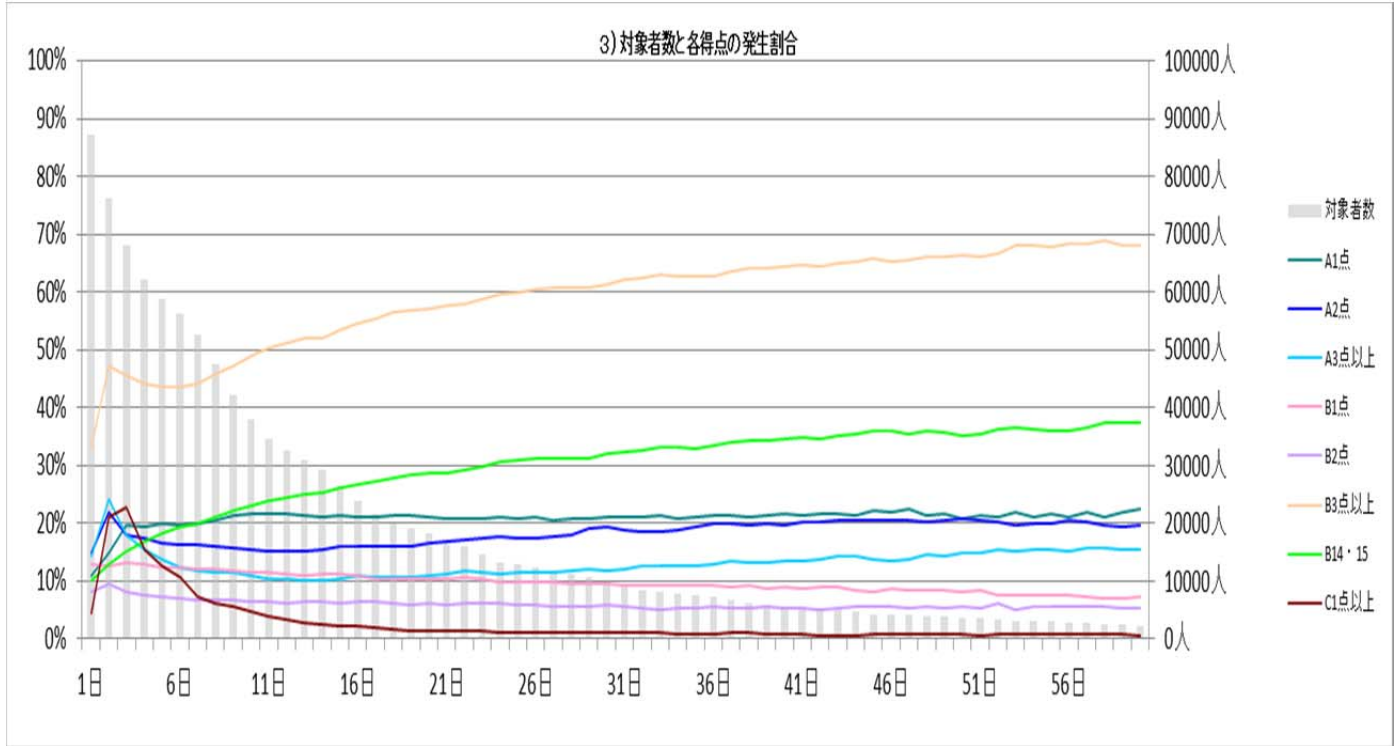


表 5-4 対象者数と各得点の発生割合

経過日数	A1点	A2点	A3点以上	B1点	B2点	B3点以上	B14・15	C1点以上
1	11.0%	15.0%	14.4%	12.9%	8.3%	33.2%	10.0%	4.5%
2	14.8%	21.9%	24.1%	12.8%	9.4%	47.1%	12.8%	21.2%
3	19.6%	18.0%	17.9%	13.2%	8.3%	45.7%	15.2%	22.9%
4	19.4%	17.4%	15.4%	12.9%	7.6%	44.1%	16.9%	15.4%
5	19.9%	16.7%	13.7%	12.3%	7.3%	43.6%	18.3%	12.8%
6	19.8%	16.3%	12.4%	12.4%	6.9%	43.6%	19.3%	10.8%
7	19.9%	16.3%	11.7%	12.2%	6.8%	44.0%	20.1%	7.4%
8	20.6%	16.0%	11.6%	12.0%	6.7%	45.7%	21.2%	6.3%
9	21.4%	15.8%	11.5%	11.8%	6.7%	47.3%	22.1%	5.6%
10	21.6%	15.5%	10.9%	11.4%	6.6%	48.9%	23.1%	4.7%
11	21.6%	15.2%	10.5%	11.4%	6.4%	50.3%	24.0%	3.9%
12	21.6%	15.2%	10.4%	11.3%	6.2%	51.3%	24.5%	3.4%
13	21.3%	15.2%	10.1%	11.1%	6.4%	51.9%	24.9%	2.8%
14	21.2%	15.5%	10.1%	11.2%	6.4%	52.1%	25.4%	2.4%
15	21.3%	15.9%	10.5%	11.3%	6.2%	53.5%	26.1%	2.2%
16	21.2%	16.1%	11.0%	10.9%	6.4%	54.6%	26.7%	2.2%
17	21.2%	16.0%	10.6%	10.5%	6.4%	55.5%	27.3%	1.9%
18	21.5%	16.0%	10.7%	10.5%	6.2%	56.6%	27.9%	1.6%
19	21.4%	16.0%	10.7%	10.4%	6.0%	56.8%	28.3%	1.5%
20	21.1%	16.6%	10.9%	10.4%	6.0%	57.1%	28.6%	1.4%
21	20.9%	16.8%	11.2%	10.4%	5.9%	57.6%	28.7%	1.4%
22	20.9%	17.3%	11.8%	10.7%	6.3%	58.0%	29.1%	1.4%
23	20.7%	17.4%	11.6%	10.5%	6.3%	58.7%	29.7%	1.5%
24	21.0%	17.6%	11.4%	9.9%	6.1%	59.7%	30.7%	1.3%
25	20.9%	17.4%	11.5%	9.7%	6.0%	60.0%	31.0%	1.3%
26	21.0%	17.3%	11.4%	10.0%	6.0%	60.4%	31.3%	1.2%
27	20.7%	17.7%	11.6%	9.7%	5.7%	60.9%	31.3%	1.1%
28	20.7%	18.1%	11.9%	9.6%	5.7%	60.8%	31.2%	1.2%
29	20.7%	19.1%	12.0%	9.7%	5.8%	60.6%	31.3%	1.2%
30	21.1%	19.4%	11.8%	9.4%	5.9%	61.2%	32.0%	1.2%
31	21.0%	19.0%	12.2%	9.4%	5.6%	62.1%	32.4%	1.2%
32	21.1%	18.6%	12.5%	9.4%	5.2%	62.5%	32.6%	1.1%
33	21.3%	18.5%	12.6%	9.3%	5.2%	62.9%	33.1%	1.1%
34	20.9%	19.0%	12.6%	9.3%	5.3%	62.9%	33.1%	0.9%
35	21.0%	19.5%	12.8%	9.4%	5.3%	62.7%	33.0%	0.7%
36	21.5%	20.0%	13.1%	9.2%	5.6%	62.6%	33.5%	0.9%
37	21.3%	20.1%	13.6%	9.1%	5.3%	63.5%	34.1%	1.1%
38	21.1%	19.8%	13.2%	9.3%	5.5%	64.1%	34.4%	1.0%
39	21.5%	19.9%	13.2%	8.7%	5.5%	64.2%	34.3%	0.9%
40	21.7%	19.6%	13.5%	9.0%	5.4%	64.3%	34.7%	0.9%
41	21.3%	20.2%	13.6%	8.8%	5.4%	64.7%	34.7%	0.8%
42	21.6%	20.3%	13.7%	9.0%	5.2%	64.5%	34.6%	0.6%
43	21.5%	20.6%	14.4%	8.9%	5.5%	65.0%	35.2%	0.5%
44	21.4%	20.5%	14.2%	8.4%	5.6%	65.2%	35.4%	0.6%
45	22.4%	20.4%	13.7%	8.1%	5.6%	65.7%	36.1%	0.8%
46	22.1%	20.6%	13.6%	8.7%	5.7%	65.2%	35.9%	0.8%
47	22.4%	20.5%	13.8%	8.4%	5.4%	65.6%	35.4%	0.9%
48	21.4%	20.2%	14.5%	8.5%	5.7%	66.0%	35.9%	0.8%
49	21.6%	20.5%	14.4%	8.4%	5.5%	66.0%	35.6%	0.8%
50	20.8%	20.8%	14.9%	8.2%	5.7%	66.3%	35.1%	0.7%
51	21.2%	20.5%	15.0%	8.5%	5.4%	66.2%	35.4%	0.7%
52	21.1%	20.3%	15.4%	7.6%	6.2%	66.8%	36.2%	0.9%
53	21.9%	19.7%	15.1%	7.5%	5.2%	68.1%	36.5%	0.8%
54	21.1%	19.9%	15.5%	7.5%	5.7%	68.0%	36.3%	0.9%
55	21.5%	20.0%	15.4%	7.6%	5.7%	67.8%	35.9%	0.8%
56	21.1%	20.5%	15.2%	7.5%	5.5%	68.2%	36.0%	0.8%
57	22.0%	20.1%	15.7%	7.3%	5.5%	68.2%	36.6%	0.8%
58	21.1%	19.8%	15.7%	7.0%	5.5%	68.9%	37.5%	0.8%
59	21.9%	19.5%	15.6%	7.2%	5.4%	68.0%	37.4%	0.9%
60	22.4%	19.6%	15.4%	7.3%	5.4%	68.0%	37.3%	0.6%

4) 対象者数とABC項目の平均得点

各平均得点の入院経過を表したのが図 5-4 のグラフである。平均得点であるので、配点を加味した発生割合のグラフともいえる。グラフの傾向は、前の図 5-3 のグラフと同様であり、C 得点の平均値だけが、入院日からの経過日数に従って減少傾向にあり、その他は、入院 2 日目に増加した後は減少傾向を示し、その後増加傾向を示す。ただし、B 得点の増加傾向は早く、1 週間を過ぎたあたりから増加傾向を示す。AB 得点や ABC 得点に締める B 得点の割合が大きいため、AB 得点と ABC 得点も同様に 1 週間を過ぎたあたりから増加傾向を示す。

図 5-4 対象者数とABC項目の平均得点

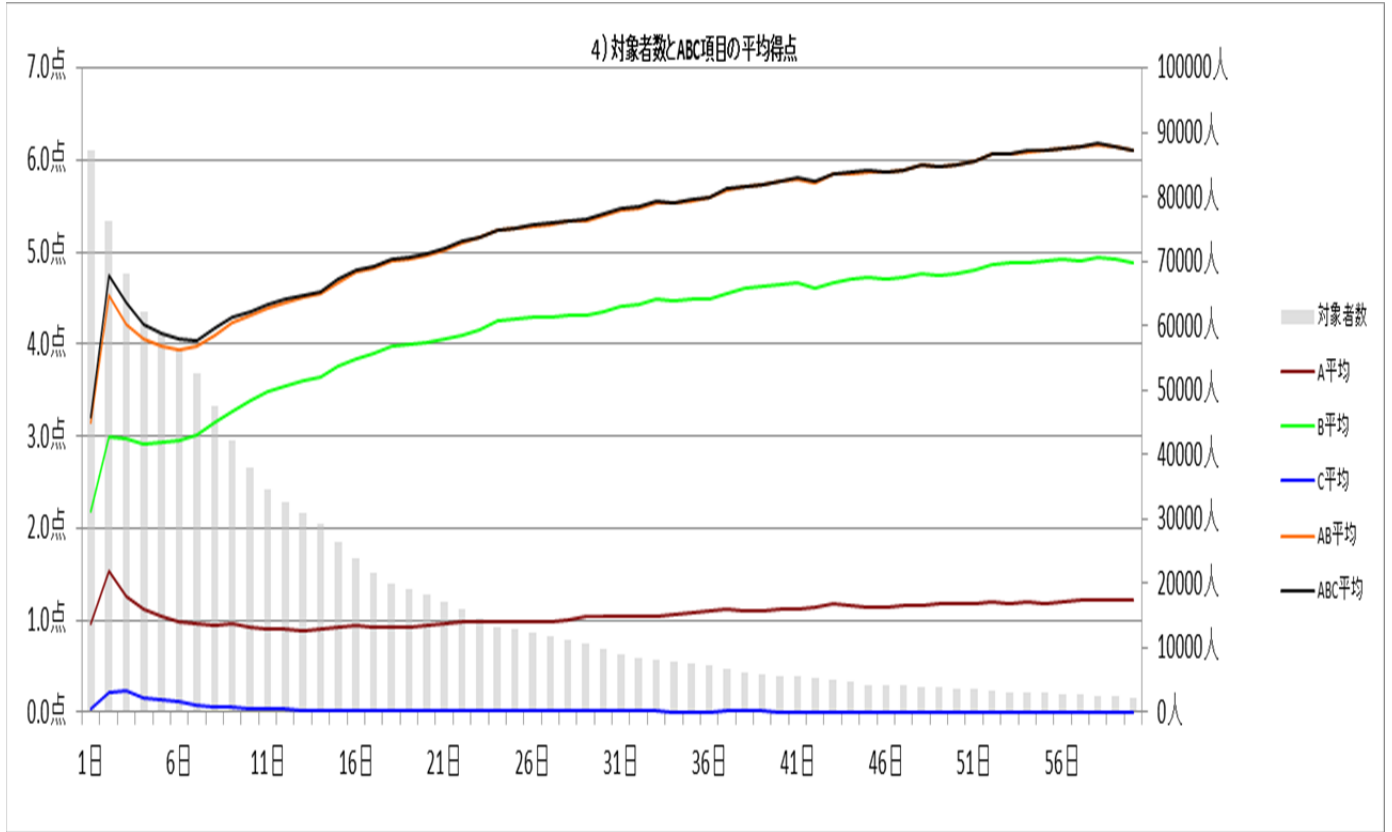


表 5-5 対象者数と ABC 項目の平均得点

経過日数	A得点	B得点	C得点	AB得点	ABC得点
1	1.0	2.2	0.0	3.2	3.2
2	1.5	3.0	0.2	4.5	4.7
3	1.3	3.0	0.2	4.2	4.5
4	1.1	2.9	0.2	4.0	4.2
5	1.0	2.9	0.1	4.0	4.1
6	1.0	3.0	0.1	3.9	4.1
7	1.0	3.0	0.1	4.0	4.0
8	1.0	3.1	0.1	4.1	4.2
9	1.0	3.3	0.1	4.2	4.3
10	0.9	3.4	0.0	4.3	4.4
11	0.9	3.5	0.0	4.4	4.4
12	0.9	3.5	0.0	4.5	4.5
13	0.9	3.6	0.0	4.5	4.5
14	0.9	3.7	0.0	4.6	4.6
15	0.9	3.8	0.0	4.7	4.7
16	0.9	3.8	0.0	4.8	4.8
17	0.9	3.9	0.0	4.8	4.8
18	0.9	4.0	0.0	4.9	4.9
19	0.9	4.0	0.0	4.9	4.9
20	0.9	4.0	0.0	5.0	5.0
21	1.0	4.1	0.0	5.0	5.0
22	1.0	4.1	0.0	5.1	5.1
23	1.0	4.2	0.0	5.1	5.2
24	1.0	4.3	0.0	5.2	5.2
25	1.0	4.3	0.0	5.3	5.3
26	1.0	4.3	0.0	5.3	5.3
27	1.0	4.3	0.0	5.3	5.3
28	1.0	4.3	0.0	5.3	5.3
29	1.0	4.3	0.0	5.3	5.4
30	1.0	4.4	0.0	5.4	5.4
31	1.0	4.4	0.0	5.5	5.5
32	1.0	4.4	0.0	5.5	5.5
33	1.1	4.5	0.0	5.5	5.5
34	1.1	4.5	0.0	5.5	5.5
35	1.1	4.5	0.0	5.6	5.6
36	1.1	4.5	0.0	5.6	5.6
37	1.1	4.6	0.0	5.7	5.7
38	1.1	4.6	0.0	5.7	5.7
39	1.1	4.6	0.0	5.7	5.7
40	1.1	4.7	0.0	5.8	5.8
41	1.1	4.7	0.0	5.8	5.8
42	1.1	4.6	0.0	5.8	5.8
43	1.2	4.7	0.0	5.8	5.8
44	1.2	4.7	0.0	5.9	5.9
45	1.1	4.7	0.0	5.9	5.9
46	1.1	4.7	0.0	5.9	5.9
47	1.2	4.7	0.0	5.9	5.9
48	1.2	4.8	0.0	5.9	5.9
49	1.2	4.8	0.0	5.9	5.9
50	1.2	4.8	0.0	5.9	5.9
51	1.2	4.8	0.0	6.0	6.0
52	1.2	4.9	0.0	6.1	6.1
53	1.2	4.9	0.0	6.1	6.1
54	1.2	4.9	0.0	6.1	6.1
55	1.2	4.9	0.0	6.1	6.1
56	1.2	4.9	0.0	6.1	6.1
57	1.2	4.9	0.0	6.1	6.1
58	1.2	4.9	0.0	6.2	6.2
59	1.2	4.9	0.0	6.1	6.1
60	1.2	4.9	0.0	6.1	6.1

5) 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合

A 項目の各項目別の状況を示したのが図 5-5 のグラフである。基本的には、A 得点と同様の傾向を示すが、評価横目別にみると A 得点と異なる傾向を示す評価項目もある。救急搬送は、入院から 2 日目までしか評価対象ではないため、入院日からの経過が 3 日目からは 0 になる。ただし、データ上は稀ではあるが、入院日から 3 日目以降も評価しているケースがある。その他の項目は、発生割合に違いはあるが、基本的には A 得点と似たような傾向になっている。

図 5-5 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合

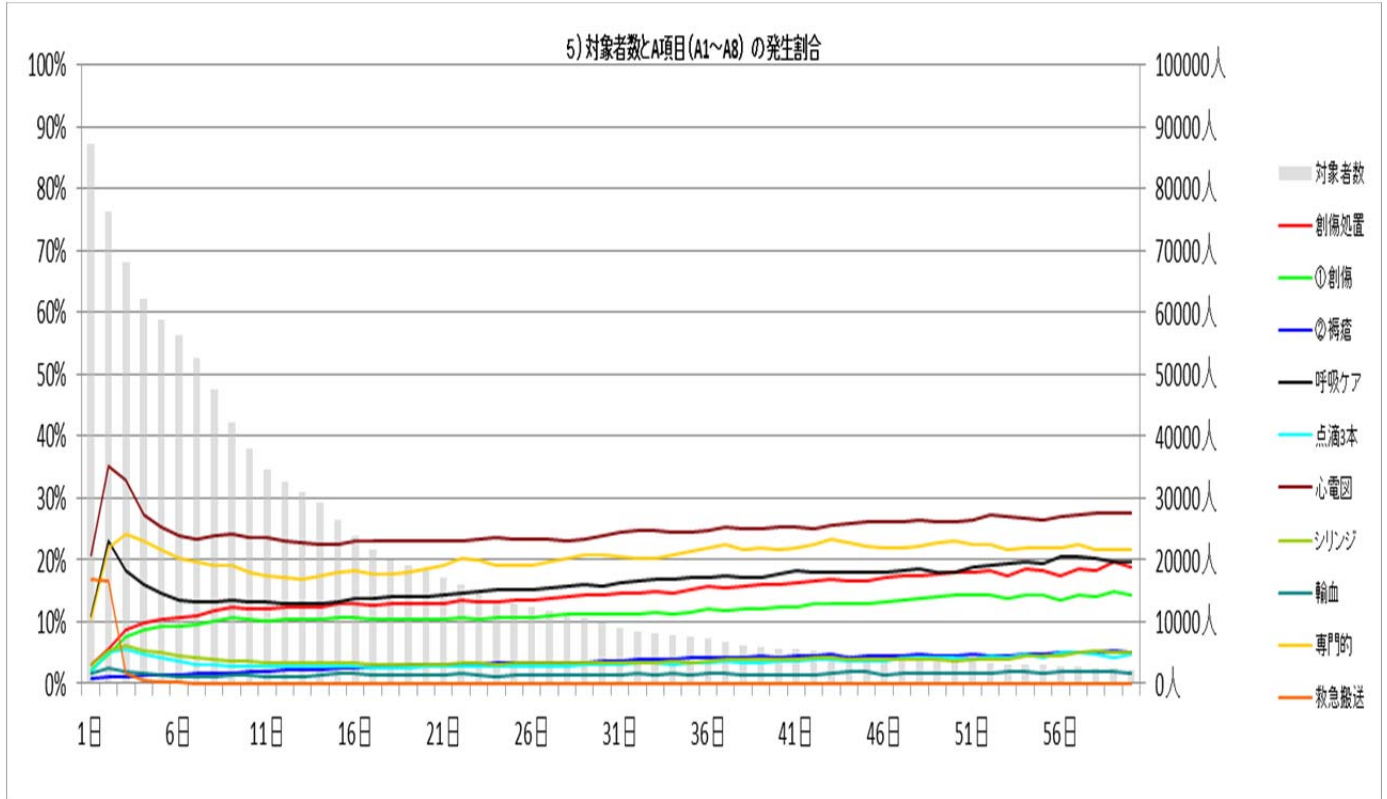


表 5-6 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合

経過日数	創傷処置	①創傷	②褥瘡	呼吸ケア	点滴3本	心電図	シリンジ	輸血	専門的	救急搬送
1	3.0%	2.4%	0.7%	11.0%	2.1%	20.9%	3.0%	1.7%	10.3%	16.9%
2	5.7%	4.8%	1.0%	23.1%	5.0%	35.2%	5.3%	2.4%	21.9%	16.7%
3	8.6%	7.6%	1.2%	18.3%	5.7%	32.9%	6.1%	2.0%	24.1%	1.8%
4	9.8%	8.7%	1.3%	15.9%	4.9%	27.4%	5.5%	1.7%	23.2%	0.7%
5	10.5%	9.3%	1.4%	14.5%	4.2%	25.2%	5.0%	1.5%	21.6%	0.4%
6	10.6%	9.3%	1.5%	13.6%	3.6%	24.0%	4.4%	1.2%	20.4%	0.2%
7	11.0%	9.7%	1.6%	13.2%	3.2%	23.4%	4.1%	1.1%	19.7%	0.1%
8	11.7%	10.3%	1.7%	13.3%	3.0%	23.8%	3.9%	1.3%	19.1%	0.1%
9	12.3%	10.7%	1.8%	13.4%	2.9%	24.1%	3.7%	1.3%	19.0%	0.1%
10	12.2%	10.5%	1.9%	13.2%	2.8%	23.7%	3.5%	1.3%	18.0%	0.1%
11	12.0%	10.2%	2.1%	13.2%	2.8%	23.6%	3.5%	1.2%	17.3%	0.1%
12	12.3%	10.5%	2.2%	13.0%	2.7%	23.2%	3.4%	1.2%	17.3%	0.1%
13	12.3%	10.4%	2.3%	13.0%	2.7%	22.7%	3.4%	1.2%	17.0%	0.0%
14	12.4%	10.4%	2.3%	12.9%	2.8%	22.4%	3.4%	1.4%	17.3%	0.1%
15	12.8%	10.7%	2.5%	13.3%	2.8%	22.5%	3.3%	1.6%	18.0%	0.0%
16	13.0%	10.7%	2.6%	13.7%	2.8%	23.0%	3.3%	1.6%	18.3%	0.0%
17	12.7%	10.4%	2.7%	13.8%	2.6%	22.9%	3.2%	1.4%	17.7%	0.0%
18	12.8%	10.3%	2.9%	14.0%	2.6%	23.2%	3.2%	1.3%	17.8%	0.0%
19	13.1%	10.4%	3.0%	14.1%	2.6%	23.1%	3.1%	1.3%	17.9%	0.0%
20	13.0%	10.4%	3.0%	14.2%	2.8%	23.0%	3.1%	1.3%	18.4%	0.0%
21	13.0%	10.3%	3.1%	14.4%	2.8%	22.9%	3.2%	1.5%	19.2%	0.0%
22	13.4%	10.8%	3.0%	14.7%	2.8%	23.0%	3.3%	1.5%	20.2%	0.0%
23	13.1%	10.5%	3.0%	14.8%	2.9%	23.3%	3.4%	1.4%	19.9%	0.0%
24	13.3%	10.5%	3.3%	15.2%	2.7%	23.6%	3.2%	1.3%	19.3%	0.0%
25	13.6%	10.7%	3.4%	15.2%	2.7%	23.3%	3.3%	1.3%	19.2%	0.0%
26	13.6%	10.7%	3.3%	15.3%	2.7%	23.2%	3.4%	1.5%	19.1%	0.0%
27	13.8%	10.9%	3.4%	15.6%	2.8%	23.2%	3.4%	1.3%	19.5%	0.0%
28	14.1%	11.2%	3.4%	15.6%	2.9%	23.1%	3.4%	1.5%	20.2%	0.0%
29	14.3%	11.4%	3.4%	16.0%	3.0%	23.5%	3.5%	1.5%	20.9%	0.0%
30	14.4%	11.2%	3.8%	15.8%	3.0%	23.9%	3.4%	1.4%	20.9%	0.1%
31	14.5%	11.3%	3.8%	16.3%	3.2%	24.3%	3.4%	1.5%	20.5%	0.0%
32	14.7%	11.4%	3.9%	16.6%	3.2%	24.6%	3.4%	1.6%	20.3%	0.0%
33	14.8%	11.4%	4.0%	16.7%	3.2%	24.7%	3.5%	1.5%	20.3%	0.0%
34	14.6%	11.3%	4.0%	16.9%	3.1%	24.4%	3.6%	1.7%	20.7%	0.0%
35	15.1%	11.6%	4.1%	17.2%	3.3%	24.6%	3.5%	1.5%	21.3%	0.0%
36	15.7%	12.2%	4.2%	17.0%	3.3%	24.7%	3.7%	1.7%	22.0%	0.0%
37	15.5%	11.9%	4.2%	17.5%	3.6%	25.4%	3.9%	1.6%	22.6%	0.0%
38	15.7%	12.1%	4.1%	17.2%	3.5%	24.9%	3.9%	1.5%	21.7%	0.0%
39	15.9%	12.1%	4.4%	17.2%	3.2%	25.1%	3.8%	1.5%	22.0%	0.0%
40	16.1%	12.4%	4.3%	17.8%	3.6%	25.3%	3.9%	1.4%	21.8%	0.0%
41	16.2%	12.4%	4.5%	18.2%	3.7%	25.4%	4.1%	1.5%	21.9%	0.0%
42	16.5%	12.8%	4.4%	18.1%	3.9%	25.1%	4.1%	1.4%	22.4%	0.0%
43	16.9%	13.0%	4.6%	18.0%	4.0%	25.6%	4.1%	1.7%	23.4%	0.0%
44	16.5%	13.0%	4.2%	17.9%	3.7%	25.8%	4.0%	2.1%	22.9%	0.0%
45	16.7%	12.9%	4.6%	18.0%	3.7%	26.0%	3.9%	1.8%	22.2%	0.0%
46	17.1%	13.4%	4.6%	18.0%	3.8%	26.2%	3.8%	1.5%	22.0%	0.0%
47	17.5%	13.6%	4.6%	18.3%	4.1%	26.1%	3.9%	1.7%	21.9%	0.0%
48	17.6%	13.8%	4.7%	18.4%	4.1%	26.4%	4.1%	1.7%	22.2%	0.0%
49	17.7%	14.0%	4.6%	18.0%	4.3%	26.2%	4.0%	1.7%	22.6%	0.0%
50	18.1%	14.4%	4.6%	18.1%	4.1%	26.1%	3.7%	1.6%	23.1%	0.0%
51	18.1%	14.2%	4.7%	18.8%	4.1%	26.5%	3.9%	1.7%	22.5%	0.0%
52	18.2%	14.4%	4.6%	19.2%	4.5%	27.2%	3.9%	1.6%	22.4%	0.0%
53	17.4%	13.7%	4.5%	19.4%	4.2%	27.0%	4.0%	1.9%	21.7%	0.0%
54	18.5%	14.4%	4.8%	19.7%	4.7%	26.6%	4.5%	1.8%	22.0%	0.0%
55	18.4%	14.3%	4.8%	19.5%	4.3%	26.6%	4.5%	1.7%	21.9%	0.0%
56	17.5%	13.5%	4.9%	20.5%	4.9%	26.9%	4.6%	1.9%	21.9%	0.0%
57	18.5%	14.2%	5.1%	20.4%	5.0%	27.3%	5.0%	1.9%	22.4%	0.0%
58	18.4%	13.9%	5.1%	20.2%	4.9%	27.6%	5.3%	1.8%	21.6%	0.0%
59	19.6%	15.0%	5.2%	19.8%	4.3%	27.5%	5.0%	2.0%	21.6%	0.0%
60	18.8%	14.3%	5.1%	19.7%	4.9%	27.6%	5.0%	1.6%	21.8%	0.0%

6) 対象者数と A 項目 (A7①~⑪) の発生割合

A7 項目 (専門的) の子供の評価項目である 11 種類の評価項目の発生状況を示したのが、図 5-6 のグラフである。基本的には、A 得点に似た傾向ではあるが、⑧抗不整脈については、入院期間が長いほど、平均値が増加する傾向があるとはいえない。また、⑩ドレナージについては、入院 2 日目にピークは無く、入院 3 日目がピークとなっている。

図 5-6 対象者数と A 項目 (A7①~⑪) の発生割合

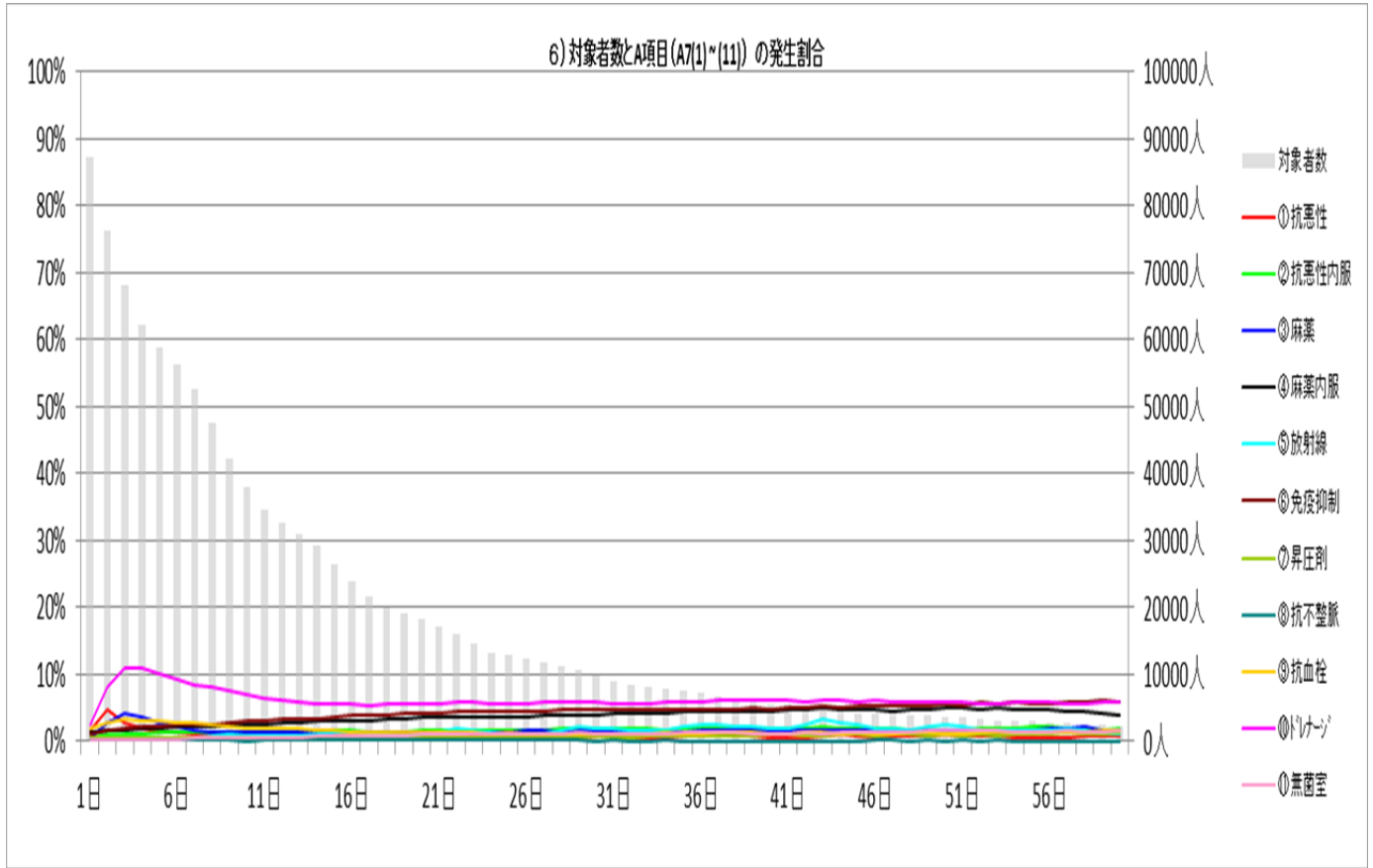


表 5-7 対象者数と A 項目 (A7①~⑪) の発生割合

経過日数	①抗悪性	②抗悪性内服	③麻薬	④麻薬内服	⑤放射線	⑥免疫抑制	⑦昇圧剤	⑧抗不整脈	⑨抗血栓	⑩ドレーン	⑪無菌室
1	1.7%	0.6%	0.6%	1.3%	0.3%	1.2%	0.4%	0.2%	2.0%	2.6%	0.2%
2	4.7%	1.1%	2.8%	1.7%	0.5%	1.8%	0.6%	0.2%	2.9%	8.2%	0.3%
3	2.9%	1.2%	4.1%	1.8%	0.5%	1.9%	0.6%	0.3%	3.3%	11.0%	0.3%
4	2.1%	1.3%	3.7%	1.9%	0.5%	2.1%	0.6%	0.2%	3.1%	10.9%	0.3%
5	1.5%	1.4%	2.9%	2.0%	0.4%	2.3%	0.6%	0.2%	3.0%	10.2%	0.3%
6	1.4%	1.4%	2.2%	2.1%	0.4%	2.4%	0.5%	0.2%	2.9%	9.2%	0.4%
7	1.2%	1.5%	1.8%	2.2%	0.7%	2.5%	0.5%	0.2%	2.7%	8.5%	0.4%
8	1.1%	1.4%	1.5%	2.3%	0.9%	2.6%	0.6%	0.2%	2.4%	8.1%	0.5%
9	1.5%	1.5%	1.4%	2.4%	1.0%	2.8%	0.5%	0.2%	2.1%	7.5%	0.5%
10	0.9%	1.5%	1.4%	2.6%	0.9%	3.0%	0.5%	0.1%	2.0%	6.9%	0.6%
11	0.7%	1.4%	1.3%	2.6%	0.8%	3.1%	0.5%	0.2%	2.0%	6.4%	0.6%
12	0.6%	1.4%	1.3%	2.8%	0.7%	3.2%	0.6%	0.2%	1.9%	6.2%	0.6%
13	0.6%	1.5%	1.3%	2.9%	0.7%	3.3%	0.6%	0.1%	1.8%	5.9%	0.7%
14	0.6%	1.5%	1.3%	3.0%	1.1%	3.5%	0.6%	0.2%	1.7%	5.6%	0.8%
15	0.8%	1.5%	1.3%	3.2%	1.5%	3.6%	0.5%	0.2%	1.6%	5.6%	0.9%
16	1.1%	1.6%	1.4%	3.1%	1.4%	3.8%	0.5%	0.2%	1.5%	5.5%	1.0%
17	0.7%	1.5%	1.4%	3.2%	1.3%	4.0%	0.5%	0.2%	1.3%	5.5%	0.9%
18	0.5%	1.5%	1.4%	3.3%	1.1%	4.1%	0.5%	0.2%	1.3%	5.6%	0.9%
19	0.5%	1.5%	1.3%	3.4%	0.9%	4.1%	0.5%	0.2%	1.3%	5.7%	0.9%
20	0.5%	1.6%	1.3%	3.5%	1.0%	4.2%	0.5%	0.2%	1.3%	5.6%	1.0%
21	0.5%	1.7%	1.4%	3.7%	1.5%	4.3%	0.5%	0.2%	1.4%	5.7%	1.1%
22	0.6%	1.7%	1.5%	3.7%	1.9%	4.4%	0.6%	0.2%	1.4%	6.0%	1.2%
23	0.8%	1.7%	1.5%	3.7%	1.8%	4.5%	0.6%	0.2%	1.3%	5.8%	1.1%
24	0.7%	1.7%	1.4%	3.7%	1.4%	4.4%	0.5%	0.2%	1.2%	5.7%	1.1%
25	0.5%	1.7%	1.4%	3.7%	1.2%	4.4%	0.6%	0.2%	1.3%	5.7%	1.1%
26	0.5%	1.8%	1.6%	3.7%	1.1%	4.4%	0.7%	0.1%	1.2%	5.7%	1.1%
27	0.5%	1.8%	1.6%	3.8%	1.2%	4.5%	0.7%	0.1%	1.1%	5.8%	1.1%
28	0.5%	1.9%	1.5%	3.9%	1.7%	4.7%	0.6%	0.2%	1.1%	5.8%	1.1%
29	0.7%	1.9%	1.6%	3.9%	2.1%	4.7%	0.6%	0.1%	1.1%	5.8%	1.3%
30	0.9%	2.0%	1.6%	4.1%	2.0%	4.7%	0.7%	0.1%	1.0%	5.8%	1.3%
31	0.8%	2.1%	1.4%	4.1%	1.9%	4.7%	0.7%	0.2%	1.1%	5.6%	1.2%
32	0.6%	2.0%	1.5%	4.1%	1.6%	4.7%	0.7%	0.1%	1.1%	5.6%	1.2%
33	0.7%	1.9%	1.6%	4.3%	1.6%	4.8%	0.8%	0.1%	1.1%	5.6%	1.2%
34	0.6%	1.8%	1.4%	4.3%	1.6%	4.8%	0.9%	0.2%	1.3%	5.8%	1.2%
35	0.8%	1.9%	1.5%	4.4%	2.2%	4.7%	0.8%	0.1%	1.2%	5.8%	1.3%
36	1.0%	2.0%	1.6%	4.4%	2.7%	4.8%	0.8%	0.1%	1.2%	5.9%	1.4%
37	1.2%	2.1%	1.7%	4.6%	2.5%	4.8%	0.9%	0.0%	1.3%	6.2%	1.4%
38	0.8%	1.9%	1.6%	4.4%	2.2%	4.9%	0.8%	0.1%	1.3%	6.1%	1.3%
39	0.7%	2.0%	1.7%	4.5%	2.1%	5.0%	0.9%	0.1%	1.3%	6.3%	1.2%
40	0.6%	2.0%	1.7%	4.5%	2.0%	4.8%	1.0%	0.1%	1.2%	6.3%	1.2%
41	0.6%	2.0%	1.7%	4.7%	2.0%	5.0%	1.0%	0.0%	1.3%	6.1%	1.2%
42	0.6%	2.0%	1.7%	4.8%	2.5%	5.1%	0.9%	0.1%	1.3%	6.0%	1.3%
43	0.7%	2.1%	1.7%	4.9%	3.2%	5.2%	0.9%	0.1%	1.3%	6.2%	1.3%
44	1.1%	2.0%	1.8%	4.9%	2.7%	5.0%	1.0%	0.1%	1.2%	6.1%	1.3%
45	0.8%	1.9%	1.7%	4.9%	2.5%	5.2%	1.0%	0.1%	1.3%	5.8%	1.3%
46	0.6%	1.9%	1.7%	4.8%	2.0%	5.3%	1.0%	0.1%	1.2%	6.1%	1.3%
47	0.9%	1.8%	1.6%	4.6%	2.0%	5.4%	1.0%	0.1%	1.2%	5.9%	1.5%
48	0.9%	1.7%	1.7%	4.7%	1.7%	5.3%	1.1%	0.1%	1.3%	6.0%	1.5%
49	0.9%	1.9%	1.8%	4.9%	2.3%	5.3%	0.9%	0.2%	1.3%	6.0%	1.7%
50	1.0%	1.8%	1.6%	5.1%	2.6%	5.6%	1.0%	0.1%	1.1%	6.0%	1.6%
51	0.9%	1.7%	1.6%	5.0%	2.3%	5.4%	0.9%	0.1%	1.2%	5.9%	1.6%
52	1.0%	1.9%	1.6%	4.9%	1.7%	5.9%	1.0%	0.1%	1.3%	5.7%	1.6%
53	0.8%	1.8%	1.5%	5.2%	1.6%	5.7%	0.9%	0.2%	1.4%	5.7%	1.5%
54	0.7%	2.0%	1.7%	4.8%	1.7%	5.8%	1.1%	0.1%	1.4%	5.9%	1.5%
55	0.5%	2.1%	1.7%	4.8%	1.6%	5.7%	1.1%	0.1%	1.4%	5.9%	1.5%
56	0.6%	2.1%	1.9%	4.7%	1.8%	5.8%	1.2%	0.1%	1.4%	5.8%	1.5%
57	0.7%	2.0%	2.0%	4.6%	2.0%	5.9%	1.3%	0.1%	1.3%	5.7%	1.7%
58	0.7%	1.8%	2.2%	4.6%	1.6%	5.9%	1.2%	0.1%	1.4%	5.6%	1.5%
59	0.7%	1.7%	1.7%	4.2%	1.1%	6.1%	1.1%	0.1%	1.7%	5.9%	1.5%
60	0.8%	2.0%	1.6%	4.0%	1.2%	5.8%	1.3%	0.1%	1.7%	5.9%	1.7%

7) 対象者数と B 項目得点毎の発生割合

B 項目得点毎の発生割合を表したのが図 5-7 のグラフである。B 項目に関しては、総じて入院日からの経過日数に応じて増加傾向があるが、移乗 2 だけは、入院 3 日目から減少傾向があり、A 得点に似た傾向を示している。また、衣服 1 に関しては、C 得点の様に入院日からの経過日数に応じて減少傾向がある。

図 5-7 対象者数と B 項目得点毎の発生割合

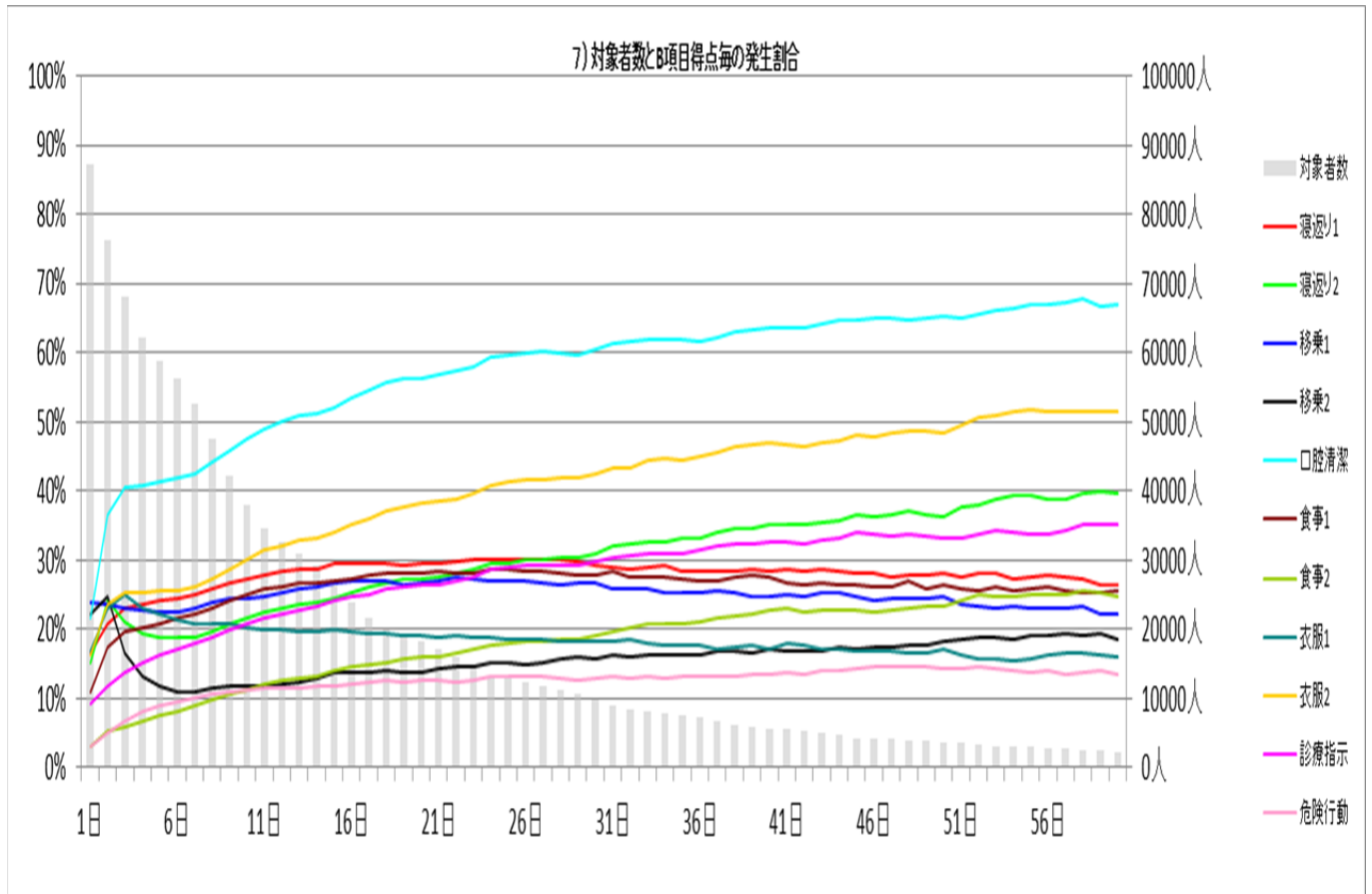


表 5-8 対象者数と B 項目得点毎の発生割合

経過日数	寝返り1	寝返り2	移乗1	移乗2	口腔清潔	食事摂取1	食事摂取2	衣服1	衣服2	診療指示	危険行動
1	16.5%	15.1%	24.0%	22.3%	21.7%	10.9%	3.1%	17.0%	16.3%	9.4%	3.2%
2	20.9%	24.2%	23.7%	24.7%	36.5%	17.4%	5.2%	23.2%	23.6%	11.8%	5.1%
3	23.1%	21.1%	23.2%	16.7%	40.4%	19.7%	6.0%	25.0%	25.2%	13.8%	6.7%
4	23.7%	19.4%	22.7%	13.3%	40.8%	20.3%	6.8%	23.2%	25.3%	15.3%	8.0%
5	24.3%	18.8%	22.5%	11.8%	41.5%	20.9%	7.5%	22.2%	25.5%	16.4%	9.0%
6	24.6%	18.7%	22.6%	11.0%	41.9%	21.6%	8.2%	21.5%	25.6%	17.3%	9.7%
7	25.1%	18.8%	23.0%	10.9%	42.5%	22.2%	8.9%	20.8%	26.1%	17.9%	10.2%
8	25.9%	19.8%	23.8%	11.6%	44.1%	23.0%	9.8%	20.7%	27.3%	18.9%	10.7%
9	26.7%	20.7%	24.4%	11.7%	45.8%	24.2%	10.6%	20.7%	28.7%	19.9%	10.9%
10	27.4%	21.6%	24.5%	11.8%	47.5%	25.0%	11.3%	20.3%	30.1%	20.8%	11.2%
11	28.0%	22.5%	24.8%	11.9%	49.0%	25.9%	12.1%	20.0%	31.4%	21.7%	11.5%
12	28.5%	23.0%	25.3%	12.2%	50.0%	26.2%	12.6%	19.9%	32.1%	22.3%	11.5%
13	28.6%	23.6%	25.8%	12.4%	50.8%	26.7%	13.0%	19.8%	32.8%	22.7%	11.5%
14	28.8%	23.8%	26.0%	12.8%	51.1%	26.9%	13.2%	19.8%	33.1%	23.3%	11.7%
15	29.5%	24.5%	26.7%	13.7%	52.1%	26.9%	13.9%	20.0%	34.1%	24.0%	11.7%
16	29.5%	25.3%	27.0%	13.8%	53.5%	27.4%	14.5%	19.8%	35.2%	24.6%	12.0%
17	29.6%	26.0%	26.9%	13.7%	54.6%	27.7%	15.0%	19.5%	36.0%	25.1%	12.3%
18	29.6%	26.8%	26.9%	14.0%	55.7%	28.1%	15.2%	19.5%	37.2%	25.8%	12.5%
19	29.2%	27.2%	26.6%	13.8%	56.2%	28.1%	15.8%	19.2%	37.7%	26.2%	12.5%
20	29.6%	27.3%	26.6%	13.9%	56.4%	28.1%	15.9%	19.0%	38.1%	26.6%	12.6%
21	29.7%	27.6%	26.9%	14.3%	56.9%	28.3%	16.0%	18.9%	38.5%	26.5%	12.6%
22	29.9%	28.2%	27.6%	14.6%	57.4%	28.0%	16.5%	19.1%	38.9%	26.9%	12.4%
23	30.2%	28.7%	27.2%	14.6%	58.0%	28.2%	17.1%	18.9%	39.8%	27.6%	12.7%
24	30.2%	29.5%	27.0%	15.1%	59.3%	28.8%	17.7%	18.8%	40.7%	28.6%	13.1%
25	30.0%	29.6%	27.1%	15.2%	59.5%	28.7%	18.0%	18.5%	41.2%	28.9%	13.2%
26	30.1%	30.1%	27.0%	15.0%	59.9%	28.4%	18.3%	18.6%	41.6%	29.1%	13.2%
27	30.0%	30.2%	26.8%	15.2%	60.2%	28.5%	18.3%	18.6%	41.6%	29.2%	13.1%
28	30.1%	30.4%	26.4%	15.9%	59.8%	28.0%	18.6%	18.4%	41.8%	29.2%	13.1%
29	29.7%	30.4%	26.6%	15.9%	59.8%	27.9%	18.5%	18.2%	41.9%	29.2%	12.7%
30	29.4%	31.1%	26.6%	15.7%	60.6%	28.0%	19.2%	18.4%	42.4%	29.9%	12.9%
31	29.1%	32.0%	26.0%	16.2%	61.3%	28.3%	19.6%	18.4%	43.2%	30.3%	13.1%
32	28.8%	32.4%	25.9%	16.1%	61.5%	27.6%	20.2%	18.5%	43.4%	30.6%	13.0%
33	29.1%	32.7%	25.8%	16.3%	61.9%	27.5%	20.7%	18.0%	44.5%	31.1%	13.1%
34	29.2%	32.7%	25.2%	16.3%	61.8%	27.5%	20.9%	17.7%	44.6%	31.0%	12.9%
35	28.5%	33.3%	25.4%	16.2%	62.0%	27.3%	20.9%	17.8%	44.6%	31.0%	13.1%
36	28.3%	33.3%	25.2%	16.3%	61.6%	26.9%	21.1%	17.7%	45.0%	31.4%	13.1%
37	28.5%	34.0%	25.5%	16.8%	62.2%	27.1%	21.7%	17.3%	45.6%	32.2%	13.1%
38	28.5%	34.7%	25.3%	17.0%	63.0%	27.6%	22.0%	17.6%	46.3%	32.5%	13.1%
39	28.8%	34.7%	24.8%	16.7%	63.3%	27.7%	22.3%	17.6%	46.6%	32.2%	13.4%
40	28.4%	35.2%	24.7%	17.3%	63.5%	27.4%	22.8%	17.3%	46.8%	32.7%	13.5%
41	28.7%	35.3%	25.0%	16.9%	63.4%	26.8%	23.0%	17.9%	46.8%	32.7%	13.9%
42	28.5%	35.0%	24.6%	16.8%	63.4%	26.6%	22.5%	17.7%	46.5%	32.5%	13.5%
43	28.8%	35.3%	25.3%	16.9%	64.1%	26.8%	22.7%	17.2%	47.0%	33.0%	14.0%
44	28.5%	35.8%	25.3%	17.5%	64.7%	26.4%	22.7%	17.3%	47.1%	33.2%	14.1%
45	28.2%	36.5%	24.8%	17.2%	64.7%	26.4%	22.7%	16.8%	48.2%	34.1%	14.3%
46	28.2%	36.2%	24.2%	17.4%	64.8%	26.1%	22.6%	16.8%	47.9%	33.8%	14.7%
47	27.6%	36.6%	24.3%	17.3%	65.0%	26.2%	22.9%	16.8%	48.4%	33.4%	14.5%
48	27.8%	37.1%	24.4%	17.7%	64.8%	27.1%	23.0%	16.6%	48.8%	33.8%	14.6%
49	27.9%	36.6%	24.4%	17.7%	64.9%	25.9%	23.4%	16.6%	48.6%	33.5%	14.6%
50	28.2%	36.4%	24.6%	18.4%	65.1%	26.3%	23.3%	17.1%	48.4%	33.1%	14.4%
51	27.5%	37.6%	23.6%	18.4%	65.0%	25.8%	24.2%	16.4%	49.6%	33.2%	14.3%
52	28.1%	38.0%	23.3%	18.7%	65.6%	25.7%	24.9%	15.7%	50.6%	33.8%	14.7%
53	28.2%	38.7%	23.1%	18.7%	66.2%	26.1%	24.7%	15.8%	51.0%	34.5%	14.4%
54	27.4%	39.5%	23.4%	18.6%	66.4%	25.7%	24.7%	15.4%	51.3%	33.9%	14.2%
55	27.5%	39.2%	23.1%	19.0%	67.0%	25.9%	25.1%	15.7%	51.7%	33.8%	13.8%
56	28.0%	38.8%	23.1%	19.2%	66.9%	26.3%	25.0%	16.4%	51.4%	33.8%	14.0%
57	27.6%	38.7%	22.9%	19.4%	67.1%	25.5%	25.0%	16.7%	51.5%	34.3%	13.5%
58	27.3%	39.5%	23.2%	19.2%	67.9%	25.4%	25.5%	16.7%	51.5%	35.2%	13.9%
59	26.4%	40.0%	22.4%	19.4%	66.7%	25.2%	25.2%	16.2%	51.5%	35.1%	14.1%
60	26.4%	39.7%	22.1%	18.6%	67.0%	25.7%	24.8%	16.1%	51.4%	35.2%	13.5%

8) 対象者数とC項目の発生割合

C項目別の発生状況を示したのが図5-8のグラフである。C得点は、全体的に低い値であるが、骨の手術、胸腹腔鏡、全身麻酔の3項目は他のC項目に比較すると高い傾向がある。いずれも入院した後に発生割合が「増加して、その後に減少するが、ピーク位置がそれぞれ異なる。骨の手術は6日目がピークであり、胸腹腔鏡は3日目・4日目がピークであり、全身麻酔は2日目・3日目がピークとなっている。

図5-8 対象者数とC項目の発生割合

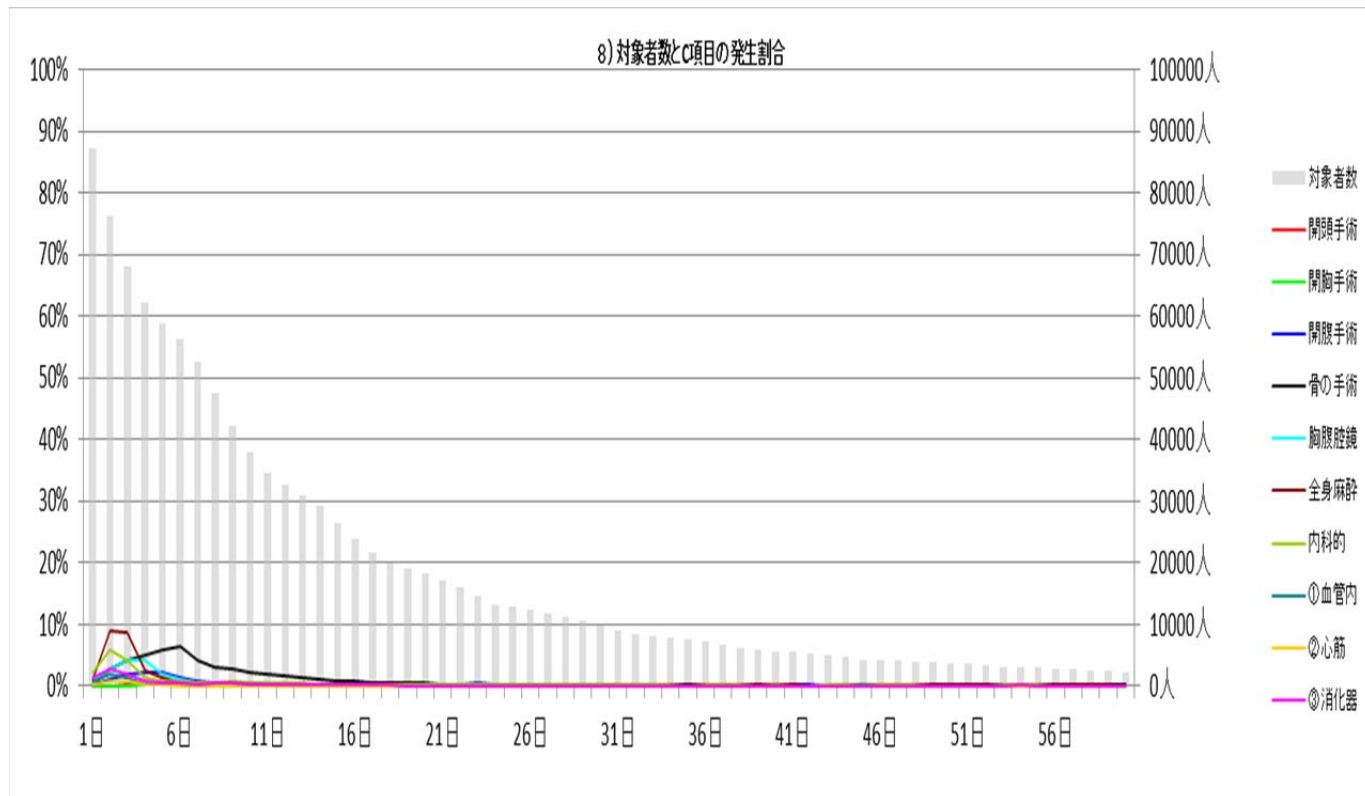


表 5-9 対象者数と C 項目の発生割合

経過日数	開頭手術	開胸手術	開腹手術	骨の手術	胸腹腔鏡	全身麻酔	内科的	①血管内	②心筋	③消化器
1	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.5%	1.2%	2.4%	0.8%	0.2%	1.4%
2	0.1%	0.1%	1.1%	2.8%	2.8%	8.9%	5.8%	2.1%	0.9%	2.9%
3	0.2%	0.1%	1.9%	4.1%	4.1%	8.8%	4.2%	1.4%	0.9%	2.0%
4	0.3%	0.2%	2.3%	5.1%	4.1%	2.4%	1.4%	0.4%	0.3%	0.7%
5	0.4%	0.2%	2.3%	5.9%	1.9%	1.3%	1.0%	0.2%	0.2%	0.5%
6	0.4%	0.3%	1.4%	6.4%	1.0%	0.7%	0.7%	0.2%	0.1%	0.4%
7	0.5%	0.4%	0.9%	4.1%	0.5%	0.5%	0.6%	0.1%	0.1%	0.4%
8	0.5%	0.5%	0.7%	3.2%	0.4%	0.6%	0.7%	0.2%	0.1%	0.5%
9	0.4%	0.4%	0.6%	2.8%	0.4%	0.5%	0.7%	0.2%	0.1%	0.5%
10	0.3%	0.3%	0.5%	2.3%	0.4%	0.4%	0.6%	0.2%	0.1%	0.3%
11	0.2%	0.3%	0.4%	2.0%	0.3%	0.3%	0.4%	0.2%	0.0%	0.2%
12	0.2%	0.2%	0.4%	1.7%	0.2%	0.3%	0.4%	0.1%	0.1%	0.3%
13	0.2%	0.2%	0.3%	1.3%	0.2%	0.3%	0.4%	0.1%	0.1%	0.3%
14	0.2%	0.1%	0.4%	1.0%	0.2%	0.2%	0.4%	0.1%	0.0%	0.2%
15	0.2%	0.1%	0.4%	0.8%	0.2%	0.3%	0.3%	0.1%	0.0%	0.2%
16	0.1%	0.1%	0.4%	0.7%	0.2%	0.3%	0.4%	0.1%	0.1%	0.2%
17	0.1%	0.1%	0.4%	0.6%	0.2%	0.3%	0.3%	0.1%	0.0%	0.2%
18	0.1%	0.1%	0.4%	0.5%	0.2%	0.2%	0.3%	0.1%	0.0%	0.1%
19	0.1%	0.1%	0.3%	0.5%	0.1%	0.2%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%
20	0.1%	0.1%	0.3%	0.4%	0.1%	0.2%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%
21	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%	0.1%	0.2%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%
22	0.1%	0.0%	0.4%	0.3%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
23	0.1%	0.0%	0.4%	0.4%	0.1%	0.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
24	0.1%	0.0%	0.4%	0.3%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
25	0.1%	0.1%	0.4%	0.3%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
26	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
27	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
28	0.1%	0.1%	0.3%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%
29	0.1%	0.1%	0.3%	0.2%	0.1%	0.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
30	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.3%	0.2%	0.0%	0.1%	0.1%
31	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%
32	0.1%	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
33	0.1%	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
34	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%	0.1%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%
35	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
36	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%
37	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.3%	0.3%	0.1%	0.0%	0.1%
38	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%	0.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
39	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%
40	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.0%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%
41	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
42	0.0%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
43	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
44	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
45	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%
46	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
47	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.1%	0.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
48	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%
49	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%
50	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
51	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
52	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%
53	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%
54	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.3%	0.1%	0.1%	0.2%
55	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.1%
56	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
57	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
58	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
59	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
60	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%

9) 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合

評価項目が 0 点の患者の状況を示したのが図 5-9 のグラフである。A・B・C 得点の傾向とは、逆の傾向がある。C 得点が 0 の患者は、入院 2 日目、入院 3 日目が底であり、その後は、増加傾向があり、99%前後の高い割合を示す。

図 5-9 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合

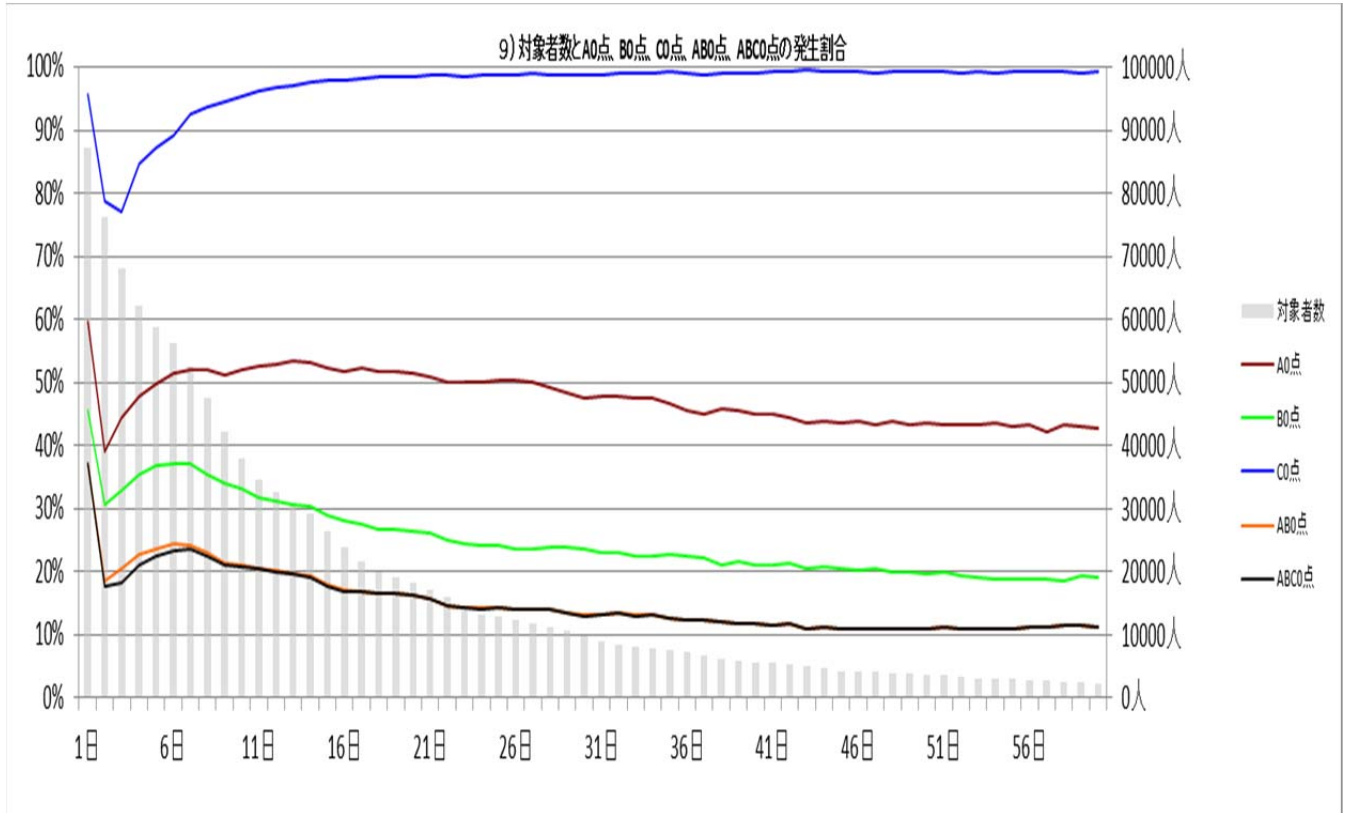


表 5-10 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合

経過日数	A0点	B0点	C0点	AB0点	ABC0点
1	59.6%	45.7%	95.5%	37.2%	37.0%
2	39.2%	30.7%	78.8%	18.6%	17.7%
3	44.5%	32.9%	77.1%	20.6%	18.4%
4	47.8%	35.5%	84.6%	22.7%	21.1%
5	49.7%	36.7%	87.2%	23.7%	22.6%
6	51.5%	37.1%	89.2%	24.4%	23.5%
7	52.1%	37.0%	92.6%	24.2%	23.7%
8	51.9%	35.5%	93.7%	23.0%	22.6%
9	51.2%	34.2%	94.4%	21.4%	21.0%
10	52.0%	33.1%	95.3%	21.0%	20.7%
11	52.7%	31.9%	96.1%	20.6%	20.4%
12	52.8%	31.2%	96.6%	20.1%	19.9%
13	53.3%	30.6%	97.2%	19.8%	19.6%
14	53.2%	30.3%	97.6%	19.3%	19.1%
15	52.2%	29.0%	97.8%	17.9%	17.8%
16	51.7%	28.1%	97.8%	17.0%	16.9%
17	52.2%	27.7%	98.1%	16.9%	16.9%
18	51.9%	26.8%	98.4%	16.6%	16.6%
19	51.8%	26.8%	98.5%	16.7%	16.6%
20	51.5%	26.4%	98.6%	16.3%	16.3%
21	51.0%	26.0%	98.6%	15.8%	15.8%
22	50.0%	25.0%	98.6%	14.7%	14.7%
23	50.2%	24.6%	98.5%	14.4%	14.4%
24	50.0%	24.3%	98.7%	14.2%	14.2%
25	50.2%	24.3%	98.7%	14.4%	14.3%
26	50.3%	23.7%	98.8%	14.1%	14.1%
27	50.0%	23.7%	98.9%	14.2%	14.2%
28	49.3%	23.8%	98.8%	14.0%	14.0%
29	48.3%	23.9%	98.8%	13.5%	13.5%
30	47.6%	23.5%	98.8%	13.1%	13.0%
31	47.8%	23.0%	98.8%	13.1%	13.1%
32	47.8%	22.9%	98.9%	13.4%	13.4%
33	47.6%	22.6%	98.9%	13.1%	13.1%
34	47.5%	22.5%	99.1%	13.1%	13.1%
35	46.7%	22.7%	99.3%	12.8%	12.7%
36	45.5%	22.6%	99.1%	12.4%	12.4%
37	45.0%	22.1%	98.9%	12.3%	12.3%
38	45.9%	21.2%	99.0%	12.1%	12.1%
39	45.5%	21.5%	99.1%	11.8%	11.8%
40	45.1%	21.2%	99.1%	11.7%	11.7%
41	45.0%	21.1%	99.2%	11.6%	11.6%
42	44.4%	21.3%	99.4%	11.7%	11.7%
43	43.5%	20.6%	99.5%	11.0%	11.0%
44	43.9%	20.8%	99.4%	11.2%	11.2%
45	43.6%	20.6%	99.2%	11.0%	11.0%
46	43.7%	20.4%	99.2%	11.1%	11.1%
47	43.2%	20.6%	99.1%	11.0%	10.9%
48	43.8%	19.8%	99.2%	11.1%	11.1%
49	43.4%	20.1%	99.2%	10.9%	10.9%
50	43.5%	19.8%	99.3%	10.9%	10.9%
51	43.3%	19.9%	99.3%	11.2%	11.2%
52	43.2%	19.4%	99.1%	11.0%	11.0%
53	43.3%	19.3%	99.2%	11.1%	11.1%
54	43.5%	18.8%	99.1%	11.0%	11.0%
55	43.1%	18.9%	99.2%	11.1%	11.1%
56	43.2%	18.7%	99.2%	11.1%	11.1%
57	42.2%	19.0%	99.2%	11.2%	11.2%
58	43.4%	18.5%	99.2%	11.4%	11.4%
59	43.0%	19.4%	99.1%	11.5%	11.5%
60	42.7%	19.2%	99.4%	11.2%	11.2%

6. 「退院経過」の状況

6-1. 「退院経過」のデータ

入手したデータは、評価月を主としたデータであり、当該月に入院している患者の入院日は様々であるが、当該月以前に退院した患者の評価データは無いため、退院日は、当該月以降である。

本項では、評価日には関わらず、退院した日を1日目とし、退院日の前の日を2日目とした退院日から入院日に遡った経過日数（以下、「退院日数」という）に着目し、退院日数毎の患者の状況を分析した。分析データの内、評価月に退院していない患者が多くいるため、分析対象データの1,210,558件の半数近くは分析対象外になった。

尚、データ収集時に定めた評価月以外の対象外月データも若干ではあるがデータ収集しているが、対象外月データにおいても、退院日数別の評価においては、同様に評価可能であることから本項の分析に加えることとした。

退院経過別のデータは、表5-1に示す通り、636,059件であった。分析対象データの52.54%に相当する。

表 5-1 退院経過別のデータ件数

経過日数	件数	経過日数	件数	経過日数	件数
1日	2,755	11日	24,899	21日	6,330
2日	80,595	12日	21,871	22日	5,771
3日	69,641	13日	19,141	23日	4,885
4日	59,827	14日	16,903	24日	4,063
5日	52,978	15日	15,337	25日	3,357
6日	46,684	16日	13,213	26日	2,762
7日	41,354	17日	11,476	27日	2,177
8日	37,358	18日	9,940	28日	1,720
9日	33,274	19日	8,635	29日	1,477
10日	28,771	20日	7,377	30日	969
				31日	519

本項のデータは、評価月内に退院した患者が対象であるため、経過日数が増えるほど件数は減っている。経過日数が31日の患者とは、評価月の初日以前に入院し、評価月末に退院した患者という事になる。ただし、前述しているように、退院日（退院1日目）は基本的に評価データを収集しないため、退院の経過日数が1日のデータは少なくなっている。退院日にどの様に改善して退院しているかが重要であるため残念ではある。本分析では、国に提出するHファイルの仕様がそうなっているので仕方がない。

6-2. 分析ツールによる分析結果

9種類のグラフに準じて説明する。

1) 対象者数と必要度基準の発生割合

対象者数と必要度の発生状況を退院日に着目して表したのが図6-1のグラフである。本報告書のHファイルの分析データは、1カ月分であるため、32日目以降の退院日の経過日数のデータが存在せず、対象者数が0件になっている。また、退院1日目の対象者数は、桁違いに少なく、入院日に退院したという特殊な患者であるため、本項の分析結果の評価対象から外すことにする。退院2日目以降のデータで評価すると、対象人数は基本的に減少傾向になっており、必要度の発生割合は、増加傾向がある。つまり、退院日が近づくに従って、必要度の患者割合が減少していると解釈できる。

図6-1 対象者数と必要度基準の発生割合

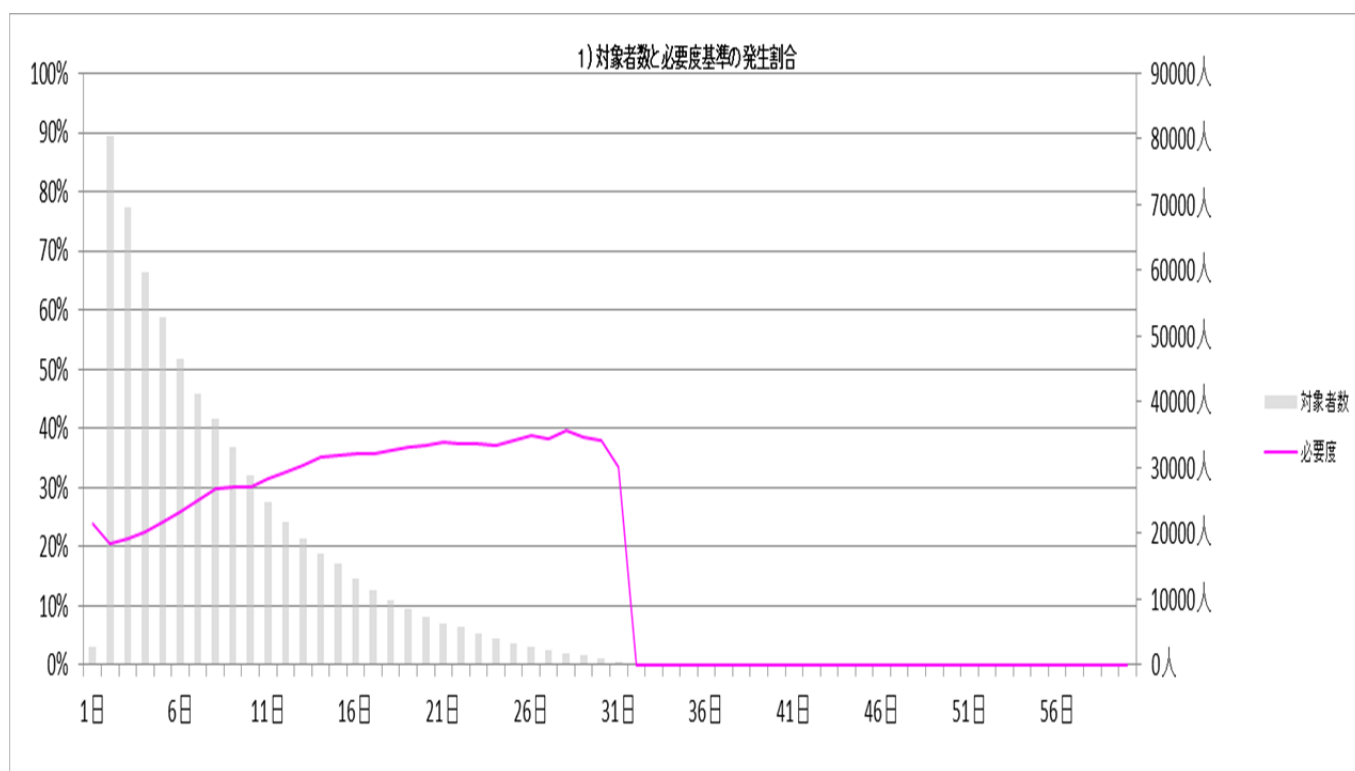


表 6-2 対象者数と必要度基準の発生割合

経過日数	対象者数	必要度数	必要度割合
1	2,755	659	23.9%
2	80,595	16,436	20.4%
3	69,641	14,860	21.3%
4	59,827	13,449	22.5%
5	52,978	12,750	24.1%
6	46,684	12,128	26.0%
7	41,354	11,563	28.0%
8	37,358	11,137	29.8%
9	33,274	10,001	30.1%
10	28,771	8,664	30.1%
11	24,899	7,829	31.4%
12	21,871	7,141	32.7%
13	19,141	6,450	33.7%
14	16,903	5,961	35.3%
15	15,337	5,444	35.5%
16	13,213	4,718	35.7%
17	11,476	4,107	35.8%
18	9,940	3,599	36.2%
19	8,635	3,180	36.8%
20	7,377	2,731	37.0%
21	6,330	2,388	37.7%
22	5,771	2,165	37.5%
23	4,885	1,834	37.5%
24	4,063	1,511	37.2%
25	3,357	1,279	38.1%
26	2,762	1,069	38.7%
27	2,177	832	38.2%
28	1,720	683	39.7%
29	1,477	569	38.5%
30	969	367	37.9%
31	519	174	33.5%

2) 対象者数と必要度基準の条件別発生割合

必要度基準の要件別の状況を表したのが図 6-2 のグラフである。多くは増加傾向にあるが、C1 点以上だけは、大まかに減少している傾向が読み取れる。

図 6-2 対象者数と必要度基準の条件別発生割合

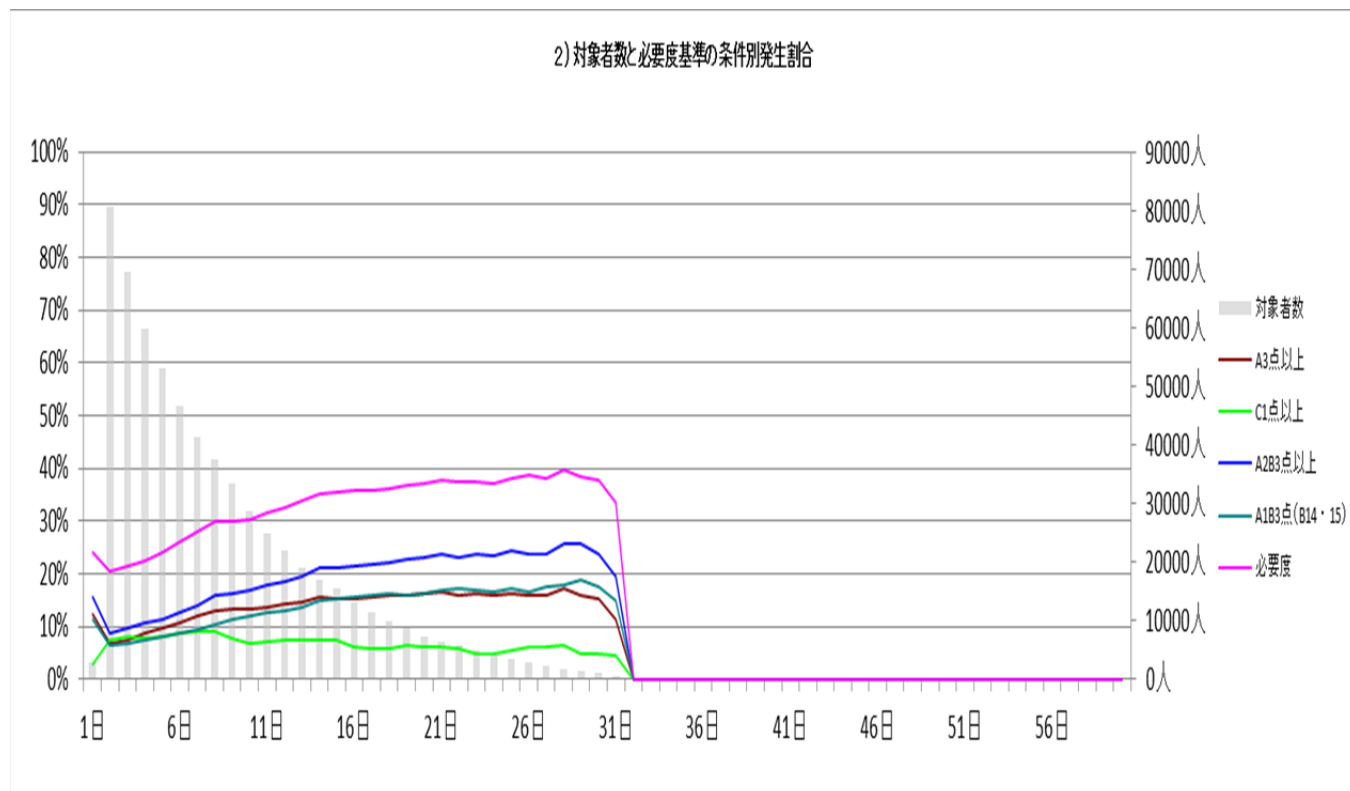


表 6-3 対象者数と必要度基準の条件別発生割合

経過日数	A3点以上	C1点以上	A2B3点	A1B3点(B14・15)	必要度
1	12.3%	2.9%	15.6%	11.4%	23.9%
2	6.9%	7.4%	8.8%	6.5%	20.4%
3	7.5%	8.0%	9.6%	6.9%	21.3%
4	8.6%	7.8%	10.6%	7.6%	22.5%
5	9.5%	8.0%	11.5%	8.1%	24.1%
6	10.7%	8.6%	12.5%	8.6%	26.0%
7	11.9%	9.0%	13.9%	9.4%	28.0%
8	13.0%	8.9%	15.8%	10.4%	29.8%
9	13.4%	7.7%	16.3%	11.2%	30.1%
10	13.4%	6.8%	16.8%	12.0%	30.1%
11	13.7%	7.0%	18.0%	12.7%	31.4%
12	14.1%	7.3%	18.6%	13.1%	32.7%
13	14.7%	7.5%	19.4%	13.7%	33.7%
14	15.4%	7.5%	21.0%	14.8%	35.3%
15	15.2%	7.3%	21.2%	15.2%	35.5%
16	15.2%	6.2%	21.6%	15.4%	35.7%
17	15.5%	5.8%	21.8%	15.9%	35.8%
18	15.9%	5.9%	22.1%	16.1%	36.2%
19	15.9%	6.3%	22.6%	16.0%	36.8%
20	16.1%	6.2%	23.1%	16.3%	37.0%
21	16.5%	6.2%	23.7%	17.0%	37.7%
22	16.0%	5.6%	23.2%	17.2%	37.5%
23	16.1%	4.8%	23.6%	17.0%	37.5%
24	15.9%	4.8%	23.5%	16.7%	37.2%
25	16.2%	5.5%	24.3%	17.1%	38.1%
26	16.0%	6.0%	23.8%	16.5%	38.7%
27	16.0%	6.2%	23.7%	17.5%	38.2%
28	17.1%	6.6%	25.8%	17.8%	39.7%
29	15.9%	4.9%	25.5%	18.8%	38.5%
30	15.3%	4.7%	23.6%	17.4%	37.9%
31	11.4%	4.4%	19.5%	15.0%	33.5%

3) 対象者数と各得点の発生割合

各得点の発生割合を示したのが図 6-3 のグラフである。B3 点以上の割合が一番大きく、基本的には、増加傾向があるが、C1 点以上は減少傾向がある。

図 6-3 対象者数と各得点の発生割合

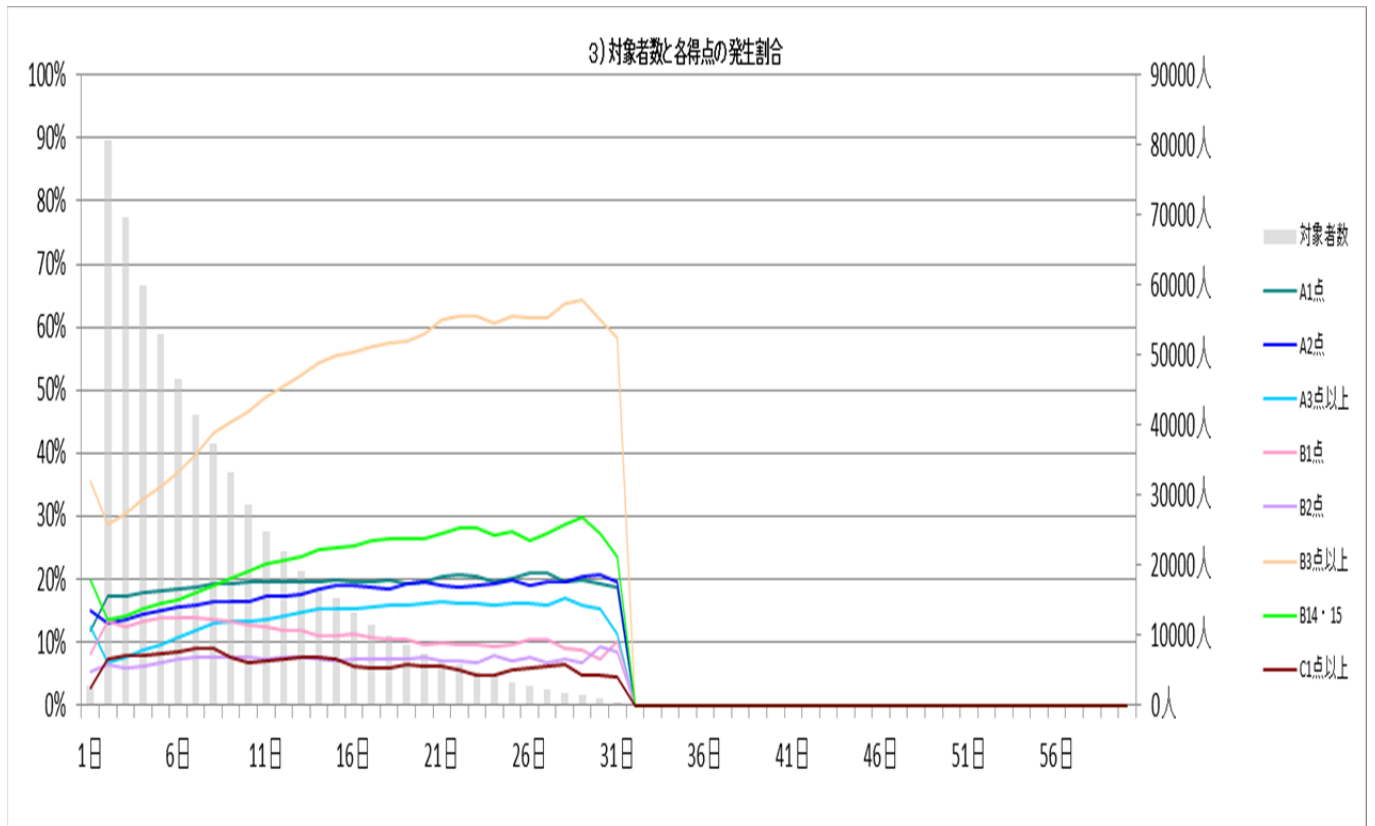


表 6-4 対象者数と各得点の発生割合

経過日数	A1点	A2点	A3点以上	B1点	B2点	B3点以上	B14・15	C1点以上
1	11.9%	15.1%	12.3%	8.3%	5.3%	35.5%	19.9%	2.9%
2	17.4%	12.9%	6.9%	13.3%	6.6%	28.7%	13.5%	7.4%
3	17.3%	13.6%	7.5%	12.6%	6.0%	30.4%	14.2%	8.0%
4	17.8%	14.3%	8.6%	13.2%	6.3%	32.7%	15.4%	7.8%
5	18.3%	15.0%	9.5%	13.8%	6.9%	34.6%	16.1%	8.0%
6	18.5%	15.5%	10.7%	13.9%	7.3%	37.0%	16.9%	8.6%
7	18.7%	15.9%	11.9%	14.0%	7.6%	39.9%	18.0%	9.0%
8	19.2%	16.5%	13.0%	13.5%	7.6%	43.2%	19.1%	8.9%
9	19.2%	16.5%	13.4%	13.2%	7.7%	45.1%	20.2%	7.7%
10	19.5%	16.5%	13.4%	12.7%	7.7%	46.7%	21.3%	6.8%
11	19.5%	17.2%	13.7%	12.5%	7.3%	49.0%	22.4%	7.0%
12	19.6%	17.4%	14.1%	12.0%	7.5%	50.5%	22.9%	7.3%
13	19.6%	17.7%	14.7%	11.9%	7.5%	52.3%	23.5%	7.5%
14	19.7%	18.3%	15.4%	11.1%	7.4%	54.4%	24.7%	7.5%
15	20.0%	18.9%	15.2%	11.1%	7.1%	55.6%	25.1%	7.3%
16	19.5%	18.9%	15.2%	11.2%	7.3%	56.1%	25.4%	6.2%
17	19.7%	18.6%	15.5%	10.9%	7.3%	56.9%	26.2%	5.8%
18	19.8%	18.3%	15.9%	10.6%	7.3%	57.5%	26.3%	5.9%
19	19.3%	19.2%	15.9%	10.4%	7.4%	57.9%	26.3%	6.3%
20	19.6%	19.5%	16.1%	9.7%	7.7%	58.8%	26.3%	6.2%
21	20.5%	19.0%	16.5%	9.8%	6.9%	61.1%	27.4%	6.2%
22	20.7%	18.6%	16.0%	9.5%	6.9%	61.8%	28.1%	5.6%
23	20.4%	18.9%	16.1%	9.7%	6.8%	61.7%	28.1%	4.8%
24	19.5%	19.1%	15.9%	9.4%	7.8%	60.6%	27.1%	4.8%
25	20.1%	19.8%	16.2%	9.7%	7.0%	61.6%	27.6%	5.5%
26	21.0%	19.1%	16.0%	10.5%	7.5%	61.4%	26.2%	6.0%
27	21.1%	19.6%	16.0%	10.5%	6.8%	61.5%	27.3%	6.2%
28	19.5%	19.7%	17.1%	9.0%	7.4%	63.7%	28.6%	6.6%
29	19.8%	20.4%	15.9%	8.7%	6.8%	64.3%	29.8%	4.9%
30	19.4%	20.6%	15.3%	7.4%	9.2%	61.2%	27.1%	4.7%
31	18.7%	19.7%	11.4%	10.2%	8.5%	58.4%	23.5%	4.4%

4) 対象者数とABC項目の平均得点

ABC項目の各得点の平均得点の傾向を示したのが、図6-4のグラフである。いずれも、退院2日目から増加傾向があるが、C得点に関しては、極めて低い平均点で退院日に関わらず推移している。

図6-4 対象者数とABC項目の平均得点

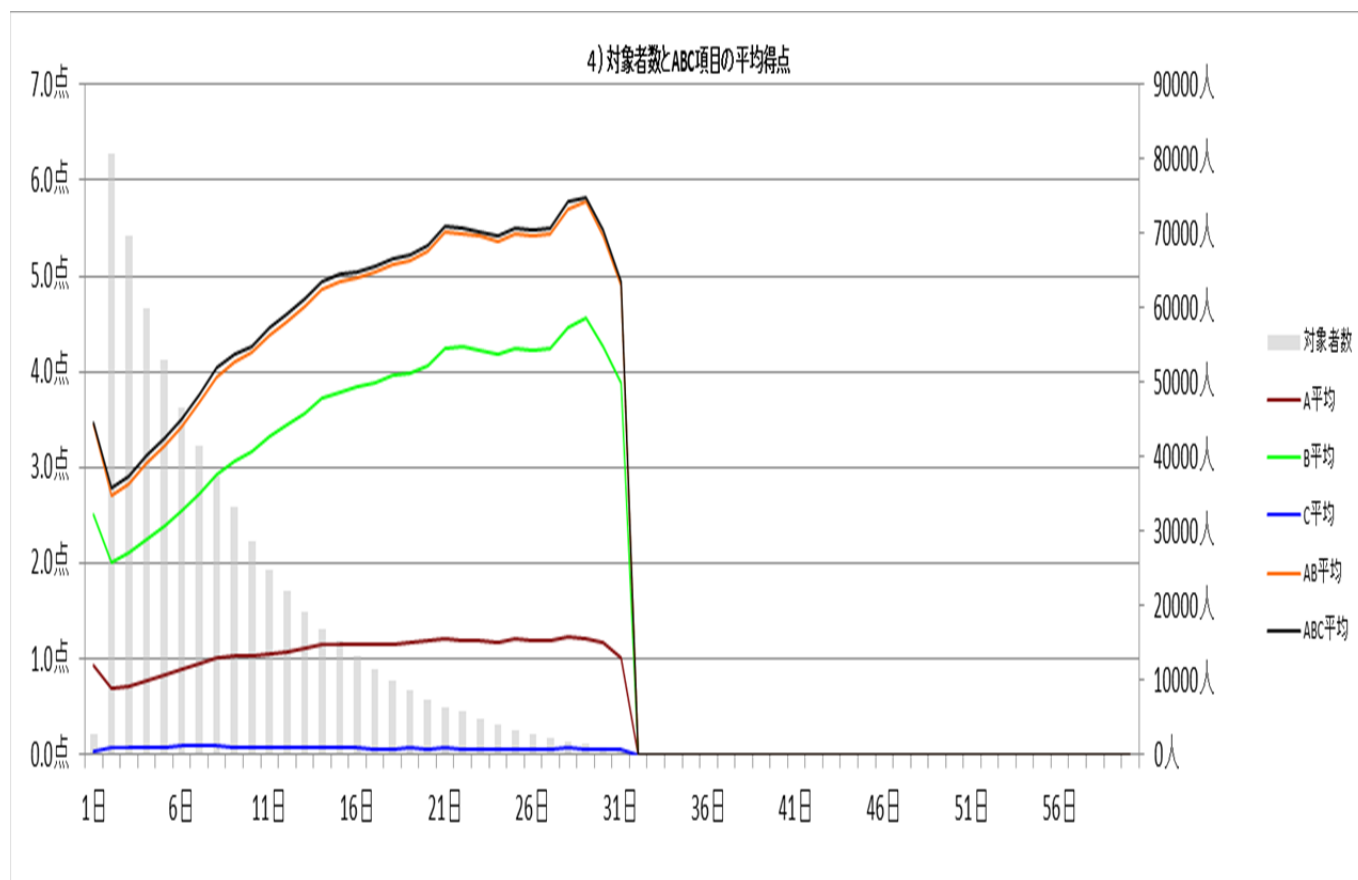


表 6-5 対象者数と ABC 項目の平均得点

経過日数	A得点	B得点	C得点	AB得点	ABC得点
1	0.9	2.5	0.0	3.4	3.5
2	0.7	2.0	0.1	2.7	2.8
3	0.7	2.1	0.1	2.8	2.9
4	0.8	2.3	0.1	3.0	3.1
5	0.8	2.4	0.1	3.2	3.3
6	0.9	2.5	0.1	3.4	3.5
7	0.9	2.7	0.1	3.7	3.8
8	1.0	2.9	0.1	3.9	4.0
9	1.0	3.1	0.1	4.1	4.2
10	1.0	3.2	0.1	4.2	4.3
11	1.1	3.3	0.1	4.4	4.5
12	1.1	3.4	0.1	4.5	4.6
13	1.1	3.6	0.1	4.7	4.8
14	1.1	3.7	0.1	4.9	4.9
15	1.2	3.8	0.1	4.9	5.0
16	1.1	3.8	0.1	5.0	5.0
17	1.1	3.9	0.1	5.0	5.1
18	1.2	4.0	0.1	5.1	5.2
19	1.2	4.0	0.1	5.2	5.2
20	1.2	4.1	0.1	5.3	5.3
21	1.2	4.2	0.1	5.5	5.5
22	1.2	4.3	0.1	5.4	5.5
23	1.2	4.2	0.0	5.4	5.5
24	1.2	4.2	0.1	5.4	5.4
25	1.2	4.2	0.1	5.4	5.5
26	1.2	4.2	0.1	5.4	5.5
27	1.2	4.2	0.1	5.4	5.5
28	1.2	4.5	0.1	5.7	5.8
29	1.2	4.6	0.1	5.8	5.8
30	1.2	4.3	0.0	5.4	5.5
31	1.0	3.9	0.0	4.9	4.9

5) 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合

A 項目の得点の状況を示したのが図 6-5 のグラフである。基本的には、退院 2 日目以降に増加傾向を示しており、退院日が近づくに従って、評価の発生割合が減少していることを示している。

図 6-5 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合

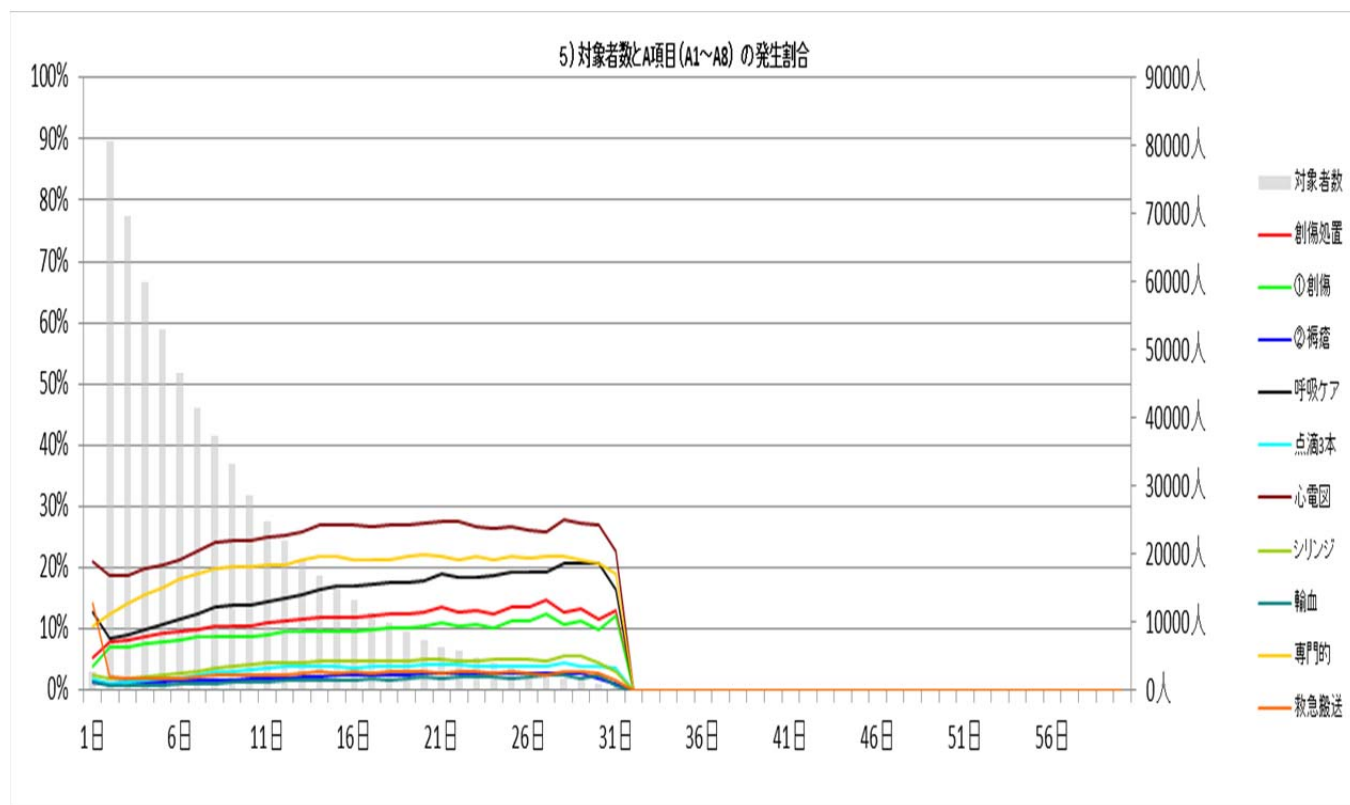


表 6-6 対象者数と A 項目 (A1~A8) の発生割合

経過日数	創傷処置	①創傷	②褥瘡	呼吸ケア	点滴3本	心電図	シリンジ	輸血	専門的	救急搬送
1	5.2%	3.9%	1.5%	12.7%	1.9%	20.9%	2.6%	1.3%	10.4%	14.2%
2	7.9%	7.0%	1.1%	8.3%	1.1%	18.8%	1.8%	0.8%	12.6%	2.3%
3	8.1%	7.0%	1.2%	8.9%	1.3%	18.7%	2.0%	0.8%	14.2%	1.8%
4	8.7%	7.5%	1.3%	9.9%	1.6%	19.8%	2.3%	0.8%	15.7%	1.8%
5	9.2%	8.0%	1.4%	10.8%	1.9%	20.6%	2.5%	0.9%	16.8%	1.9%
6	9.5%	8.2%	1.5%	11.5%	2.0%	21.4%	2.8%	1.0%	18.0%	2.0%
7	10.0%	8.6%	1.6%	12.5%	2.4%	22.6%	3.2%	1.0%	19.1%	2.2%
8	10.3%	8.9%	1.7%	13.7%	2.9%	24.0%	3.7%	1.1%	20.0%	2.5%
9	10.3%	8.8%	1.8%	13.8%	3.2%	24.4%	3.9%	1.3%	20.3%	2.5%
10	10.6%	8.9%	1.9%	13.9%	3.3%	24.4%	4.1%	1.3%	20.1%	2.5%
11	10.9%	9.2%	2.0%	14.5%	3.7%	24.9%	4.4%	1.4%	20.5%	2.6%
12	11.3%	9.5%	2.0%	15.0%	3.9%	25.2%	4.4%	1.5%	20.6%	2.6%
13	11.7%	9.7%	2.2%	15.5%	3.8%	25.8%	4.5%	1.6%	21.2%	2.7%
14	11.8%	9.7%	2.3%	16.3%	4.0%	26.9%	4.7%	1.7%	21.7%	2.9%
15	11.8%	9.6%	2.4%	17.0%	3.9%	27.1%	4.8%	1.5%	21.7%	2.9%
16	11.9%	9.7%	2.5%	16.9%	3.8%	26.8%	4.7%	1.7%	21.4%	2.9%
17	12.0%	9.8%	2.5%	17.3%	3.9%	26.8%	4.7%	1.9%	21.3%	2.9%
18	12.5%	10.3%	2.6%	17.5%	3.9%	26.9%	4.7%	1.5%	21.3%	3.1%
19	12.4%	10.1%	2.6%	17.5%	4.0%	26.9%	4.8%	1.9%	21.9%	3.1%
20	12.7%	10.4%	2.7%	17.8%	4.1%	27.1%	5.1%	2.2%	22.3%	3.1%
21	13.5%	11.0%	2.9%	19.0%	4.3%	27.6%	4.9%	2.0%	22.0%	2.8%
22	12.7%	10.4%	2.9%	18.5%	4.2%	27.5%	4.8%	2.1%	21.3%	2.9%
23	13.0%	10.6%	2.8%	18.3%	3.9%	26.7%	4.8%	2.1%	21.8%	3.0%
24	12.4%	10.1%	2.6%	18.8%	3.9%	26.5%	4.9%	2.3%	21.4%	2.9%
25	13.6%	11.4%	2.6%	19.3%	3.9%	26.6%	5.0%	2.0%	21.9%	3.0%
26	13.7%	11.4%	2.9%	19.4%	3.9%	26.2%	5.1%	2.2%	21.6%	2.8%
27	14.6%	12.4%	2.7%	19.2%	3.8%	25.8%	4.9%	2.3%	21.9%	2.4%
28	12.8%	10.7%	2.7%	20.6%	4.4%	27.9%	5.6%	2.6%	22.0%	3.0%
29	13.3%	11.2%	2.7%	20.6%	4.0%	27.1%	5.5%	2.0%	21.4%	3.2%
30	11.5%	9.9%	1.9%	20.6%	3.9%	26.9%	4.5%	2.6%	20.7%	2.7%
31	13.1%	12.1%	1.2%	16.6%	3.7%	22.7%	3.1%	0.8%	18.9%	1.5%

6) 対象者数と A 項目 (A7①~⑪) の発生割合

A7 の専門的の子供の項目の発生状況を示しているのが図 6-6 のグラフである。発生割合は低いながら、基本的には退院日数に応じて増加傾向を示している。

図 6-6 対象者数と A 項目 (A7①~⑪) の発生割合

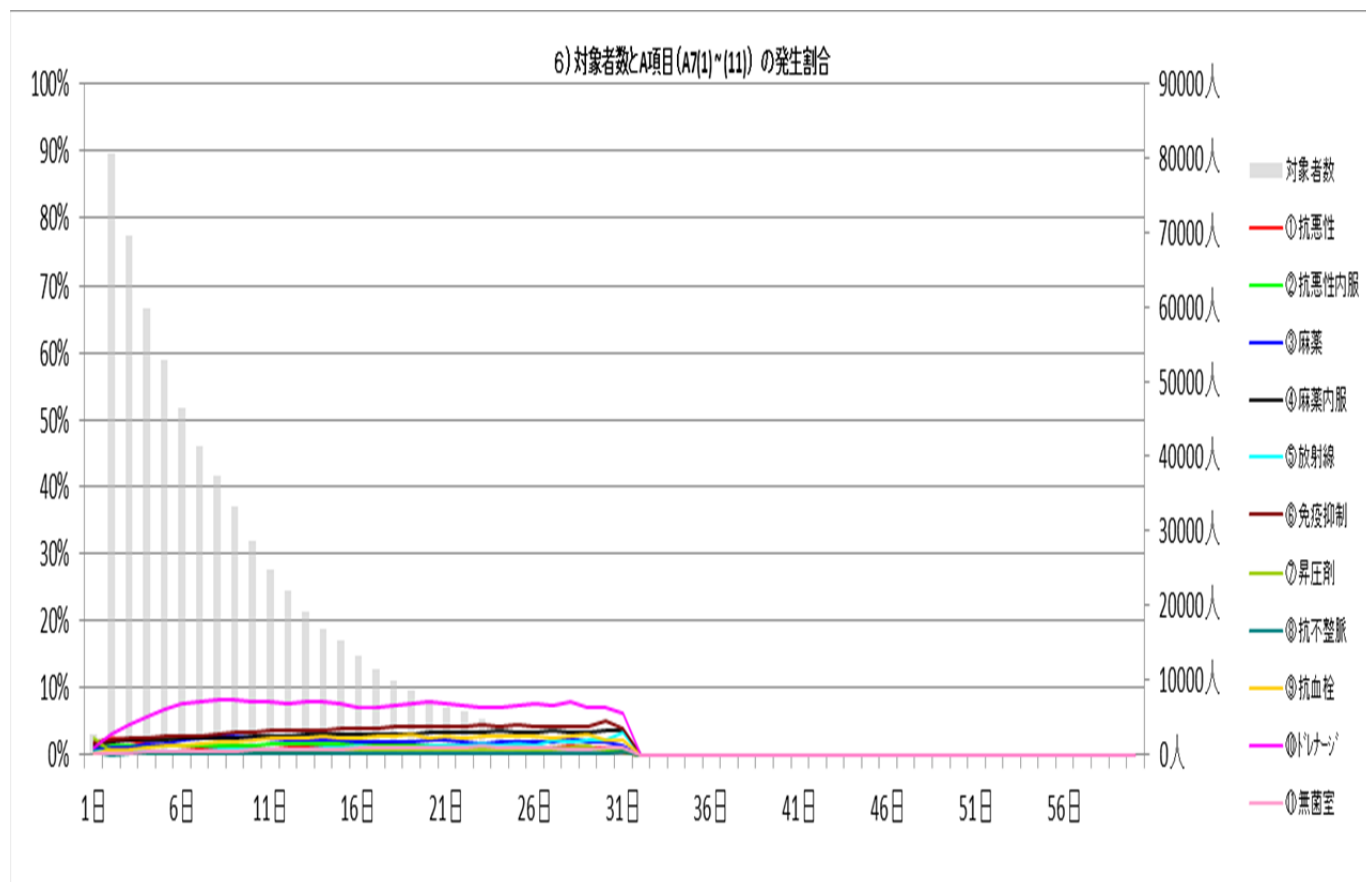


表 6-7 対象者数と A 項目 (A7①~⑪) の発生割合

経過日数	①抗悪性	②抗悪性内服	③麻薬	④麻薬内服	⑤放射線	⑥免疫抑制	⑦昇圧剤	⑧抗不整脈	⑨抗血栓	⑩ドレーン	⑪無菌室
1	1.6%	0.9%	0.9%	1.3%	0.5%	2.0%	2.4%	0.5%	0.3%	1.0%	0.3%
2	2.5%	1.3%	1.1%	1.9%	0.5%	2.3%	0.4%	0.0%	0.7%	2.9%	0.3%
3	2.1%	1.3%	1.2%	2.1%	0.5%	2.4%	0.3%	0.1%	0.9%	4.4%	0.3%
4	1.7%	1.4%	1.5%	2.2%	0.5%	2.5%	0.3%	0.1%	1.0%	5.7%	0.4%
5	1.3%	1.4%	1.7%	2.3%	0.5%	2.6%	0.3%	0.1%	1.2%	6.7%	0.4%
6	1.2%	1.4%	2.1%	2.3%	0.5%	2.7%	0.3%	0.1%	1.4%	7.5%	0.5%
7	1.1%	1.4%	2.5%	2.5%	0.6%	2.9%	0.4%	0.1%	1.6%	8.0%	0.5%
8	1.1%	1.4%	2.8%	2.5%	0.7%	3.0%	0.4%	0.1%	1.9%	8.3%	0.5%
9	1.2%	1.4%	2.7%	2.6%	0.8%	3.2%	0.4%	0.2%	2.0%	8.2%	0.6%
10	0.9%	1.5%	2.4%	2.7%	0.8%	3.4%	0.5%	0.2%	2.3%	7.9%	0.6%
11	0.9%	1.6%	2.4%	2.8%	0.7%	3.5%	0.5%	0.2%	2.5%	7.9%	0.7%
12	1.1%	1.6%	2.2%	2.9%	0.6%	3.6%	0.5%	0.2%	2.5%	7.7%	0.7%
13	1.2%	1.5%	2.2%	3.0%	0.8%	3.7%	0.5%	0.2%	2.5%	7.9%	0.8%
14	1.3%	1.5%	2.3%	3.0%	1.0%	3.7%	0.6%	0.2%	2.7%	7.8%	0.8%
15	1.5%	1.6%	2.2%	3.0%	1.1%	3.8%	0.6%	0.2%	2.6%	7.5%	0.8%
16	1.6%	1.5%	1.9%	3.0%	1.2%	3.8%	0.7%	0.2%	2.6%	7.1%	0.9%
17	1.6%	1.4%	1.8%	3.0%	1.1%	4.0%	0.7%	0.2%	2.6%	7.0%	0.9%
18	1.5%	1.3%	2.0%	3.1%	0.9%	4.1%	0.7%	0.2%	2.7%	7.2%	1.0%
19	1.3%	1.4%	1.9%	3.1%	1.1%	4.1%	0.8%	0.2%	2.9%	7.5%	1.1%
20	1.3%	1.4%	2.1%	3.3%	1.2%	4.1%	0.8%	0.2%	2.6%	7.8%	1.0%
21	1.3%	1.2%	2.1%	3.3%	1.5%	4.1%	0.7%	0.2%	2.6%	7.6%	1.1%
22	1.4%	1.1%	1.9%	3.4%	1.5%	4.1%	0.7%	0.2%	2.5%	7.2%	1.1%
23	1.4%	1.1%	1.6%	3.4%	1.6%	4.4%	0.8%	0.2%	2.6%	7.0%	1.2%
24	0.9%	1.1%	1.8%	3.6%	1.3%	4.2%	0.7%	0.2%	2.8%	7.0%	1.1%
25	1.2%	0.9%	2.0%	3.3%	1.5%	4.6%	0.7%	0.1%	2.7%	7.2%	1.1%
26	1.0%	0.9%	2.0%	3.4%	1.3%	4.3%	0.6%	0.1%	2.8%	7.7%	1.1%
27	1.2%	1.0%	1.9%	3.7%	2.2%	4.2%	0.7%	0.1%	2.4%	7.3%	1.1%
28	1.3%	0.8%	2.4%	3.3%	2.0%	4.2%	1.0%	0.2%	2.7%	7.8%	0.8%
29	1.2%	0.8%	2.0%	3.5%	2.2%	4.2%	1.2%	0.2%	3.0%	7.0%	0.8%
30	1.1%	0.7%	2.0%	3.6%	2.2%	5.2%	0.6%	0.3%	2.2%	6.9%	1.0%
31	0.4%	0.8%	1.3%	3.7%	3.3%	3.9%	0.6%	0.4%	2.1%	6.2%	1.2%

7) 対象者数と B 項目得点毎の発生割合

B 項目毎の発生割合を示したのが、図 6-7 のグラフである。基本的には、退院 2 日目以降に発生割合の増加傾向を示している。

図 6-7 対象者数と B 項目得点毎の発生割合

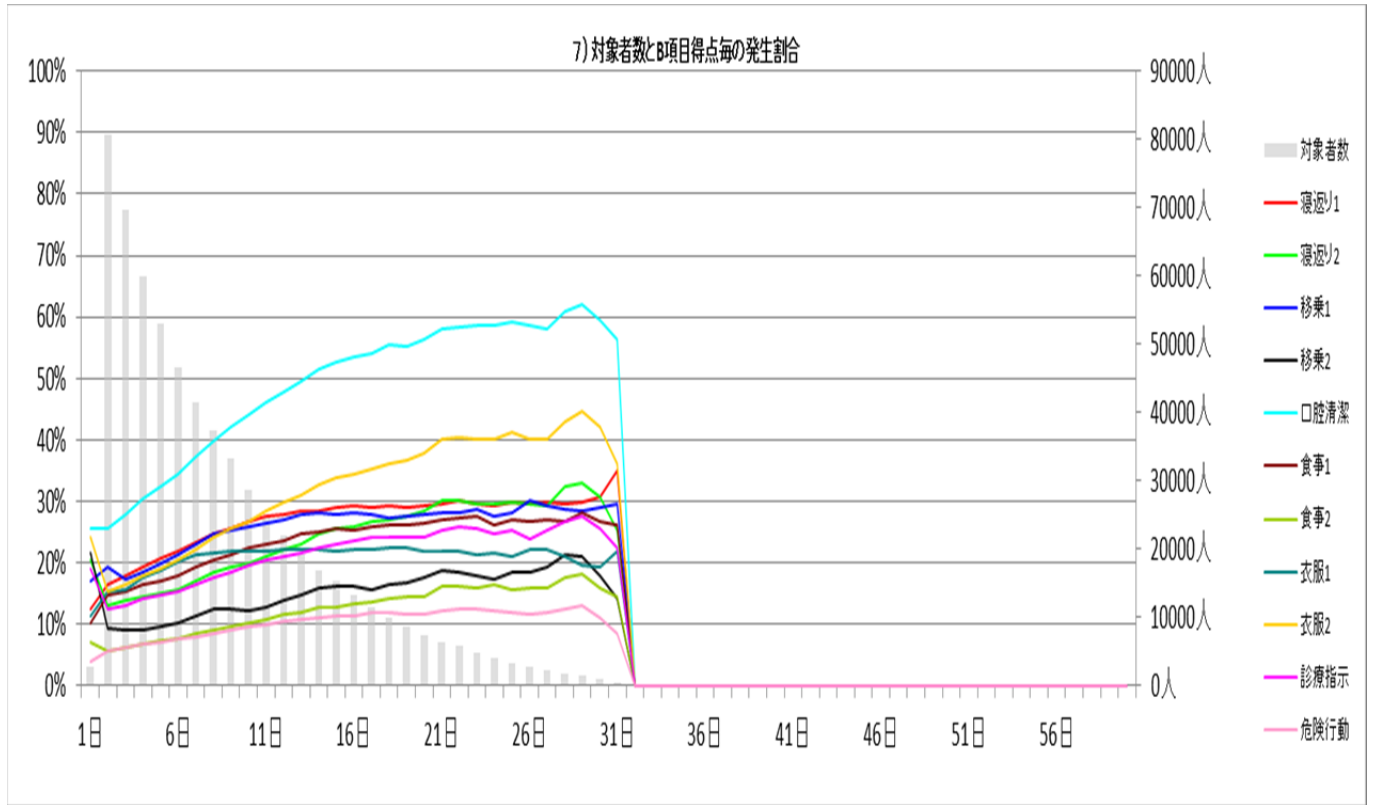


表 6-8 対象者数と B 項目得点毎の発生割合

経過日数	寝返り1	寝返り2	移乗1	移乗2	口腔清潔	食事摂取1	食事摂取2	衣服1	衣服2	診療指示	危険行動
1	12.5%	20.5%	16.9%	21.6%	25.5%	10.1%	7.2%	11.4%	24.0%	19.1%	4.0%
2	16.5%	13.0%	19.2%	9.5%	25.5%	14.6%	5.7%	15.2%	15.4%	12.3%	5.7%
3	17.8%	13.7%	17.3%	9.1%	27.9%	15.4%	6.2%	15.7%	16.4%	12.9%	6.2%
4	19.3%	14.4%	18.4%	9.2%	30.4%	16.3%	6.8%	17.5%	17.9%	14.0%	6.8%
5	20.7%	14.9%	19.8%	9.6%	32.3%	17.1%	7.2%	18.7%	19.0%	14.7%	7.1%
6	22.0%	15.7%	21.3%	10.3%	34.5%	17.9%	7.7%	20.1%	20.3%	15.4%	7.5%
7	23.4%	16.9%	23.0%	11.2%	37.1%	19.4%	8.3%	21.3%	22.1%	16.4%	7.9%
8	24.7%	18.4%	24.6%	12.3%	39.9%	20.4%	9.1%	21.7%	24.1%	17.5%	8.5%
9	25.7%	19.3%	25.3%	12.6%	42.2%	21.3%	9.7%	21.8%	25.6%	18.4%	9.0%
10	26.6%	19.8%	25.8%	12.3%	44.0%	22.3%	10.2%	21.8%	26.7%	19.5%	9.5%
11	27.5%	21.0%	26.5%	12.9%	46.0%	23.1%	10.9%	21.9%	28.5%	20.5%	10.0%
12	27.9%	22.0%	26.9%	13.8%	47.7%	23.7%	11.5%	22.1%	29.8%	20.9%	10.4%
13	28.5%	23.0%	27.9%	14.7%	49.5%	24.6%	11.9%	22.3%	31.1%	21.5%	10.7%
14	28.5%	24.6%	28.0%	15.8%	51.6%	25.1%	12.6%	22.2%	32.7%	22.6%	11.1%
15	28.9%	25.6%	27.9%	16.2%	52.5%	25.6%	12.9%	21.8%	33.8%	23.0%	11.2%
16	29.2%	25.9%	28.1%	16.0%	53.4%	25.4%	13.4%	22.1%	34.3%	23.5%	11.4%
17	29.1%	26.7%	27.7%	15.6%	54.0%	25.8%	13.7%	22.1%	35.2%	24.1%	11.8%
18	29.2%	27.1%	27.1%	16.5%	55.4%	26.0%	14.2%	22.4%	36.2%	24.1%	11.8%
19	29.1%	27.6%	27.5%	16.8%	55.2%	26.1%	14.3%	22.3%	36.5%	24.2%	11.7%
20	29.2%	28.3%	27.8%	17.7%	56.2%	26.4%	14.6%	21.9%	37.8%	24.1%	11.7%
21	29.7%	30.0%	28.2%	18.8%	58.1%	27.0%	16.0%	21.8%	40.1%	25.3%	12.1%
22	30.1%	30.2%	28.0%	18.5%	58.4%	27.4%	16.2%	21.7%	40.3%	25.9%	12.3%
23	29.6%	29.6%	28.7%	17.9%	58.7%	27.5%	15.9%	21.3%	40.0%	25.7%	12.3%
24	29.3%	29.4%	27.5%	17.4%	58.5%	26.2%	16.6%	21.5%	40.1%	24.6%	12.0%
25	29.8%	29.8%	28.0%	18.5%	59.1%	27.0%	15.7%	21.1%	41.3%	25.1%	12.0%
26	29.5%	29.5%	30.1%	18.6%	58.6%	26.6%	15.9%	22.2%	40.2%	23.9%	11.6%
27	29.9%	29.4%	29.1%	19.3%	58.1%	27.0%	15.9%	22.3%	40.0%	25.2%	11.9%
28	29.4%	32.4%	28.7%	21.2%	60.9%	26.7%	17.7%	21.0%	43.0%	26.6%	12.4%
29	29.9%	33.0%	28.4%	21.1%	62.2%	28.0%	18.1%	19.5%	44.8%	27.6%	12.9%
30	30.5%	30.5%	28.9%	17.8%	59.3%	26.8%	16.0%	19.4%	42.0%	25.6%	11.1%
31	35.1%	25.2%	29.5%	14.1%	56.5%	26.2%	14.5%	22.0%	36.2%	22.4%	8.5%

8) 対象者数とC項目の発生割合

C項目の発生割合を示しているのが図6-8のグラフである。いずれの項目も発生割合が低い。基本的には減少傾向を示しているが、骨の手術だけは増加傾向を示している。骨の手術を行った患者は、退院日が近づくにつれて発生割合が減少しているが、他の項目は退院日が近づくに従って発生割合が増えているということであるが、手術後に、直ぐに退院している割合が高いという考え方もできる。

図6-8 対象者数とC項目の発生割合

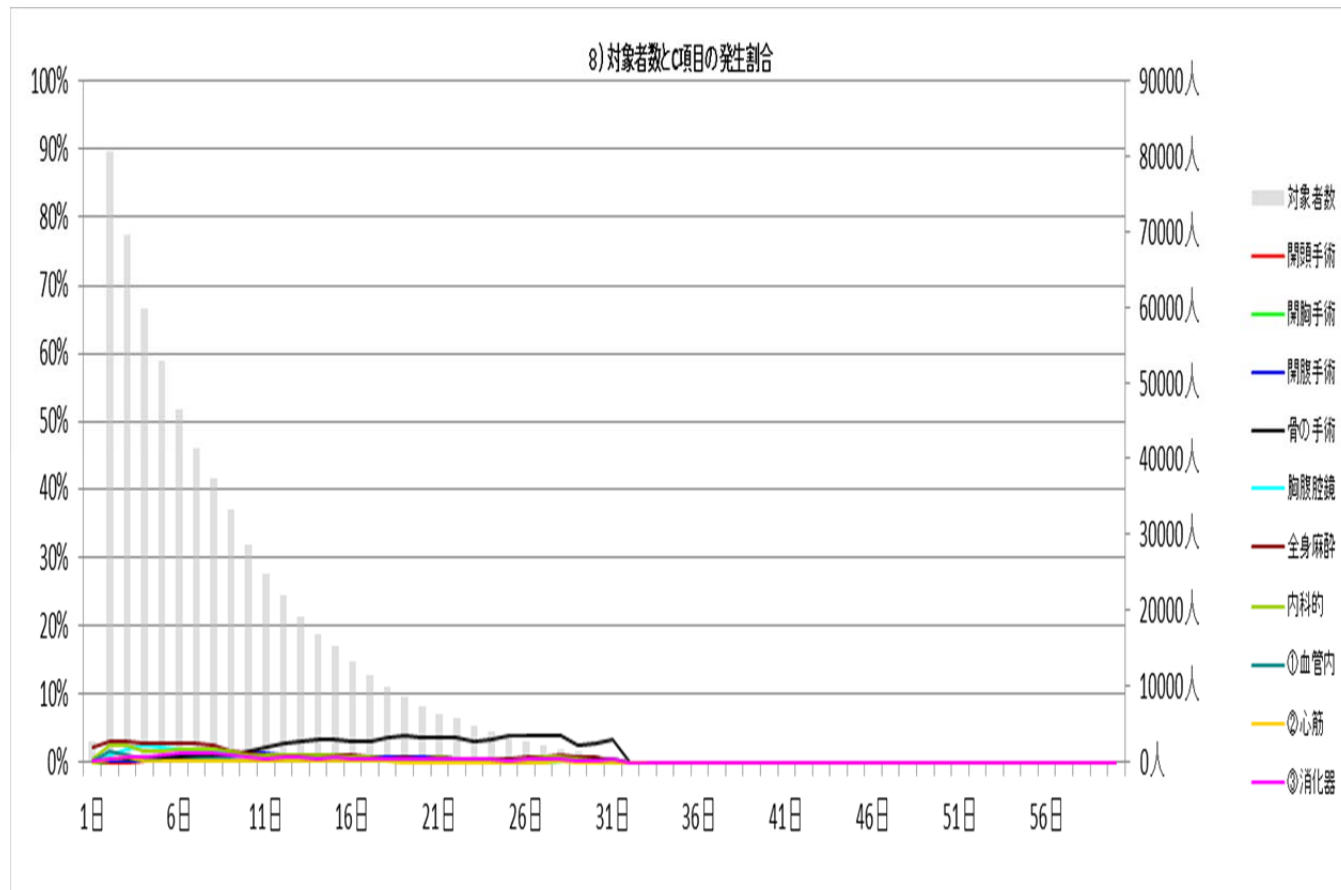


表 6-9 対象者数と C 項目の発生割合

経過日数	開頭手術	開胸手術	開腹手術	骨の手術	胸腹腔鏡	全身麻酔	内科的	①血管内	②心筋	③消化器
1	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	2.3%	0.4%	0.2%	0.0%	0.2%
2	0.0%	0.1%	0.1%	0.5%	1.0%	3.2%	2.6%	1.6%	0.6%	0.5%
3	0.1%	0.1%	0.2%	0.5%	1.9%	3.0%	2.4%	1.1%	0.7%	0.7%
4	0.1%	0.1%	0.3%	0.6%	2.5%	2.8%	1.6%	0.4%	0.3%	0.9%
5	0.1%	0.2%	0.7%	0.6%	2.2%	2.8%	1.6%	0.3%	0.1%	1.2%
6	0.2%	0.2%	1.1%	0.7%	1.9%	2.8%	1.8%	0.3%	0.1%	1.3%
7	0.2%	0.2%	1.3%	0.8%	1.7%	2.9%	2.0%	0.4%	0.2%	1.4%
8	0.2%	0.2%	1.5%	1.0%	1.7%	2.4%	2.0%	0.5%	0.3%	1.2%
9	0.3%	0.3%	1.4%	1.2%	1.4%	1.7%	1.6%	0.4%	0.3%	0.9%
10	0.3%	0.2%	1.4%	1.6%	1.2%	1.3%	1.1%	0.3%	0.1%	0.7%
11	0.2%	0.3%	1.3%	2.2%	1.0%	1.1%	1.0%	0.3%	0.1%	0.6%
12	0.2%	0.3%	1.2%	2.8%	0.9%	1.0%	1.0%	0.3%	0.1%	0.7%
13	0.3%	0.2%	1.1%	3.1%	0.9%	1.1%	1.0%	0.3%	0.1%	0.7%
14	0.2%	0.3%	1.1%	3.3%	0.7%	1.2%	1.0%	0.2%	0.1%	0.6%
15	0.2%	0.2%	1.0%	3.3%	0.5%	1.2%	0.9%	0.2%	0.1%	0.6%
16	0.2%	0.2%	0.8%	3.1%	0.4%	0.9%	0.8%	0.2%	0.1%	0.6%
17	0.2%	0.2%	0.8%	3.2%	0.3%	0.8%	0.6%	0.2%	0.1%	0.4%
18	0.2%	0.2%	0.8%	3.5%	0.3%	0.6%	0.5%	0.1%	0.1%	0.3%
19	0.1%	0.2%	0.8%	3.9%	0.3%	0.6%	0.5%	0.2%	0.0%	0.3%
20	0.1%	0.1%	0.8%	3.8%	0.4%	0.6%	0.6%	0.2%	0.0%	0.4%
21	0.2%	0.1%	0.6%	3.7%	0.3%	0.8%	0.7%	0.2%	0.0%	0.5%
22	0.2%	0.1%	0.5%	3.6%	0.2%	0.6%	0.5%	0.1%	0.0%	0.4%
23	0.2%	0.1%	0.4%	3.1%	0.1%	0.4%	0.5%	0.1%	0.0%	0.4%
24	0.2%	0.1%	0.3%	3.3%	0.2%	0.4%	0.5%	0.1%	0.0%	0.4%
25	0.2%	0.2%	0.4%	3.9%	0.2%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%
26	0.2%	0.1%	0.5%	4.0%	0.1%	0.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%
27	0.2%	0.1%	0.5%	3.9%	0.0%	0.9%	0.7%	0.1%	0.0%	0.6%
28	0.3%	0.2%	0.6%	3.8%	0.2%	0.9%	0.6%	0.1%	0.1%	0.5%
29	0.3%	0.1%	0.5%	2.5%	0.3%	0.8%	0.5%	0.2%	0.0%	0.3%
30	0.3%	0.3%	0.5%	2.7%	0.1%	0.7%	0.3%	0.1%	0.0%	0.2%
31	0.0%	0.0%	0.4%	3.5%	0.0%	0.2%	0.6%	0.2%	0.0%	0.4%

9) 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC0 点の発生割合

0 点の発生割合を示したのが図 6-9 のグラフである。基本的に退院 2 日目以降は減少傾向にあるが、C0 点に関しては、若干の増加傾向が見て取れる。

図 6-9 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC0 点の発生割合

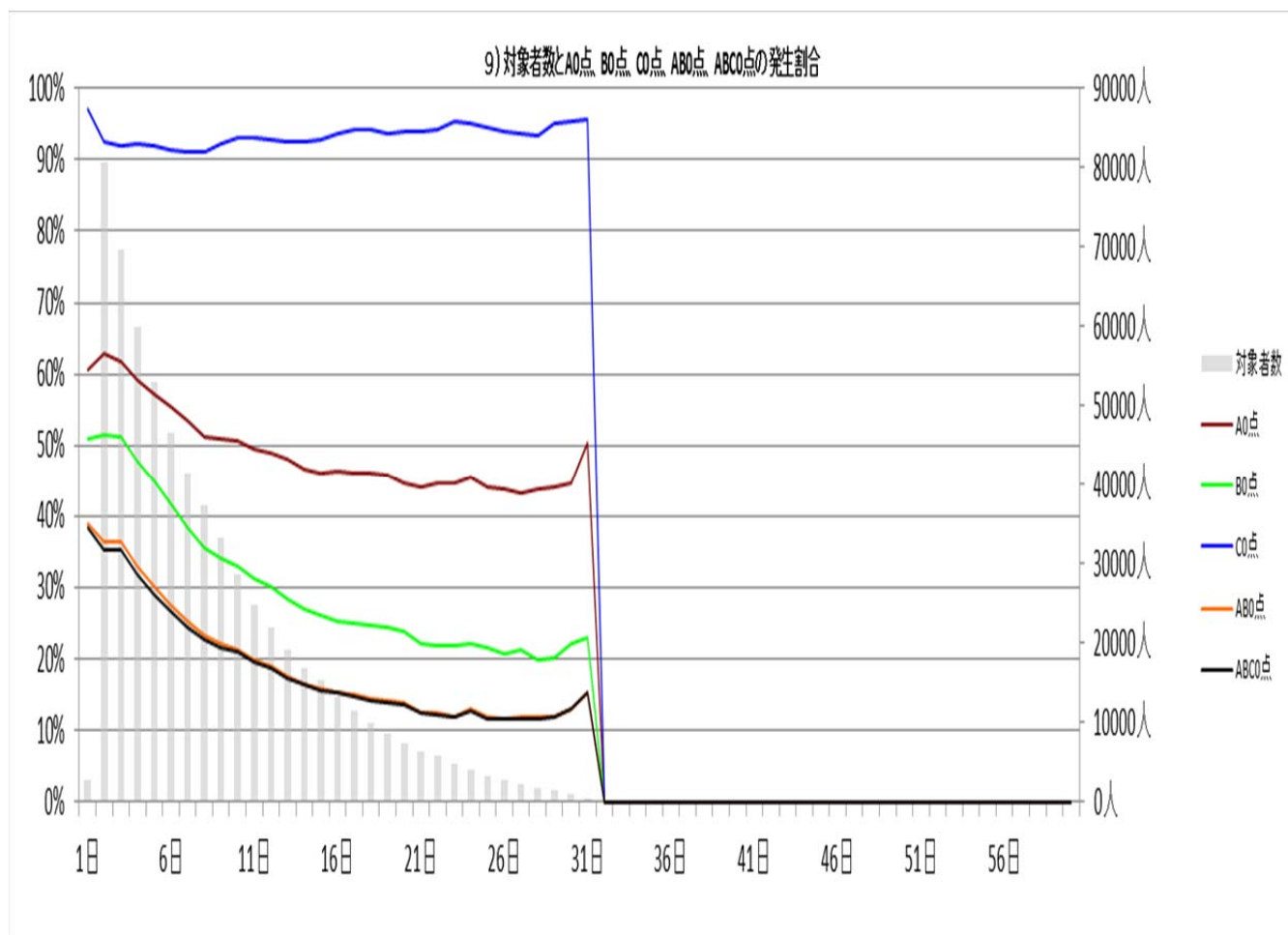


表 6-10 対象者数と A0 点、B0 点、C0 点、AB0 点、ABC9 点の発生割合

経過日数	A0点	B0点	C0点	AB0点	ABC0点
1	60.7%	51.0%	97.1%	39.0%	38.4%
2	62.8%	51.4%	92.6%	36.5%	35.2%
3	61.6%	51.1%	92.0%	36.5%	35.3%
4	59.2%	47.9%	92.2%	33.0%	31.8%
5	57.2%	44.8%	92.0%	30.1%	29.0%
6	55.4%	41.9%	91.4%	27.7%	26.6%
7	53.4%	38.5%	91.0%	25.3%	24.5%
8	51.3%	35.7%	91.1%	23.2%	22.7%
9	50.9%	34.0%	92.3%	22.1%	21.7%
10	50.6%	33.0%	93.2%	21.3%	21.0%
11	49.6%	31.1%	93.0%	19.8%	19.6%
12	48.9%	30.0%	92.7%	19.0%	18.7%
13	48.1%	28.4%	92.5%	17.7%	17.4%
14	46.6%	27.0%	92.5%	16.6%	16.4%
15	46.0%	26.2%	92.7%	15.8%	15.5%
16	46.3%	25.4%	93.8%	15.3%	15.2%
17	46.2%	24.9%	94.2%	15.0%	14.9%
18	46.0%	24.6%	94.1%	14.4%	14.3%
19	45.7%	24.3%	93.7%	14.2%	14.0%
20	44.8%	23.8%	93.8%	13.8%	13.7%
21	44.0%	22.2%	93.8%	12.6%	12.4%
22	44.7%	21.8%	94.4%	12.4%	12.3%
23	44.6%	21.8%	95.2%	11.9%	11.9%
24	45.5%	22.2%	95.2%	12.9%	12.8%
25	43.9%	21.7%	94.5%	11.9%	11.7%
26	43.9%	20.6%	94.0%	11.7%	11.5%
27	43.3%	21.2%	93.8%	11.8%	11.7%
28	43.7%	19.9%	93.4%	11.7%	11.6%
29	43.9%	20.2%	95.1%	11.9%	11.9%
30	44.7%	22.2%	95.3%	13.0%	13.0%
31	50.3%	22.9%	95.6%	15.2%	15.2%

7. まとめ

本研修では、相当数の病院によるデータ提出協力があり、多くの分析データが集まった。結果として、我が国の一般病棟の必要度の平均的な状況だと推測できる分析結果が得られた。H ファイルでは、退院 1 日目のデータが欠けるという欠点があるが、「日別」「入院経過」「退院経過」の 3 種類の分析が可能になった。

「日別」のデータからは、まさしく平均的な日毎の必要度状況とは、どのような状況であるかが分かった。更に、を調べることで、詳細な状況が分かった。また、ある日の評価状況を見ることで、ある日の「入院経過」「退院経過」の状況が分かることになり、全体的な「入院経過」「退院経過」の状況を理解する上で、その解釈の仕方が分かるようになった。

「入院経過」では、入院何日目の患者であるかという事に着目して分析することで、入院日からの平均的な患者の必要度の変化状況が掴めた。大雑把な解釈ではあるが、入院患者は入院してからどのような経過を辿っていくかが把握可能になっている。

「退院経過」では、退院何日目の患者であるかという事に着目して分析することで、退院日からさかのぼって平均的な患者の必要度の変化状況が掴めた。大雑把な解釈ではあるが、退院患者は退院までどのような経過を辿っていくかが把握可能になっている。

本報告書は、一般病棟の平均的な必要度の状況を示すことができた。また、分析ツールを使用しての結果となっており、各病院が分析ツールを活用して自病院及び自病棟の必要度の状況を分析することで平均的な必要度の状況と比較することが可能になったといえる。

今後の課題としては、H ファイルのデータでは無く、日々の評価データに対する同様な分析ができることが望まれる。日々の評価データは、退院日においても評価することが求められていることから、退院 1 日目の状況が把握でき、病棟毎にどのような必要度の経過を辿るかを分析することが可能になる。また、H ファイルは、月末にならないと作成できないが、日々の評価データから分析できれば、月中であっても必要度の評価状況を分析することが可能になる。つまり、評価データを入力し終えた時点で、「日別」「入院経過」「退院経過」の 3 種類の分析が可能になるということであり、退院予定日を含めた分析を行うことでその後の必要度の状況を推測することも可能になると思われる。

<資料編>

資料1： 匿名化された「Hファイル」データ提供の案内

資料2： 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Iに係る評価票

資料3： 分析ツール画面

2019 年 2 月 24 日

日本臨床看護マネジメント学会

「重症度、医療・看護必要度」ステップアップ研修における
匿名化された「H ファイル」データ提供のご協力について

日本臨床看護マネジメント学会は、臨床看護に関わるマネジメントについての研究と研修を通じて、新たな価値を生み出すことを理念としており、現在、「重症度、医療・看護必要度」のデータを用いた、これからの看護管理の方法論の開発と臨床への応用に関して研究を進めております。

つきましては、本研究推進のために、本研修の受講者を対象に、今年度の 1 カ月分の匿名化された「H ファイル」のご提供をお願いしている次第です。本データ提供は、受講の必須条件ではなく、趣旨をご理解いただき、ご協力いただける病院にのみご提供をお願いするものです。

尚、本データ提供にご協力いただきました病院には、本研修のネットワークシステムを通じ、研究班が開発しました重症度、医療・看護必要度のデータに關します分析ツール等の成果物をご提供させていただきます。

なるべく多くの病院にご理解を賜り、本データ提供にご協力いただけることをお願い申し上げます。

1. ご提供いただきたい対象データ

2018 年 10 月の 1 カ月分の「H ファイル」（病院毎に 1 ファイルのみ）

2. 提出データに対する匿名化

提出データは、病院、病棟、患者を分からなくするために匿名化させていただきます。つまり、個人情報でないデータとして、本研究に使用させていただきます。

匿名化につきましては、以下のコード変換を行う匿名化ツールをご協力いただける受講者に、本研修のネットワークシステムを通じてご提供させていただきます。

施設コード：受信後にデータ提供毎に付される番号を付番

病棟コード：病棟毎に異なる意味のない番号に変換

データ識別番号（患者コード）：患者毎に異なる意味のない番号に変換

3. データ提供方法

予め H ファイルを匿名化ツールにより、H ファイルを匿名化済 H ファイルに変換後、暗号化し、本研修のネットワークシステムにより、匿名化済 H ファイルを送信していただきます。本研修のネットワークシステム上では、アンケートや匿名化済 H ファイルはすべて暗号化して管理されます。ご提供いただいたデータは、復号化後に研究に使用いたしますが、匿名化済 H ファイルとして利用することになり、病院、病棟、患者を特定できません。

4. データの取り扱い

「H ファイル」の提供元である病院名は一切公表いたしません。匿名化された「H ファイル」データではありますが、本学会の倫理規定に則り、慎重かつ厳重に保管し、本研修に掲げた利用目的以外には利用いたしません。尚、施設コードが匿名化され、医療機関を特定できないため、「H ファイル」データ提供後にデータの使用停止や廃棄のご要望には応じることができない旨をご承知おきください。

以上

資料 2：一般病棟用の重症度、医療・看護必要度 I に係る評価票

A モニタリング及び処置等		選択肢(配点)		
		0点	1点	2点
1	創傷処置 ①創傷の処置(褥瘡の処置を除く)、②褥瘡の処置	なし	あり	
2	呼吸ケア(喀痰吸引のみの場合を除く)	なし	あり	
3	点滴ライン同時3本以上の管理	なし	あり	
4	心電図モニター管理	なし	あり	
5	シリンジポンプ管理	なし	あり	
6	輸血や血液製剤管理	なし	あり	
7	専門的な治療・処置 ①抗悪性腫瘍剤の使用(注射剤のみ) ②抗悪性腫瘍剤の内服管理 ③麻薬の使用(注射剤のみ) ④麻薬の内服、貼付、坐剤管理 ⑤放射線治療 ⑥免疫抑制剤管理 ⑦昇圧剤の使用(注射剤のみ) ⑧抗不整脈剤の使用(注射剤のみ) ⑨抗血栓塞栓薬の持続点滴の使用 ⑩ドレナージ管理 ⑪無菌治療室での治療	なし		あり
8	救急搬送後の入院	なし		あり
A 得点		点		

B 患者の状況等		選択肢(配点)		
		0点	1点	2点
9	寝返り	できる	何かにつかまればできる	できない
10	移乗	介助なし	一部介助	全介助
11	口腔清潔	介助なし	介助あり	
12	食事摂取	介助なし	一部介助	全介助
13	衣服の着脱	介助なし	一部介助	全介助
14	診療・療養上の指示が通じる	はい	いいえ	
15	危険行動	ない		ある
B 得点		点		

C 手術等の医学的状況		選択肢(配点)	
		0点	1点
16	開頭手術(7日間)	なし	あり
17	開胸手術(7日間)	なし	あり
18	開腹手術(4日間)	なし	あり
19	骨の手術(5日間)	なし	あり
20	胸腔鏡・腹腔鏡手術(3日間)	なし	あり
21	全身麻酔・脊椎麻酔の手術(2日間)	なし	あり
22	救命等に係る内科的治療(2日間) ①経皮的血管内治療 ②経皮的筋焼灼術等の治療 ③侵襲的な消化器治療	なし	あり
C 得点		点	

- 注) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度 I に係る評価票の記入にあたっては、「一般病棟用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票 評価の手引き」に基づき行うこと。
- ・ Aについては、評価日において実施されたモニタリング及び処置等の合計点数を記載する。
 - ・ Bについては、評価日の患者の状況等に基づき判断した点数を合計して記載する。
 - ・ Cについては、評価日において実施された手術等の合計点数を記載する。

一般病棟用の重症度、医療・看護必要度に係る基準

以下の①~④のいずれかに該当。

①モニタリング及び処置等に係る得点（A得点）が2点以上かつ患者の状況等に係る得点（B得点）が3点以上
②B項目のうち「B14 診療・療養上の指示が通じる」又は「B15 危険行動」に該当する患者であって、A得点が1点以上かつB得点が3点以上
③A得点が3点以上
④手術等の医学的状況に係る得点（C得点）が1点以上

資料 3： 分析ツール画面

病棟プロファイリングシステム (Hファイルによる)

1. Hファイル指定
連続する月のHファイルを順番に指定してください。

H1 H2 H3 クリア

2018年07月 2018年08月 2018年09月

2. 病棟指定
分析対象となる病棟を指定してください。
複数指定するとまとめて処理されます。

全選択

000000001
000000002
000000004
000000005
000000007
000000008
000000009
000000010
000000011
000000012
000000014
000000015
000000016
000000017
000000018
000000019
000000020

3. 分析指定
分析方法を指定すると、当該分析結果の画面が表示されます。

入院経過

日別

退院経過 終了